# 平成26年度決算に係る主要な 施策の成果に関する報告書

市川市

地方自治法第233条第5項の規定により平成26年度の本市の決算に関し、 主要な施策の成果について本書のとおり報告する。

平成27年9月4日提出

市川市長 大久保 博

議	会	費
総	務	費
民	生	費
衛	生	費55
労	働	費
農林	水産業	費
商	工	費
土	木	費
消	防	費97
教	育	費
国民復	建康保険特	别会計
下水道	直事業特別	J슷計······ 119
地方卸	]売市場事	「業特別会計······ 121
介護老	6人保健施	:設特別会計
介護係	<b>以</b> 険特別会	計
後期高	5齢者医療	特別会計
病院事	(業会計	

所管	主要施策の名称および活	<b></b>		力	も 策 の	内容	および	成果		
	市議会の活動状況 385,43 (404,60	80,489 審議者	通地方公共日 を行い、その 本会議の状況	)機能を果		、市の重要が	<b>布策に係る多</b>	くの案件に	ついて、公	正、慎重な
	〔目名〕 議会費 〔節別決算額〕	X	分 会 期	開議日数	議決件数	市長提出 案 の 他	議員提出 議 案 等	請 願	選 選	質問者数
	報酬 306,35	59,003 定例	会 95日	39∃	159件	105件	54件 (うち否決27件、審議未了1件)	15件 (うち不採択4件)	2件	109人
		74,752 臨時	会 2	2	3	1	2	0	4	0
		00,974	 委員会の開催							
		20,962								
	· ·	95,830	常任委	員 会						
		01,029	総務委	目 会		7回				
議	使用料及び賃借料		健康福祉委			6回				
нах	·	30,224	環境文教委			5回				
会	負担金補助及び交付金		建設経済委			8回				
<u> </u>		90,936								
事	公 球負	24,600 (2)	議会運営委	景会		31回				
尹		(3)	特別委員会							
務			東京外郭瑪	号张道路特	別禿昌公	5 回				
			行德臨海			4回				
局			決算審			5回				
							会派の調査に	関する特別	委員会	0 回
議							周査特別委員			0回
会		0 -	その他の会議	養の開催状	況					
-111			各派代表者	合議		28回				
費)		0 1	義会刊行物 <i>©</i>	)発行						
		(1)	市議会だよ	; 9						
			定例会号			£	F4回発行	647,650	部	
			新年号					160,000		
			号 外					160,000	部	
		(2)	会議翁	₹	1 🗉	回 120部 至	年5回発行	600	部	
		(3)	市政概要	i c				210	部	
		(4)	市政概要ノ	ヽンドブッ	ク			350	部	
		(5)	議会の概要	Ţ.				500	部	
									( ) [	りは予算現額

所管	主要施策の名称は	および決算額	施策の内容および成果
経営改革課(総務費)	民営化推進事業 〔目名〕 一般管理費 〔節別決算額〕 需用費 役務費	円 246,314 (350,000) 196,185 50,129	効率的な行政運営を推進するため、直営で管理している公の施設の経営の見直し作業を行った。 地方卸売市場については、市場事業者が「市川市地方卸売市場民営化準備会」を平成26年10月 に設立した。平成27年3月までに6回の会議を実施し、具体的な整備手法や条件・課題などについて協議を行った。 市営駐輪場については、各駐輪場の利用状況や収支について調査・分析を行い、使用料金体系 や運営手法の検討を行った。
人	障害者雇用事業 〔目名〕 人事管理費 〔節別決算額〕 賃金 需用費 役務費	4,489,096 (4,713,000) 4,440,606 27,593 20,897	「障害者の雇用の促進等に関する法律」に定める障害者の法定雇用率を確保するための施策の1つとして、平成23年4月に「チャレンジドオフィスいちかわ」を設置し、庁内から依頼のあった簡易業務等を行った。
事 課 (総務費)	職員研修事業 〔目名〕 職員の修算額〕 報費 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	11,298,556 (12,422,000) 6,237,483 1,960,005 162,978 交付金 2,938,090	時代の変化や市政の課題に的確に対応できる知識・能力を持った職員を育成するため、『市川市人材育成基本方針』および『職員研修計画』に基づき、階層別に指定研修などの集合研修を実施した。特に、政策形成能力の基礎となる法的知識を高めるため、階層別の必修研修として法令研修を実施した。  ○ 平成26年度職員研修実績  ─ 受講者数  (1)指定研修  「2)法令研修  「3)派遣研修  ・総務省自治大学校  「47人  ・市町村職員中央研修所  「47人  ・千葉県自治研修センター  「60人  ・全国地域リーダー養成塾  「1人  「市町村職員海外派遣研修  「1人  (4)その他  希望制の実務研修、職場研修支援、接遇応対向上の取り組みを実施
			法令研修受講者数 (年間·延) 173人 ( ) 内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 情報公開・個人情報保護事業 1,578,118 (1,607,300) [目名] 文書管理費 〔節別決算額〕 報酬 482,300 賃金 1,016,730 需用費 58,916 役務費 20,172	<ul> <li>○ 情報公開 市民の知る権利を保障することにより、市政運営の公正の確保と公開性の向上を図り、市の 行政活動を市民に説明する責務を果たすとともに、市民の市政への参画の促進と開かれた市政 の実現を目指した。</li> <li>(1) 公文書公開条例の運用         <ul> <li>① 公開請求件数</li> <li>498件</li> <li>內 公開等決定件数</li> <li>内 訳 全部公開</li> <li>110件 部分公開</li> <li>385件 非公開等</li> <li>3件</li> </ul> </li> </ul>
		③ 実施機関別件数
総		請   決   決定の内訳
7,0		
務		消     防     長     4     4     4     0     0       教     育     委     員     会     9     9     4     5     0       選     举     管     理     委     員     会     2     2     1     1     0       公     平     委     員     会     0     0     0     0     0       監     査     委     員     会     0     0     0     0     0       農     業     委     員     会     0     0     0     0     0
課		固定資産評価審査委員会     0     0     0     0       議     会     17     17     4     13     0
~		計 498 498 110 385 3
総		④ 非公開理由別件数
務		非     公     開     理     由     件数       第8条     非公開情報     524       第1項     公開しないことができる情報     524
費)		第1号 個人に関する情報       318         第2号 法人等の事業活動に関する情報       173         第3号 公共の安全等に関する情報       0         第4号 国等との協議等に関する情報       1         第5号 審議、検討等に関する情報       1         第6号 事務事業の執行に関する情報       0         第10条 公文書の存否に関する情報       0         第11条第2項 非公開等(文書不存在等)       1         計       525         ※なお、1件の決定に対して複数(第1号および2号に該当など)を非公開理由とする場合がある。         (2) 公文書公開審査会の運営状況       開 催 回 数 7回         諮 問 件 数 3件       3件         客 申 件 数 2件
		(3) 市政情報センターの運用 利用者数 資料数 5,139種類(9,497点)

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円	○ 個人情報保護 個人情報保護条例に基づき、個人情報の適正な取扱いおよび市民の権利保護に努めた。
総務		(1) 個人情報の保管等に関する届出       28件         業務の届出       5件         業務の廃止       5件         業務の変更       14件         目的外利用の届出       48件         外部提供の届出       618件
課		(2) 閲覧等請求件数 98件
総総		(3) 閲覧等請求に対する諾否の決定件数 98件 内訳 請 求 承 諾 84件 一 部 承 諾 5件 請 求 拒 否 9件
務 費 )		<ul> <li>(4) 個人情報保護審査会の運営状況         開催回数 4回</li></ul>
		<ul> <li>(5) 個人情報保護審議会の運営状況 開催回数 1回 諮問件数 1件 答申件数 1件</li> </ul>
広報広聴課(総務費)	インターネット放送局運営事業 1,821,916 (1,846,000) 〔目名〕 広報費 〔節別決算額〕 委託料 1,821,916	広報番組や市議会中継などの行政活動を市民に広く紹介するとともに、本市の魅力を全国に配信した。平成26年度は市制80周年記念式典映像等12本を制作し、掲載した。 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 視聴者数(年間・延再生回数) 18,145回
経営改革課(総務費)	公共施設マネジメント推進事業 7,507,026 (10,202,000) [目名] 財産管理費 〔節別決算額〕 委託料 6,762,636 使用料及び賃借料 744,390	公共施設の効率的な管理・運営を図る基礎資料とするため、本市が保有する施設の現状(総量および内訳、老朽化の状況、利用・運営状況)および将来更新費用について、図やグラフにわかりやすくまとめた「公共施設白書」を作成した。また、保全情報システム(BIMMS)への基本情報入力作業を進めた。  (1) 公共施設白書作成 総ページ数 210ページ (2) BIMMSへの基本入力作業 建物基本情報登録数 558棟  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 年度事業内容の達成率(年度末) 100%

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	門 庁舎整備事業 823,502,294 (825,303,000) 〔目名〕 庁舎整備費 〔節別決算額〕 需用費 140,797	新庁舎基本設計を作成するため、新庁舎に設置する市民活動支援スペースについて、公募市民などによる市民ワークショップを開催し「市民ワークショップからの提言書」を得た。「庁舎整備基本構想」および「市民ワークショップからの提言書」に基づき、新庁舎の基本設計案を作成し、市民説明会やパブリックコメントを経て、基本設計を策定した。庁舎の建て替えに先立ち、耐震性に課題のある本庁舎(第2庁舎)の荷重等の負荷軽減および来庁者の安全確保のため、新たに南八幡仮設庁舎を設置し、一部の部署の移転を行った。庁舎建設期間中の財政負担の平準化を図るため、庁舎整備基金への積み立てを行った。
	役務費 917,812	
	委託料 121,912,279 使用料及び賃借料 50,754,070	○ 市民ワークショップの開催 平成26年2月 市民活動支援スペースについて議論する新庁舎建設市民ワークショップ参加 者を広報、市公式Webサイトで募集。
	負担金補助及び交付金	3月~7月 公募市民など(55人)による市民ワークショップを延5回開催。 7月 市民ワークショップより市長へ提言。
新	5,213,160 積立金 644,564,176	○ 新庁舎基本設計の策定
庁		平成26年10月 広報特別号で「新庁舎基本設計案」を公表。あわせて、市民説明会の開催、パブリックコメントの実施を案内。
		10月 市内4会場で基本設計案に関する市民説明会を開催。(参加者 延74人)
舎		10月~11月 31日間のパブリックコメント実施。(応募意見数 20人延52件) 12月 新庁舎基本設計策定を広報で公表。
建		○ 仮庁舎への移転
設		<ul> <li>・移転日 平成26年5月7日</li> <li>・移転先 南八幡仮設庁舎(南八幡1丁目17番15号)</li> <li>・移転部署 福祉部 福祉事務所、市営住宅課</li> </ul>
課		教育委員会 教育総務部 教育政策課、就学支援課、教育施設課
		学校教育部 義務教育課、指導課、保健体育課 生涯学習部 生涯学習振興課、青少年育成課、社会教育課
総		○ 庁舎整備基金
務		・平成24年4月1日設置
		<ul><li>・平成26年度末基金残高 2,562,773,801円</li><li>・積立目標額 27年度末時点31.5億円(積立目標額まで約5億9千万円)</li></ul>
費		
		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 各年度の事業内容の達成率(年度末)100% ・新庁舎基本設計を策定した。
		・仮庁舎への移転を行い、耐震性に課題のある第2庁舎の無人化を図り来庁する市民および職員の安全を確保した。 ・庁舎整備基金への積立を行った。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
企 画 課(総 務 費)	円 広域行政推進事業 150,000 (150,000) 〔目名〕 企画費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 150,000	京葉広域行政連絡協議会において、船橋市および浦安市と連携を図り、情報交換をはじめ共通 課題の解決に向けた研究などの活動を行った。 〔主な取り組み〕 ①広域行政事業の調査・研究 ②広域行政課題への対応 ③県に対する要望活動 ④広域行政問題研修会の開催 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 国・県への要望に対する前向きな回答の件数(年間・延) 7件
地域防災課(総務費)	防災用品備蓄事業	大災害発生時に家屋の倒壊、消失等で避難所生活を余儀なくされた市民等に対し、食料等の供給ができるよう災害用備蓄を行った。平成26年12月には「市川市備蓄計画」を策定し、本計画に基づいて全市立小・中学校の余裕教室や防災用倉庫内に食料や毛布等の生活必需品、資器材等の備蓄を進めた。 平成26年度購入実績(主なもの)    No

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
地域防災課(総務費)	円 地域防災力強化事業 7,346,915 (8,562,915) [目名] 危機管理対策費 [節別決算額] 需用費 785,275 委託料 1,263,440 負担金補助及び交付金 5,298,200	災害発生時は地域住民の自助・共助が減災に繋がることから、防災訓練や自主防災組織の育成、防災講演会等を実施した。 また、災害時において有効な防災体制である小学校区防災拠点を整備するため「小学校区防災拠点協議会」の設立を呼びかけ、活動を支援した。 加えて、自主防災組織における共助の取り組みを支援するため、防災用資器材等購入に対する補助制度を実施した。
総務課(総務費)	住居表示維持管理事業 5,768,485 (6,457,000) [目名] 住居表示整備費 [節別決算額] 賃金 1,807,170 需用費 657,595 委託料 3,303,720	<ul> <li>○ 住居表示台帳の再整備および住居表示街区表示板の取付、取替住居表示実施後20年以上経過した区域について現状業務との整合を図るため、現地調査を行って住居表示台帳の再整備を実施すると共に、同区域内の住居表示街区表示板の取付、取替を行った。</li> <li>(区域)</li> <li>鬼高1丁目~4丁目</li> <li>○ 住居表示街区案内板の修繕案内板修繕 1基(船橋市本中山2丁目17番)</li> </ul>
情報システム課(総務費)	社会保障・税番号制度基幹系 システム改修事業 81,009,080 (104,084,000) [目名] 情報システム費 [節別決算額] 委託料 78,895,080 負担金補助及び交付金 2,114,000	社会保障・税制度で個人番号の利活用を図るため、自治体間の枠を超えた情報共有・情報連携できる仕組みの構築(住民記録システム等の改修)を行った。 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 事業内容の達成率(年度末) 77.9%

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容	: および ,	成 果	
	円 防犯灯設置費等補助金 245,151,300 (250,023,000) 〔目名〕 地域振興費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 245,151,300	自治会等が、防犯灯の設置および維持管理を るとともに、市民生活の安全に資することを目 した。 平成26年4月1日現在の防犯灯数 24,963 平成26年度設置灯数 1,993炊 (うちLED灯設置灯数 1,801炊 平成26年度撤去灯数 1,073炊	的として、費用の 灯 灯 灯		
地 域 振 興 課	自治会等集会施設整備事業 等補助金 18,155,000 (19,810,000) 〔目名〕 地域振興費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 18,155,000	自治会等が地域住民の連携とふれあいを図り る建物の新築・改修、用地の購入または倉庫の また、集会施設を借上げる場合に、その費用 集会施設新築 1件 集会施設改修 5件 集会施設増築等(耐震補強) 1件 倉庫新築 2件 集会施設借上げ 10件	新築を行う場合に	こ費用の一部を	
(総務費)	地域ふれあい館管理運営事業 62,700,997 (63,562,188) [目名] 地域振興費 [節別決算額] 賃金 34,532,932 需用費 9,015,396 役務費 691,158 委託料 2,577,567 使用料及び賃借料	地域ふれあい館は、地域住民相互の交流およとにより、地域コミュニティの形成を目指すこ利用者は、自治会をはじめ、趣味のクラブや広く、また市が主催するいきいき健康教室などのが利用し、住民相互の地域コミュニティの形成      地域ふれあい館利用状況     利 用 区 分自治会関係 青少年団体 趣味・クラブ団体 育児団体 ボランティア団体	とを目的としたが 青少年団体、育界の会場としても利 に寄与した。 利用団体 299 団体 48 4,129 270 206	施設である。 記団体、ボラン 用されるなど年 利用回数 1,229 <sup>回</sup> 67 12,063 676 509	ティア団体など幅 E間約14万人(延) 利用人数(延) 17,665 人 798 94,846 10,569 6,883
	15,827,676 備品購入費 56,268	市 (行政) ほか 計 (参考) ・施設数 13施設 ・部屋数 28部屋 ・開館時間 9時~21時 (但し、12時以降はう・休館日 毎月、最終月曜日 年末・年始(12月28			11,410 142,171

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
地域振興課(総務費)	円 自治会総合支援事業 622,386 (960,714) 〔目名〕 地域振興費 〔節別決算額〕 需用費 295,362 委託料 259,200 備品購入費 67,824	自治会の役割などを様々な形で紹介するなどPRを進めることや、自治会への加入によるインセンティブを増やすことにより、自治会員の新規加入を促進する。自治会の行事紹介や自治会の人材の発掘などに対する支援策を行った。  1. 自治会員の加入促進 ①花の種の袋に自治会加入のPRを掲載して、各自治会に配付した。 ②懸垂幕を本庁前に設置して、新規加入キャンペーン期間とした。 ③自治会連合協議会と連携して、市民まつり、行徳まつり等で加入促進リーフレットおよび啓発グッズを配付するとともに、自治会活動を紹介するDVDの放映やバネル展示を行った。  2. PRの強化 ①市のWebサイトで自治会行事(お祭り、文化行事、スポーツイベント)の紹介を行った。 ②自治会紹介DVDを作成し、市民課等の待ち時間やイベント等に放映を実施した。  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 自治会アンケートで自治会総合支援事業について効果があると回答した割合(年度末) 50%
男女共同参画課(総務費)	男女共同参画推進事業 398,521 (528,000) [目名] 男女共同参画費 [節別決算額] 報酬 109,200 報償費 220,000 需用費 40,881 役務費 28,440	市川市男女共同参画社会基本条例の目的である「男女共同参画社会を実現するため、男女がお互いに人権を尊重し、共に平等に社会参画し、生き生きと安心して暮らしていける市川市を築くため」、市川市男女共同参画を本計画に基づく第5次実施計画(平成26年度から28年度)により、あらゆる分野への男女共同参画の促進、ワーク・ライフ・バランスの推進による職場における男女共同参画の実現、人権を侵害する暴力の根絶などを主要課題とし施策を行った。 市川市男女共同参画推進審議会の開催実績 (審議会委員定数 15人) 平成26年10月16日開催 議題 第4次実施計画の年次報告について ・ DV防止基本計画の年次報告について ・ 男女共同参画に関するeーモニターアンケートについて ・ DVに関するeーモニターアンケートについて

听管	主要施策の名称お	よび決算額	施策の内容および	成果		
	人権啓発事業	円 3,201,112	人権尊重意識の普及・高揚を図るため、人権啓発講演会等	を実施し、	人権啓発	を推進した
		(3,204,000)	・人権擁護委員の日記念(6月1日)			
	〔目名〕		特設相談窓口設置			
	男女共同参画費		映画上映会「めぐみ ― 引き裂かれた家族の 30 年」			
	〔節別決算額〕		· 人権週間 12 月 4 日~ 10 日			
	需用費	1,394,412	本庁特設相談窓口設置(12月10日)			
	役務費	6,000	人権週間の懸垂幕の掲示			
	委託料	498,000	小中学生人権原画ポスター展示			
	負担金補助及びる	交付金	・人権の花運動			
		1,302,700	市内公立小学校39校と特別支援学校2校舎へ人権の花の	)苗等を配	布	
男			<ul><li>・市民まつりへの出展(11月1日)</li></ul>	⇒t. 346		
•			人権課題パネルアンケート、キャラクター輪投げによる	啓発		
			<ul><li>・ヒューマンフェスタいちかわ 2014 (12 月7日)</li></ul>			
女			文化会館小ホール 240人			
			中学生人権作文コンテスト優秀作品朗読			
共			ハンドベル「すずらん」演奏 元千葉ロッテマリーンズ GG 佐藤氏トークショー			
			「妄想のすすめ」〜諦めないで夢をつかむには〜			
司			女忠のリリタの」で師めないで多をうかむにはで			
,	男女共同参画セ	ンカー護庫	男女共同参画社会の実現を目指し、市民等に対して男女共	同会画に思	月する知識	め理解を治
	事業	マノ 神座	ため、各種講座や講演会等を実施した。	内多画に		ハマ土月十七ル
参	学术					
		1 179 165	ため、自住所住、時段女子と天地した。			
		1,178,165	講座・講演会実績			
	「日夕〕	1,178,165 (1,218,700)		回数	参加者	託児
	[目名]		講座・講演会実績	回数 3回	参加者 47人	託児 20人
蓟	男女共同参画費		講座・講演会実績     名	_		
画	男女共同参画費 〔節別決算額〕	(1,218,700)	講座・講演会実績     名	3回 2 2	47人 66 62	20人 5 0
画	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金	(1,218,700) 111,700	講座・講演会実績     名	3回 2	47人 66	20人 5
画果	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績	3回 2 2 1	47人 66 62 58	20人 5 0 0
画果	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金	(1,218,700) 111,700	講座・講演会実績     名	3回 2 2	47人 66 62	20人 5 0 0
画课(総	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績	3回 2 2 1 3	47人 66 62 58	20人 5 0 0
画课(総	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績     名	3	47人 66 62 58 17 126	20 \( \) 5 0 0 4 26
画课(総	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績     名	3 III 2 2 2 1 1 3 5 1 1	47人 66 62 58 17 126 11	20 \( \) 5 0 0 4 26 0
画 果 ( 窓	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績         名       称         女性向け社会復帰支援セミナー         ウィズ・カレッジ 14         婚活支援セミナー         潜在力を地域で活かす 「女性・高齢者再デビュー推進フォーラム」         就労支援講座         女性起業塾 Ichikawaワタシの夢起業塾         Ichikawaワタシの夢起業塾 ~フォローアップ         WLB検定&バルーンアート体験         親子DEクッキング         男性の料理教室	3回 2 2 1 3 5 1	47人 66 62 58 17 126 11	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0
画课(総務	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績名称女性向け社会復帰支援セミナーウィズ・カレッジ '14婚活支援セミナー潜在力を地域で活かす 「女性・高齢者再デビュー推進フォーラム」 就労支援講座女性起業塾 Ichikawa ワタシの夢起業塾 Ichikawa ワタシの夢起業塾 ~フォローアップ WLB検定&バルーンアート体験 親子DEクッキング 男性の料理教室 女性のための情報&アートスペース ベルヴィ	3回 2 2 1 3 5 1 1 1 4	47人 66 62 58 17 126 11 100 16 79	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0 0 0 0 0 0 0
画课(総	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績         女性向け社会復帰支援セミナーウィズ・カレッジ 14         婚活支援セミナー潜在力を地域で活かす「女性・高齢者再デビュー推進フォーラム」就労支援講座女性起業塾 I c h i k a w a ワタシの夢起業塾I c h i k a w a ワタシの夢起業塾I c h i k a w a ワタシの夢起業塾 ~フォローアップWLB検定&バルーンアート体験親子DEクッキング男性の料理教室女性のための情報&アートスペース ベルヴィI c h i k a w a 女性起業家交流会	3回 2 2 1 3 5 1 1 1 4 1	47人 66 62 58 17 126 11 100 16 79 7	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
画课(総	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績         名       称         女性向け社会復帰支援セミナー         ウィズ・カレッジ '14         婚活支援セミナー         潜在力を地域で活かす 「女性・高齢者再デビュー推進フォーラム」         就労支援講座         女性起業塾 Ichikawaワタシの夢起業塾         Ichikawaワタシの夢起業塾 ~フォローアップ         WLB検定&バルーンアート体験         親子DEクッキング         男性の料理教室         女性のための情報&アートスペース ベルヴィ         Ichikawa女性起業家交流会         女性起業チャレンジフェスタinいちかわ	3回 2 2 1 3 5 1 1 1 4 1	47人 66 62 58 17 126 11 100 16 79 7 26 160	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
画课(総	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績         名       称         女性向け社会復帰支援セミナー         ウィズ・カレッジ 14         婚活支援セミナー         潜在力を地域で活かす 「女性・高齢者再デビュー推進フォーラム」         就労支援講座         女性起業塾 Ichikawaワタシの夢起業塾         Ichikawaワタシの夢起業塾 ~フォローアップ         WLB検定&バルーンアート体験         親子DEクッキング         男性のための情報&アートスペース ベルヴィ         Ichikawa女性起業家交流会         女性起業チャレンジフェスタinいちかわ         親子DE多文化交流	3	47人 66 62 58 17 126 11 100 16 79 7 26 160 20	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
画课(総務	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	諸座・講演会実績         名       称         女性向け社会復帰支援セミナー       ウィズ・カレッジ '14         婚活支援セミナー       潜在力を地域で活かす「女性・高齢者再デビュー推進フォーラム」         就労支援講座       女性起業塾 I c h i k a w a ワタシの夢起業塾         I c h i k a w a ワタシの夢起業塾 ~フォローアップ         WL B検定&バルーンアート体験         親子DEクッキング         男性の料理教室         女性のための情報&アートスペース ベルヴィ         I c h i k a w a 女性起業家交流会         女性起業チャレンジフェスタ i n いちかわ         親子DE多文化交流         防災セミナー	3	47人 66 62 58 17 126 11 100 16 79 7 26 160 20 52	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
画课(総	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績         名       称         女性向け社会復帰支援セミナー         ウィズ・カレッジ 14         婚活支援セミナー         潜在力を地域で活かす 「女性・高齢者再デビュー推進フォーラム」         就労支援講座         女性起業塾 Ichikawaワタシの夢起業塾         Ichikawaワタシの夢起業塾 ~フォローアップ         WLB検定&バルーンアート体験         親子DEクッキング         男性のための情報&アートスペース ベルヴィ         Ichikawa女性起業家交流会         女性起業チャレンジフェスタinいちかわ         親子DE多文化交流	3	47人 66 62 58 17 126 11 100 16 79 7 26 160 20	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
画 果 ( 窓	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績         名       称         女性向け社会復帰支援セミナー         ウィズ・カレッジ '14         婚活支援セミナー         潜在力を地域で活かす 「女性・高齢者再デビュー推進フォーラム」         就労支援講座         女性起業塾 I c h i k a w a ワタシの夢起業塾         I c h i k a w a ワタシの夢起業塾 ~フォローアップ         WL B検定&バルーンアート体験         親子DEクッキング         男性の料理教室         女性のための情報&アートスペース ベルヴィ         I c h i k a w a 女性起業家交流会         女性起業チャレンジフェスタ i n いちかわ         親子DE多文化交流         防災セミナー         相手の心に響く印象力を	3	47人 66 62 58 17 126 11 100 16 79 7 26 160 20 52	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
画课(総	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績名称女性向け社会復帰支援セミナーウィズ・カレッジ 14婚舌支援セミナー潜在力を地域で活かす 「女性・高齢者再デビュー推進フォーラム」 就労支援講座女性起業塾 Ichikawaワタシの夢起業塾 Ichikawaワタシの夢起業塾 ~フォローアップ WLB検定&バルーンアート体験 親子DEクッキング 男性の料理教室 女性のための情報&アートスペース ベルヴィ Ichikawa女性起業家交流会 女性起業チャレンジフェスタinいちかわ 親子DE多文化交流 防災セミナー 相手の心に響く印象力を 「表現する力」を身につけるセミナー	3	47人 66 62 58 17 126 11 100 16 79 7 26 160 20 52 82	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
》 画 課 (総務費)	男女共同参画費 〔節別決算額〕 賃金 報償費	(1,218,700) 111,700 920,000	講座・講演会実績	3回 2 2 1 3 5 1 1 1 4 1 1 1 1 1 1 3 6	47人 66 62 58 17 126 11 100 16 79 7 26 160 20 52 82	20 \( \) 5 0 0 4 26 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

993 65 (参加者は延人数)

第二次実施計画で定めた数値目標等の実績

ワーク・ライフ・バランスセミナー参加者数 (年間・延) 100人

( ) 内は予算現額

合

所管	主要施策の名称および決算額
	円 男女共同参画センター 維持管理事業
	13,503,129
	(13,705,000)
	〔目名〕 男女共同参画費 〔節別決算額〕
	賃金 2,190,270
	需用費 1,961,116
	役務費 886,823
   男	委託料 8,047,080
<del>万</del> 	使用料及び賃借料 417,840
女	
共	
同	
参	市川市DV対策事業 13,463,557
画	(14,119,300)
	〔目名〕
課	男女共同参画費
日本	〔節別決算額〕
	賃金 8,158,519
総	報償費 1,980,800
	旅費 30,800
務	役務費 18,036
	委託料 3,238,898
費	使用料及び賃借料 36,504
1 \ /	ı

施策の内容および成果

市民に男女共同参画に関する学習の機会および活動と交流の場を提供するとともに、男女共 同参画を推進していくため、情報の収集・提供事業等を実施した。

### 1. 男女共同参画センター利用実績

開館日	利用者数(人)		利用率		利用団体	体(件)		使用料	
数(日)	女性	男性	計	(%)	登録	一般	計	延利用 件数	(円)
331	46,390	15,814	62,204	49.5	13	397	410	6,342	4,500,740

#### 2. 情報資料室利用実績

	項目	年 間	月平均
j	蔵書数 (冊)	15,956	_
,	貸出数(冊)	9,269	772
	図書貸出 (人)	4,789	399
利用者	資料閲覧 (人)	639	53
	計 (人)	5,428	452

女性のための一般相談、DV相談、法律相談事業を実施した。また、DV、児童虐待、高齢者虐待、 障害者虐待に対応する庁内外の関係機関との連携強化等を図るため、「市川市家庭等における暴 力対策ネットワーク会議」を開催した。

そのほか、児童虐待との連携強化と支援の迅速化を図るため、導入済みの児童虐待の相談支 援システムにDV相談の機能を追加したシステムを構築した。

## (1) DV·一般相談

相談	件数			相談内容(延件数)					
日数	電話	面談	計	家族 関係	対人 関係	生活 関係	医療 関係	法律 関係	その他
331	2,018	673	2,691	877	193	444	63	428	1,440

※ 法律相談の件数を含む

#### (2) 法律相談

*	談			木	目談内容	(延件数)		
		件数	家族	不動産	相隣	取引	事故	その他
Н	数		関係	関係	関係	関係	賠償	ての他
	50	196	225	15	4	6	6	13

※ 相談内容は、各項目内および項目間でも異なる相談があった場合はそれぞれを1件とする。

(3) 市川市家庭等における暴力対策ネットワーク会議

第1回 平成26年7月24日 議題「実績報告について」ほか

第2回 平成27年1月29日 議題「児童虐待に関する周知活動について」ほか

第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 女性相談員の数(年間・実人数) 5人

所管	主要施策の名称および決	算額		施策	の内	了容	およ	び成	果
	総合市民相談・案内事 12,894 (13,106 〔目名〕	,598 相談員による	民事相談お	よび弁護 めた。ま	士等専門 た、本庁	門家によ 「舎に来	る特別村 庁したī	目談を実施し 市民に対し、	するさまざまな問題について し、問題の早期解決を図り快 専門業者により円滑な総合
	総合市民相談費	区分	件数		相	談	字 容		
	〔節別決算額〕 賃金 3,616	750 一般相談	5,111件	市	政	相	談	464件	:
	報償費 4,520			民簡		相相	談 談	4,152 495	
		.959	1.074				-		_
	委託料 4,574	,880 特別相談	1,674	行 政	書士法		談談	73 745	
総					書 士 法 政			333 6	
7,00				不 動	産 取	引 相	談	183	
合				登 税	記金	相 相	談談	100 110	
				交 通		女 相	談	124	
市		計			6,	785件			
",		第二次実施言	└───	数值日標	(生の宝績	E.			
   民			一数(年間・)		6,785件	•			
相									
'-									
談	まちの相談直行便事業	市民から魯	ずせられる要	望・苦情	・調査等	について	迅速に	対応するこ	とにより、市民生活の安全・
	3,430		20						
課	(4,138	(000,							
	〔目名〕 総合市民相談費	項	目	相	談件数				
総	〔節別決算額〕	1 道路	5関係		61件				
	賃金 1,899	,370 2 公園	関係		3				
務	需用費 558	,748 3 環境	6清掃関係		218	1			
		,001	関係		1,283	-			
費		,024 5 20 ,840	他の要望		977	-			
_	加加縣入賃 132	,040	計		2,542件				
									( ) 中) 1 3 数 18 级 8

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 消費生活センター相談及び 啓発事業 14,326,999 (14,801,000) [目名]	消費生活相談事業は、複雑化、多様化した相談や苦情に対応するため、消費生活相談員による相談を実施した。 また、国の「多重債務問題改善プログラム」に基づき、消費者金融等からの借金で苦しんでいる多重債務者を救済するため、弁護士による専門相談を実施した。 利用状況
	総合市民相談費 〔節別決算額〕 賃金 12,588,258 報償費 966,000	施 設 名     相談件数     展示等見学者数     消費者ルーム利用(平成26年8月まで)       回 数 人 数
	需用費 763,981 負担金補助及び交付金	消費生活センター (行 徳 支 所 含 む) 3,133件 837人 25回 107人
総	8,760	啓発事業については、消費者被害の未然防止のため、高齢者クラブ・自治会・学校等に出向き、 消費生活相談員および職員による「出前消費者講座」を開催した。このほか、日常生活に関わる
合		各分野の専門講師を招いて暮らしに役立つ情報提供等を行う「消費生活講座」も開催した。 また、市の広報等への悪質事例などの掲載、くらしの情報紙「クオリティライフいちかわ」を 発行した。
市		講座開催状況
民		講座名     回数     受講者数       消費生活講座     7回     206人
相		出前消費者講座 17 <sup>回</sup> 868 <sup>人</sup>
談		県補助金「千葉県消費者行政活性化基金事業補助金」の活用 1. 悪徳商法等の消費者被害の未然防止のため、消費生活講座等で配布する啓発用リーフレットおよび啓発用DVD等を購入した。
課		2. 複雑化、多様化する相談や苦情等に対応するため、消費生活相談員等に対し、弁護士による相談事例や関係法令の解説等、専門的な研修会を7回開催し、相談員の質の向上を図り、消費者救済に備えるなどの消費生活相談窓口の高度化を進めた。
総		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 専門相談員配置人数(年度当初) 6人
務		GTAIRIOGEASA (TZZZIA)
費)		

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 市民会館建替事業 225,096,678 (225,294,000) 〔目名〕 市民会館費 〔節別決算額〕 委託料 75,497,400 工事請負費 109,803,600 補償補塡及び賠償金 39,795,678	市民会館建替えのため、基本設計・実施設計委託および既存施設の解体工事等を行った。 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 各年度の事業内容の達成率(年度末) 100%
文化		
"		
振	市民会館の管理運営 17,337,923 (20,682,000)	市民会館について、平成26年4月から、建替えのため閉館となる平成26年9月末までの期間、 直営により管理運営を行った。
	(20,002,000)	利用状況
課	市民会館費	区分利用日数利用者数
	〔節別決算額〕	第 1 会議室 160 <sup>日</sup> 5,745 <sup>人</sup>
総	需用費 5,394,566	第 2 会議室 165 10,617
	役務費 79,846	展 示 室 168 5,234
務	委託料 11,597,749 使用料及び賃借料 77,550	計 21,596
	補償補塡及び賠償金	(開館日数 第1会議室169日、第2会議室169日、展示室169日)
費	187,472	
費 )	信還金利子及び割引料 740	
		( ) 内は予算現額

	主要施策の名称および決算額		施策の「	内 容 お よ ひ	成 果
	円 八幡市民談話室の管理運営 12,870,950 (14,455,000) 〔目名〕 市民談話室費 〔節別決算額〕	するためのマップやパ を設置し、市の文化情	ンフレット、市内 報を広く紹介した。 ており、駅から近	で開催されるイベン 。2階の文化の広場 い地域活動の場とし	パネルの展示とともに、市内を回返 トや展覧会のポスター・チラシなと、3階のマイギャラリーは市民等の て利用に供した。また、4階・5階
	賃金 3,039,679	利用状況			
	需用費 4,861,249	区分	利用日数	利用者数	
	役務費 150,985	集会室1	342∃	9,319人	
	委託料 4,468,400 使用料及び賃借料 350,637	集会室 2	340	5,513	
	区用行及∪負旧行 330,037	集会室3	343	6,069	
		集会室 4	340	17,160	
		マイギャラリー	275	14,448	
ζ		1 · 2 階		21,247	
		青		73,756	
		(開館日数 1・	2 階、集会室 1 ~	4、マイギャラリ	一346日)
课(	文化会館の管理運営 334,446,150	指定管理者である公 した。	益財団法人市川市	文化振興財団に、市	川市文化会館の管理運営事業を委割
~	334,446,150 (334,490,000)	した。	益財団法人市川市	文化振興財団に、市	川市文化会館の管理運営事業を委
\	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕	した。 利用状況			川市文化会館の管理運営事業を委
1 214	334,446,150 (334,490,000)	した。	利用日数	利用者数	川市文化会館の管理運営事業を委
	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費	した。 利用状況 区 分			川市文化会館の管理運営事業を委
	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。 利用状況 区 分 大ホール	利用日数 191 <sup>日</sup>	利用者数 189,660 <sup>人</sup>	川市文化会館の管理運営事業を委
	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。 利用状況 区 分 大ホール 小ホール	利用日数 191 <sup>日</sup> 235	利用者数 189,660 <sup>人</sup> 56,549	川市文化会館の管理運営事業を委
( ), ( )	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。 利用状況 区 分 大ホール 小ホール 展示室	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243	利用者数 189,660 <sup>人</sup> 56,549 38,949	川市文化会館の管理運営事業を委
\ \tag{\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。 利用状況 区 分 大ホール 小ホール 展示室 会議室	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269	利用者数 189,660 <sup>人</sup> 56,549 38,949 80,272	川市文化会館の管理運営事業を委託
公公	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。 利用状況 区 分 大ホール 小ホール 展示室 会議室 練習室 和室 茶華道室	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269 302 223 181	利用者数 189,660 <sup>人</sup> 56,549 38,949 80,272 24,066	川市文化会館の管理運営事業を委託
公公	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。  利用状況  区 分  大ホール  小ホール  展示室  会議室  練習室  和室  茶華道室	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269 302 223 181	利用者数 189,660 <sup>人</sup> 56,549 38,949 80,272 24,066 5,871 2,078 397,445	
	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。  利用状況  区 分  大ホール  小ホール  展示室  会議室  練習室  和室  茶華道室  (開館日数 大ホー	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269 302 223 181  ル278日、小ホール	利用者数 189,660人 56,549 38,949 80,272 24,066 5,871 2,078 397,445	
	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。  利用状況  区 分  大ホール  小ホール  展示室  会議室  練習室  和室  茶華道室  (開館日数 大ホー	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269 302 223 181  ル278日、小ホール	利用者数 189,660 <sup>人</sup> 56,549 38,949 80,272 24,066 5,871 2,078 397,445	
公公	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。  利用状況  区 分  大ホール  小ホール  展示室  会議室  練習室  和室  茶華道室  (開館日数 大ホー	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269 302 223 181  ル278日、小ホール	利用者数 189,660人 56,549 38,949 80,272 24,066 5,871 2,078 397,445	
公公	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。  利用状況  区 分  大ホール  小ホール  展示室  会議室  練習室  和室  茶華道室  (開館日数 大ホー	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269 302 223 181  ル278日、小ホール	利用者数 189,660人 56,549 38,949 80,272 24,066 5,871 2,078 397,445	
公公	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。  利用状況  区 分  大ホール  小ホール  展示室  会議室  練習室  和室  茶華道室  (開館日数 大ホー	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269 302 223 181  ル278日、小ホール	利用者数 189,660人 56,549 38,949 80,272 24,066 5,871 2,078 397,445	
	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。  利用状況  区 分  大ホール  小ホール  展示室  会議室  練習室  和室  茶華道室  (開館日数 大ホー	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269 302 223 181  ル278日、小ホール	利用者数 189,660人 56,549 38,949 80,272 24,066 5,871 2,078 397,445	
会务	334,446,150 (334,490,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕	した。  利用状況  区 分  大ホール  小ホール  展示室  会議室  練習室  和室  茶華道室  (開館日数 大ホー	利用日数 191 <sup>日</sup> 235 243 269 302 223 181  ル278日、小ホール	利用者数 189,660人 56,549 38,949 80,272 24,066 5,871 2,078 397,445	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 行徳公会堂の管理運営 28,579,530 (28,580,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕 委託料 28,579,530	指定管理者である公益財団法人市川市文化振興財団に、市川市行徳公会堂の管理運営事業を委託した。 利用状況   区分 利用日数 利用者数 ホール 192日 50,782人 大会議室 325 31,178 計 81,960 (開館日数 ホール280日、大会議室329日)
文化	文化活動施設の管理運営 32,938,000 (32,938,000) 〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕 委託料 32,938,000	指定管理者である公益財団法人市川市文化振興財団に、芳澤ガーデンギャラリーおよび木内ギャラリーの管理運営事業を委託した。 利用状況  施設名 利用日数 利用者数
振興課(総務費)	文化振興事業 9,920,926 (10,229,351) [目名] 文化振興費 [節別決算額] 報償費 3,855 役務費 3,000 委託料 3,874,071 負担金補助及び交付金 6,040,000	<ul> <li>○ 芸術祭・文化祭 市内文化団体の発表の場を設け、広く市民に参加を呼びかけ交流を図るとともに、団体の育成と文化芸術活動の活性化を図るため、各団体との共催で事業を実施した。 23団体 27行事 約36,000人</li> <li>○ 「市川の文化人展」等事業 芸術・文化の振興を図るため、市にゆかりのある文化人や芸術家の功績を顕彰し、広く紹介する「市川の文化人展」を開催した。平成26年度は、市制施行80周年を記念して名誉市民として顕彰された洋画家 中山忠彦氏を紹介した。また、市が収蔵する美術作品による展覧会を開催した。・市川市名誉市民記念・第16回市川の文化人展「中山忠彦展」平成27年2月14日~27年3月15日 芳澤ガーデンギャラリー 来場者数:2,292人</li> <li>・市川市収蔵作品展「工芸と書に親しむ」平成26年6月21日~26年7月27日 芳澤ガーデンギャラリー 来場者数:863人</li> <li>第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 「市川の文化人展」等来場者数(年間・延) 3,155人</li> <li>○ 地域文化振興事業(街回遊展)</li> <li>地域文化を掘り起こし、その地域の歴史や文化を活かした催しを行い文化意識の高揚と地域の活性化を図るため、八幡地区で開催した。平成26年9月20日~21日 参加者数:約14,000人</li> </ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果	
	円 文化振興財団自主事業補助金 6,500,000 (6,500,000) 〔目名〕	公益財団法人市川市文化振興財団が実施した文化芸術に関する講座等の開催会の提供、すぐれた文化芸術活動の顕彰および担い手の育成事業に対して補助し補助金額 6,500,000円 補助金充当事業実施状況	
	文化振興費	事 業 名	入場者数
	「節別決算額〕 「節別決算額」	市川こどもアートクラブ2014	36人
	負担金補助及び交付金	第15回ブラスバンドフェスティバル	950
	6,500,000	キエフ国立バレエ学校ワークショップ2014	159
	0,000,000	家族の週間ファミリーコンサート	316
		第2回いちかわ未来の画家コンクール	285
		クリスマスイベント	23
		新春議場コンサート	150
		市川フレッシュフェスティバル	313
文		サテライト事業コンサート	_
		午後のクラシック	515
化		てこなの森木内邸音楽会	265
16		新人演奏家事業 (コンクール・演奏会)	204
		芳澤ガーデンギャラリー10周年記念展 安野光雅展	6,162
振		行徳公会堂10周年記念事業 淑女のロマンス	375
		芸術講座	226
興		談話室事業(文化の広場)	2,197
		市川ゆかりの作家達展	1,171
課		サポーター企画事業(音楽)	267
印本		サポーター企画事業(美術)	1,480
		案内人養成講座	686
総		市川よみっ子運動事業	-
		ボランティア事業	_
務		中山文化村事業	_
		市川市民芸術文化賞事業	1,829
費		井上ひさし資料室	1,029
		合 計	17,609
		д ії	17,009
	I		) 肉炒多質用:

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容	および原	成 果	
	大学ン ジラノ英田宝労事業	○ 研修会等実施状況			
	文学ミュージアム管理運営事業	講座等内容	実施回数	参加者数	
	77,139,953	ビデオ編集講座	天旭回致 16回	62人	
	(78,486,820)	デジカメ講座	12	97	
	〔目名〕	デジタル写真加工講座	8	41	
	文化振興費	デジタルメディア活用講座	6	14	
	〔節別決算額〕	舞台スタッフ体験講座	2	14	
	賃金 9,439,239	シナリオ作成ワークショップ	1	18	
	報償費 1,057,100	夏休みスタジオ	1	5	
		年賀状作成講座	4	26	
	需用費 2,134,020	ベルホール上映会	94	1,576	
	役務費 670,840	グリーンスタジオ上映会	12	741 71	
	委託料 60,239,653	ミュージアム・コンサート ミュージカル公演	4	408	
	使用料及び賃借料 2,679,101	ベルホール公演	2	68	
	負担金補助及び交付金	WA AM		00	
	920,000				
文	320,000	<ul><li>○ 施設、設備利用者</li><li>▽ 分</li></ul>	<b>北田 / ₩ ※ №</b>	利用人数	
		区 分 グリーンスタジオ	利用件数 237 <sup>件</sup>	23.648人	
n.		ベルホール	165	4.697	
化		映像メディア編集室	324	389	
		文学研修室	280	1,829	
振		音楽スタジオ	2,667	3,422	
1/100		アナウンスブース	35	36	
		通常展示エリア		39,809	
興		うち企画展示室	_	(7,513)	
		うち映像視聴ブース	_	(142)	
		資料室	_	3.969	
課		合計	3,708	77,799	
				,	
総		○ 企画展等			
形配		市川ゆかりの文学、映像に関する資料の収	生 担併な行い	古足に切みするか	、而星の港淀入
			果、促供を行い、	中氏に相介する正	上四皮で再供云
務		等を行った。			
"		「姉佐ツ」のなくして紅頭の世界「			
		・「神作光一のひもとく和歌の世界」	(B)		
費		平成26年3月15日(土)~26年7月6日	,		
		入場者数 : 1,688人(平成26			
		イベント参加者 : 656人(平成26	年度分のみ)		
		・「工藤直子~春夏秋冬 いのちのメッセーシ	_		
		平成26年7月19日 (土) ~26年9月28日	(日)		
		入場者数 : 2,410人			
		イベント参加者 : 460人			
		・「イメージとしての写真―言葉になった市川	の風景		
		平成26年10月11日(土)~26年11月30日	(日)		
		入場者数 : 1,196人			
		イベント参加者 : 507人			
		・「私のまるごとお気に入りの本たち~文章と	・ブッカデギノン	I	
				J	
		平成26年12月13日(土)~27年1月18日	(口)		
		入場者数 : 948人 イベント参加者 : 41人			
		インマド参加名 ・ 41八			

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	Н	・「市川手児奈文学賞記念展~15年のあゆみ~」 平成27年1月31日(土)~27年3月1日(日) 入場者数 : 831人 イベント参加者 : 76人 ・「炎の人 式場隆三郎―医学と芸術のはざまで―」
		平成27年3月14日(土)〜27年5月31日(日) 入場者数 : 264人(平成26年度分のみ)
		<ul> <li>○その他イベント         <ul> <li>・「第6回 市川・荷風忌」</li> <li>講 演 : 寺島玄氏 (NPO法人あらかわ学会・会員)</li> <li>対 談 : 山本高樹氏 (ジオラマ作家)</li> <li>会 場 : グリーンスタジオ</li> <li>開 催 日 : 平成26年5月3日 (土)</li> <li>入場者数 : 150人</li> </ul> </li> </ul>
文		・第15回市川手児奈文学賞 身近に芸術作品の発表の場を設け、市川の文芸に対する関心を深めてもらう。市川を詠んだ
化		短歌・俳句・川柳を全国から募集し、『2014年市川を詠む〔市川百歌百句〕』を刊行した。 募集期間 : 平成26年7月1日 (火) ~26年9月30日 (火) 応募数 : 短歌 2,414点 俳句 3,339点 川柳 1,581点 総計 7,334点
振		開賞式: 平成27年2月1日(日) 会 場: グリーンスタジオ 入場者数: 220人
課(総		<ul> <li>・いちかわイイネ!映像・CMコンクール 市川市の魅力を再発見しPRするCMや、自由な発想で制作した映像作品を募集した。 募集期間 : 平成26年6月15日(日)~26年9月30日(火) 応募数 : 映像部門 一般の部 23点、小中学生の部 5点 CM部門 一般の部 47点、小中学生の部 9点 作品上映及び授賞式 : 平成27年10月19日(日) 会 場 : グリーンスタジオ</li> </ul>
務		入場者数 : 138人
費	水木洋子文化基金事業 1,544,333 (2,366,480)	水木洋子氏より遺贈された預金等で創設した「水木洋子文化基金」を原資として、水木氏の業績を市民サポーターと協働で顕彰した。  ・「第15回脚本家水木洋子の世界 講演と映画の会」
	〔目名〕 文化振興費 〔節別決算額〕 報償費 80,000	講 師:森下辰衛氏(三浦綾子記念文学館 特別研究員) 映 画:「氷点」(昭和41年 大映) 会 場:グリーンスタジオ 開催日:平成26年4月26日(土)
	需用費 363,026 役務費 3,480	入場者数: 156人
	交新貨5,460委託料1,053,756備品購入費35,000積立金9,071	・「水木洋子邸公開」 水木洋子氏をしのぶ資料とともに水木邸を原則として毎月4回公開した。 年間入場者数:1,653人 ミニイベント:11回開催
		・水木洋子市民サポーター活動 水木洋子氏の資料整理、水木邸公開時の案内などを実施した。 年間活動延人数:1,271人
		( ) 内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	下史編さん事業	刊行後、35年以上が経過した市川市史を改訂編さんし、歴史・民俗・自然の3分野全7巻の市 史と付帯刊行物を刊行する。 「市川市史編さん基本計画」に基づき、各分野の調査・編集を進めた。特に、平成27年度刊行 予定の第6巻『自然とその変遷』の執筆・編集を開始した。また、付帯事業として、市制施行80 周年を記念し写真図録『この街に生きる、暮らす』を刊行したほか、『市史研究いちかわ』第6 号の刊行と講演会を実施した。  ・市史編さん委員会 2回 ・市史研究いちかわ編集委員会 2回 ・写真図録編集委員会 3回 ・講演会「手児奈伝説の舞台「真間の入江」の実像に迫る」 開催日:平成26年11月23日 会場:グリーンスタジオ
文	使用料及び賃借料 147,933	講 師:領塚正浩学芸員、居駒永幸氏、山路直充学芸員、杉原重夫氏 来場者:228人
化		
振		
興		
課		
務		
費		
		( ) 内叶圣管珇筎

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 ボランティア・NPO活動 推進事業 31,279,494 (32,475,000)	様々な分野で展開されているボランティア・NPO活動を更に活発化していくために、ボランティア活動をだれもが身近な活動として理解し、関心を持ち、参加できるような環境を整備している。具体的には、活動拠点の整備・充実、活動団体の交流促進やネットワークづくり、活動の機会の提供、団体からの相談対応、支援制度の運用などを通し、市民・団体等との協働を推進した。
	〔目名〕 市民協働推進費 〔節別決算額〕 報酬 309,400	○ ボランティア活動等支援事業 ボランティア・NPO活動がより身近なものとして、楽しく実践に結びつくように「夏休み体験ボランティア」の体験イベントを実施した。
	賃金     3,364,738       報償費     80,000       需用費     3,060,013	夏休み体験ボランティア 市役所編・ボランティア団体編 79メニュー 参加者 1,160人 夏休み体験ボランティアメニュー表の発行 2,500部
ボ	で で で で で で で で で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に に に に に に に に に に に に に	○ 情報提供事業 広報紙、インターネットなど各種メディアを活用し、NPO法人やボランティア団体の紹介、 活動の場の紹介等を行った。
ランテ	2,512,748 負担金補助及び交付金 12,227,734	「いちかわボランティア・NPOWeb」 登録団体 338団体 「ボランティア・NPO情報誌」 発行回数 3 回
イア	積立金 4,396,062	○ ボランティア・NPO活動センター運営事業 ボランティア・NPO活動推進の拠点(まちの縁側)として、市内2箇所にあるボランティア・ NPO活動センターの運営をすることで市民活動の推進を図った。センターには情報提供コーナ
N P		ー、印刷機等の設置や会議・打ち合わせのスペースを設け、市民、活動団体等が自由に集い、交流や意見交換ができ、様々な情報を得る場として活用している。
O 課		<ul><li>・ボランティア・NPO活動センター (月~土曜日 9時~20時30分) 開設日数 292日 利用者数 4,674人</li><li>・ボランティア・NPO活動センター行徳</li></ul>
総		(月~金曜日 9時~17時) 開設日数 243日 利用者数 2,924人
務		○ 市民活動団体支援制度(1%支援制度)運営事業 市内で公共性・公益性の高い活動や地域貢献の活動を行っている団体の事業に対し、市民が支援 したい団体の事業を選び、当該事業費の1/2を上限として個人市民税の1%相当額を支援できる
費		(補助金として交付)制度である。 制度導入後、改正を行い、地域ポイントを持っている方も団体選択の届出ができるようにしたり、納税者の選択できる団体数を3団体以内にまで拡大するなど、多くの市民が参加できるように制度の充実を図っている。
		支援団体数 117団体 支援金総額 12,227,734円
		また、団体が活動の場をさらに広げ、自立するための支援を目的とし、外部講師によるステップアップ講座を開催している。 テーマ 「人が集まる行列のできるチラシの作り方」(26年度) 出席者数 延37人(午前・午後2回開催)

所管 主	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
ボランティア・NPO課 (総 務 費)	円	<ul> <li>○ 地域ポイント制度運営事業 市民に地域への関心を持ってもらい、市民活動への理解と参加を広げながら、市民活動への支援を図るものであり、市の指定するボランティア活動やエコロジー活動などに参加した市民に対し、ポイントを付与する制度である。そのポイントで市の関係施設等の利用や市が発行している文化関係図書等との交換、1%支援制度の市民活動への支援に使うことができる。         1%支援制度での支援に使われたポイント 120,099ポイント     </li> <li>○ 協働事業提案制度運営事業 市民等が地域の課題を解決するために市との協働の取組みを提案するもので、主に市は、活動に必要な物資の提供や広報活動の援助、活動場所の確保などを行い、活動そのものは提案者(市民等)が行う制度である。 協働事業提案実績 7件</li> </ul>
〔安〔 章 章 章 報 需 役	犯対策事業	<ul> <li>犯罪を防止し、安全で安心して暮らせる地域社会をつくるため、市・市民・関係団体等が連携を図り、各種の防犯対策事業を実施した。</li> <li>自主防犯活動への支援 ・希望する自治会等170団体に防犯活動用物品を支援</li> <li>街の安全パトロール ・地域出動式の実施(年1回) 平成26年12月17日 真間地域 集合場所(真問小学校) 参加者153人</li> <li>いちかわボランティアパトロール</li> <li>第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 ボランティアパトロール登録者数(年間・延) 2,949人 ・ボランティアパトロール登録3年経過者(406人)への感謝状贈呈式(市民防犯講演会同時開催)</li> <li>防犯講演会 ・市民防犯講演会 ・市民防犯講演会 (平成27年2月6日市川市文化会館小ホール) 参加者338人</li> <li>出前防犯講座 ・自治会等の要望により、防犯講座を開催 年間 6回開催 参加者 延340人</li> </ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	市民マナー条例推進事業 43,982,188 (45,178,000)	歩きたばこや、空き缶等のポイ捨て、犬のふんの放置等について基本的なルールを定めた市川 市市民等の健康と安全で清潔な生活環境の保持に関する条例(通称:市民マナー条例)を推進し、 生活環境の向上を図った。
	〔目名〕 生活環境費 〔節別決算額〕	○ 路面シートの貼付(598枚)
	賃金 32,465,664 報償費 4,119,537	○ 啓発シールの配布(2,191枚)
	需用費 7,195,076 役務費 201,911	○ 市民マナー条例推進指導員の巡回 市民マナー条例推進指導員(警察官OB12人)を雇用し、路上禁煙・美化推進地区を中心に、 条例の周知徹底や違反者に対する過料徴収等の巡回指導を行った。(過料件数1,891件)
市		○ 市内小・中学生から市民マナー条例啓発ポスター・標語を募集し、入賞した作品をもとに、 チラシ(12,000枚)、啓発用ティッシュ(40,000個)、カレンダー(2,000枚)を作成し配布。(応 募数 ポスター259点 標語186点)
民		○ 啓発標語優秀作品の懸垂幕の設置(3箇所)
安		掲示場所:市川市役所本庁舎・行徳支所・大柏出張所
全		○ 横断幕の設置(12箇所) 設置場所:八幡・市川・国府台5丁目・相之川・行徳小・若宮・大町・国府台・鬼高・七中・ 塩浜・原木二俣の各歩道橋
課		温供・原小一氏の行列迫値
総		○ 市民マナーサポーター 市民マナーの向上を図るために、市民マナーサポーター(199人)が、市内各駅周辺で声かけ をしながら啓発物品等の配布や清掃を行い、地域行事へも参加し、市民マナー条例の啓発活動
務		を実施。(延活動回数665回)
費		○ 市民マナー協力団体 (9団体) 地域の見回りや清掃活動を通して市民マナー条例の推進につながる活動をしているボランティ ア団体を支援する「市民マナー協力団体登録制度」の登録団体へ、清掃用具等の支援を行った。
		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 市民マナー協力団体の登録数 9団体

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 国際交流推進事業 5,761,000 (5,764,000) 〔目名〕 国際交流費 〔節別決算額〕 報償費 5,761,000	<ul> <li>○ 在住外国人が誤解や不安なく生活できるよう外国人相談窓口を開設し、日常生活や市の行政・施設についての情報提供を行った。</li> <li>・外国人相談窓口の実施 (相談件数) 4,244件 (相談者数) 3,316人</li> </ul>
国際交流課(	メダン市交流事業	<ul> <li>○ 姉妹都市締結25周年を記念して、相互訪問を行い、姉妹都市締結25周年記念式典を行うとともに、今後の交流事業について協議を行った。また、両市民同士の友好親善の促進を図った。</li> <li>・メダン市公式代表団受入(平成26年5月15日~18日)</li> <li>・市川市公式代表団派遣(平成26年10月14日~18日)</li> </ul>
総務費)	ローゼンハイム市交流事業 2,753,563 (2,772,000) [目名] 国際交流費 [節別決算額] 報償費 86,116 旅費 1,664,015 役務費 14,052 委託料 489,380 負担金補助及び交付金 500,000	<ul> <li>パートナーシティ締結10周年を記念して、市民親善訪問団とともに公式代表団がローゼンハイム市を訪問し、パートナーシティ締結10周年記念式典に参加した。また、両市長会談を実施し、今後の交流事業について協議を行った。</li> <li>・市川市公式代表団派遣(平成26年7月23日~28日)</li> <li>「市川市・ローゼンハイム市パートナーシティ締結10周年記念 いちかわドイツデイ ~オクトーバーフェスト2014~」を開催し、ローゼンハイム市及びドイツ文化の紹介やパートナーシティ交流についての展示等を行った。</li> <li>・いちかわドイツデイ(平成26年9月28日)来場者数:約13,000人</li> </ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果		
	円 東山魁夷記念館管理運営事業 76,985,214 (81,752,000) 〔目名〕 東山魁夷記念館費	20世紀を代表する本市ゆかりの日本画家、東山魁夷画伯に関する作品や資料を展示公開し その業績を顕彰するとともに、本市の芸術文化の向上に寄与することを目的に建設された記念 の管理運営を行った。 また、展覧会をはじめワークショップ、コンサートなどのイベントを開催し、教育普及活動 努めた。		
	〔節別決算額〕			
	報酬 2,875,000	○ 展覧会関係		
	賃金 18,156,067	(平成26年4月1日から平成27年3月31日までの観覧者数 21,521人) テーマ 会期 観覧者人数		
	報償費 90,000	文		
	旅費 196,928	世常展		
	需用費 20,334,845	通常展 26年 4 月18日から		
東	役務費 3,538,168	「東山魁夷 欧州の旅 I ードイツ・オーストリアー」   26年6月8日まで   3,239		
	委託料 29,631,272	通堂展 26年6月13日から		
,,,	使用料及び賃借料	「東山魁夷 風景開眼 I 一東京美術学校での研鑽一」   26年8月3日まで   2,429		
Щ	1,372,806	通常展 26年8月8日から 2002		
	原材料費 790,128	「東山魁夷 風景開眼Ⅱ—戦時中から戦後にかけて—」 26年10月5日まで 2,963		
魁	700,220	特別展 26年10月11日から 4,968		
		「東山艦夷と東京美術学校有志 ―橋本明治・加藤栄三・山田申吾―」 26年11月30日まで 4,508		
夷		通常展 26年12月6日から		
~		「東山魁夷 欧州の旅Ⅱーデンマーク・   20 1 12 7 0 1 1 2 4,577   3 7 4,577   27 年 2 月22 日まで   4,577   27 年 2		
記		「京洛四季」   27年2月27日から   1,931   1,931		
念館(総務		<ul> <li>○ ワークショップ (参加者数 72人)</li> <li>小中学生を中心に一般の方も対象として、専門家の指導による日本画の画材である岩絵具をって作品を製作する講座を、記念館および第四中学校美術室を会場にして夏と冬に実施した。(夏)</li> <li>うちわづくり 26年8月23日 参加者 19人 26年8月24日 参加者 23人 (冬)</li> <li>ミニ絵巻づくり 27年1月24日 参加者 30人</li> <li>○ コンサート</li> <li>・東山魁夷記念館コンサート</li> </ul>		
費		東山魁夷画伯の作品が展示されている 2 階展示室を会場にコンサートを開催した。 26年10月 3 日 「ヴァイオリンとチェロの夕べ」 入場者 124人 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 観覧者数(年間・延) 21,521人		

所管	主要施策の名称および決算額	施策	の 内 容 お よ び 成 果
	円 平和啓発事業 5,336,501 (5,780,000)	ター募集などの各種平和事業を実	至平和都市宣言」に基づき、「平和の折り鶴」の送呈や平和ポス施し、市民の平和意識の高揚を図っている。また、平成26年度周年に当たることから、記念事業を実施した。
	〔目名〕 諸費	主な平和啓発事業	
	(節別決算額)	事 業 名	実 施 状 況
	報償費 187,537 需用費 1,067,228	「平和の折り鶴」の送呈	争いが再び繰り返されないようにとの願いを込めて市民参加の事業として平和の折り鶴を募集し、広島、長崎の両市の「平和記念式典」に22万羽の折り鶴を送呈した。
	委託料 3,582,596 使用料及び賃借料 480,646 積立金 18,494	平和街頭啓発	原爆投下日から終戦記念日にかけて行っている平和啓発物 品の配布。平成26年度は、8月10日、13日、15日にメディ アパーク市川で実施した。
		平和寄席	「平和の大切さ」を笑いを通して訴えた。 平成26年10月5日 文化会館大ホール 三遊亭小遊三、柳亭楽輔、宮田陽・昇 ほか 参加者数 1,159人
総		平和ポスター募集	市内小中学校の児童、生徒から平和ポスターを募集した。         応募数       小学校(低)       68点         小学校(高)       109点         中学校       51点         計       228点
務		『平和の折り鶴展』 平成26年7月4日~17日 『平和ポスター展』 平成26年12月12日~19日	と優秀賞・優良賞24点を掲載した「2015平和カレンダー」
課(総		平和映画会	平和に関する、子ども向けの映画の上映会を行った。 平成27年3月26日 開催場所 メディアパーク市川 グリーンスタジオ 参加者数 189人
務		平和パネル展	被爆の実相を伝えるポスター「原爆と人間」や「平和カレンダー」等の展示を行った。 平成26年8月5日~18日 開催場所 アイ・リンクタウン展望施設
費		被爆体験講話の語り部の派遣	市立小・中学校における被爆体験講話の実施を学校に呼びかけ、語り部派遣の連絡調整等も行った。 講話への参加児童・生徒数 1,244人
		核兵器廃絶平和都市宣言 30周年記念事業	『平和展』(メディアパーク市川グリーンスタジオ) 広島市から借用した被爆現物資料や市所有の戦時下の資料等の展示のほか、被爆体験講話を実施した。 参加者数 644人
		『平和展』 平成26年8月10日~15日 『平和講演会』 平成26年10月13日 『パネル展・被爆体験講話』	『平和講演会』(文化会館大ホール) 講師 戦場カメラマン渡部陽一氏 演題 「希望ある明日のために」 参加者数 1,180人
		平和26年9月5日~12日	『西部公民館パネル展・被爆体験講話』 被爆の実相を伝えるパネルの展示と被爆体験講話を実施 した。 被爆体験講話参加者数 20人
		第二次実施計画で定めた数値目標 平和啓発事業の参加人数(年間	等の実績 ・延人数)4,884人(うち小・中学生 1,661人)

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
秘	円 市制施行80周年記念式典事業 8,664,245 (9,852,162)	市制施行80周年記念式典を開催し、名誉市民1名、市政功労顕彰者9名、感謝状贈呈者1,833 名を顕彰した。
書	〔目名〕 諸費	式典開催日:平成26年11月3日 会場:市川市文化会館
課	〔節別決算額〕	
	報酬 118,300	
総	報償費 2,950,816 需用費 2,269,162	
務	役務費 313,247	
費	委託料 2,763,720	
	備品購入費 249,000	
納税・	納税環境整備事業 93,845,794	市税の収納方法として、従来の納付書払いに加え、口座振替やコンビニエンスストアでの納付、 マルチペイメントネットワークを利用した納付、口座再振替、クレジットカードによる納付など、
債権	(93,987,912)	様々な納付手段を提供した。
管理	[目名]	
課	賦課徴収費 〔節別決算額〕	第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 コンビニ納税、インターネット納税、
総務	役務費 93,812,362	クレジット納税、口座振替における利用件数(年間・延) 895,704件
費)	使用料及び賃借料 33,432	
	選挙の執行 106,016,398 (143,160,000) 〔目名〕	○ 農業委員会委員一般選挙(平成26年7月13日執行) 選挙結果 委員15名に対し、候補者15名のため無投票
,,,,	農業委員会委員選挙執行費 〔節別決算額〕	
選挙	報酬 56,000	
管	職員手当等 157,433 需用費 79,839	○ 衆議院議員総選挙(平成26年12月14日執行) 選挙結果
理	需用費79,839役務費4,092	区 分 小選挙区選出 比例代表選出
委	(11 4)	当日有権者数 382,891人 382,891人
員	〔目名〕 衆議院議員選挙執行費	投票者数 191,113人 191,015人
会	〔節別決算額〕	投票率 49.91% 49.89%
- W.	報酬 5,469,400 職員手当等 33,153,442	投票所の数
総務		投票所数 77箇所
)   費	旅費 93,168	期日前投票所数 13箇所
	需用費 7,114,805 役務費 12,865,639	ポスター掲示場設置数 575箇所
	委託料 43,870,110	
	使用料及び賃借料	
	2,590,547	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 諸統計調査事業 19,496,525 (21,119,000)	国および県が行う各種統計調査を市が法定受託事務として地方自治法第2条第9項に基づき実施した。
	<ul> <li>[目名]</li> <li>諸統計調查費</li> <li>[節別決算額]</li> <li>賃金 2,072,238</li> <li>報償費 16,653,405</li> <li>旅費 25,540</li> <li>需用費 290,719</li> <li>役務費 416,753</li> <li>使用料及び賃借料 37,870</li> </ul>	<ul> <li>※平成26年度に実施された統計調査名</li> <li>○ 国が主管のもの</li> <li>・学校基本調査</li> <li>・平成26年全国消費実態調査</li> <li>・平成27年国勢調査調査区設定</li> <li>・工業統計調査</li> <li>・平成26年経済センサス – 基礎調査および平成26年商業統計調査</li> <li>・経済センサス調査区管理</li> <li>・2015年農林業センサス</li> </ul>
総		○ 県が主管のもの エ藤県毎日常代人口調本 左松田 町工会団人口調本
務課(総		<ul> <li>・千葉県毎月常住人口調査、年齢別・町丁字別人口調査</li> <li>○ 指導員数</li> <li>(内訳) 平成26年経済センサス - 基礎調査および平成26年商業統計調査</li> <li>10人</li> <li>平成26年全国消費実態調査</li> <li>4人</li> <li>工業統計調査</li> <li>2人</li> <li>2015年農林業センサス</li> <li>3人</li> </ul>
務費)		○ 調査員数       235人         (内訳)       平成26年経済センサス – 基礎調査および平成26年商業統計調査       151人         平成26年全国消費実態調査       16人         工業統計調査       29人         2015年農林業センサス       39人
		<ul> <li>○ 調査客体数</li> <li>(内訳) 平成26年経済センサス - 基礎調査および平成26年商業統計調査 7,042事業所 学校基本調査 106校 2015年農林業センサス 962事業所 工業統計調査 458事業所 平成27年国勢調査調査区設定 4,223調査区 平成26年全国消費実態調査 192世帯</li> </ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 社会福祉審議会運営事業 1,510,729 (1,751,000) 〔名目〕	市川市社会福祉審議会条例に基づき、市川市における高齢者福祉、障害者福祉その他社会福祉 に関する事項に関し、市長の諮問に応じ、調査審議するとともに、必要に応じて建議を行うもの。 専門的事項を個別に検討するため、専門分科会を設置している。
	社会福祉総務費 〔節別決算額〕 報酬 1,446,900 役務費 63,829	<ul> <li>・平成26年度委員構成(委員定数18人以内、委嘱期間2年)</li> <li>(1) 学識経験のある者 6人</li> <li>(2) 関係団体の推薦を受けた者 8人</li> <li>(3) 市民 3人</li> <li>(4) 関係行政機関の職員 1人</li> <li>(5) 臨時委員 1人</li> <li>※審議会の申し出に基づき、臨時委員を置くことができる。</li> </ul>
福		・平成26年度開催実績 社会福祉審議会 5 回
祉		高齢者福祉専門分科会 6 回 障害者福祉専門分科会 10回
政		地域福祉専門分科会 1回
策		・主な案件 「市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」(平成27年度~29年度)および「第2次いちか
課		わハートフルプラン」(平成27年度~29年度)の策定について
民		
生		
費)		
		( ) 内/+-圣管田苑

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
所地域支えあい課(民生費	門 地域ケアシステム推進事業 13,400,004 (13,925,000) 〔目名〕 社会福祉総務費 〔節別決算額〕 需用費 59,788 役務費 102,250 使用料及び賃借料 2,055,966 負担金補助及び交付金 11,182,000	地域ケアシステムは、市内14の「地区社会福祉協議会」が活動の中心となって取り組んでいる。 公共施設等に設置された「地域ケアシステム拠点」でのよろず相談、地域情報の収集・発信、誰もが気軽に参加することができるサロン活動の実施や、地域の課題等を話し合う「地域ケア推進連絡会」の開催など、地域住民が主体となって行う地域福祉活動を市川市社会福祉協議会と行政が支援し、福祉コミュニティの充実を図るための取り組みを実施した。  ・地域ケアシステム拠点 北部地区・・国府台、国分、曽谷、大柏、宮久保・下貝塚 中部地区・・市川第一、市川第二、真間、菅野・須和田、八幡、市川東部、信篤・二俣 南部地区・・行徳、南行徳  ・地域課題の共有・解決に向けた検討のための各種会議等の実績 地域ケア推進連絡会 66回 相談員会議 98回 サロン開催数 2.163回 サロン参加者数 39.697人 拠点来所者数 20.806人  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 地域ケアの会議等(拠点・サロン・各種会議)開催数(年間) 5.669回
)	社会福祉事業 57,698,006 (57,977,000) 〔目名〕 社会福祉総務費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 57,698,006	だれもが安心して暮らし続けることができる地域づくりを推進するため、市川市社会福祉協議会が実施するボランティアに関する事業、福祉サービス利用援助事業、民生委員協議会の活動の支援を行う事業、各福祉団体に対して助成を行う事業、その他地域福祉を推進する事業等について補助を行い、地域福祉の向上を図った。
介護福祉課(民生費)	介護保険居宅サービス利用 者負担額軽減事業 2,655,847 (3,235,000) 〔目名〕 社会福祉総務費 〔節別決算額〕 役務費 56,156 扶助費 2,599,691	収入が低く生計を維持することが困難な方が、居宅(介護予防)サービス等を利用した場合に、利用者負担額の2分の1を助成した。 年間軽減延件数 551件

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円	
	障害者更生援護事業	障害者の自立と生活の安定を図るため各種の援護施策を推進した。
	1,964,615,940	障害者数 平成27年3月31日現在 身体障害者数 11,807人
	(2,044,844,023)	知的障害者数 2,604人
	〔目名〕	精神障害者数 2,888人
	障害者支援費	○ 医療扶助
	〔節別決算額〕	助 成 内 容 支給実人数 助 成 金 額
	負担金補助及び交付金	
	241,742,953	療養介護医療費 11 9,409,073
	扶助費 1,711,030,723	重度心身障害者(児)医療費 4,091 502,614,409
		精神障害者医療費助成金 288 57,023,112
	[ [ [ [ [ [ [ [ [ [ [ [ [ [ [ [ [ [ [	101111111111111111111111111111111111111
	社会福祉施設建設費	
17/5:	〔節別決算額〕	○ 福祉手当
障	負担金補助及び交付金	助成内容     支給実人数     助成金額       福祉手当(経過措置)(国)     7人     1,103,400円
	11,842,264	「福祉手当(経過措直)(国)
害	11,042,204	特別障害者手当(国) 499 134,748,480
		重度障害者福祉手当(市) 2,703 203,441,000
		心身障害児福祉手当(市) 420 32,184,000
者		ねたきり心身障害者介護手当(市) 189 21,440,000
		特定疾患者見舞金(市) 2,993 166,795,000
支		
		○ 日常生活扶助
		助 成 内 容 支給件数等 助 成 金 額
援		補装具給付費 570 <sup>件</sup> 52,870,478 <sup>円</sup>
		心身障害者 (児) 一時介護料助成金 1,125人 10,069,810
課		福祉タクシー料金助成金 57,394件 37,699,502
印本		
		○ 社会福祉法人等負担金補助金
民		補助金名 対象法人数 金額
		五市共同知的障害者更生施設運営事業負担金 1法人 73,419,742円
井		五市共同知的障害者更生施設建設費負担金 1 11,842,264
生		指定障害福祉サービス事業所家賃等補助金     24     120,462,508       障害者グループホーム運営費補助金     33     31,079,193
		障害者グループホーム運営費補助金3331,079,193レスパイトサービス施設運営費補助金311,259,310
費		知的障害者通所更生施設整備資金補助金 1 3,137,775
		重度障害児等通所事業所特別支援事業補助金 2 2,134,425
		知的障害者生活ホーム等開設支援補助金 1 250,000

所管	主要施策の名称および決算額		施策の	内容およて	ド 成 果	
	円 自立支援給付事業(介護給 付費・訓練等給付費) 3,838,541,320 (3,940,926,405)	障害者等が生活の介護や身体機能の維持・向上、就労のための訓練などの指定障害福祉サービスを受けたとき、そのサービスに要した費用について介護給付費又は訓練等給付費を支給した。 介護給付費等支払手数料 5,589,405円				
	〔目名〕	種	別	延人数	金額	
	障害者支援費	1里	居宅介護	5.881人	576,909,015円	
	〔節別決算額〕 役務費 5,589,405 扶助費 3,832,951,915	介護給付費	重度訪問介護	274	151,844,892	
			行動援護	150	9,414,720	
			同行援護	847	33,430,309	
			療養介護	132	34,771,250	
障			生活介護	8,181	1,579,140,465	
中			短期入所	669	61,844,019	
			共同生活介護	133	20.493.773	
害			施設入所支援	2,550	297,695,429	
		小	計	18,817	2.765.543.872	
者			自立訓練	943	83,937,499	
			就労移行支援	1,655	216,030,459	
		訓練等給付費	就労継続支援	4,809	506,887,190	
支			共同生活援助	1,873	260,552,895	
		小	計	9,280	1,067,408,043	
援		合	 計	28,097	3,832,951,915	
課		第二次実施計画で定め サービスの利用者数				
民	也域活動支援センター事業 南八幡メンタルサポートセンターにおいて、精 9,565,379 を送ることができるように様々な支援を行った。				、地域生活の中でそ	その人らしい生活
生	(12,501,188)	ALITADAD data	Ш <del>Т</del> ⁄. 1 004 I			
費	障害者支援費		利用者 1,034人			
質し	〔節別決算額〕	事業内容いこいの場	延利用者数 5,510 <sup>人</sup>			
	賃金 7,409,183					
	報償費 185,000	電話相談	5,539			
	旅費 160,361	来所相談	575			
	需用費 1,353,797	訪問	683			
	役務費 377,827	通信相談	44			
	委託料 32,081	イベント企画	243			
	使用料及び賃借料 8,130	計	12,594			
	負担金補助及び交付金					
	39,000					
	1					ト 中 1 子 然 1日 佐

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果			
	円 地域生活支援事業 422,036,088 (436,214,634)	障害者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の 状況に応じた柔軟な事業形態による「地域生活支援事業」を実施した。			
	(430,214,034) [目名] 障害者支援費 〔節別決算額〕 報酬 2,438,200	相談支援事業     「基幹型支援センターえくる」において、障害者等からの相談に応じて、必要な情報提供および助言等を行った。     相談件数 8,548件 支出額 24,000,000円			
障	賃金10,789,678報償費1,553,068	<ul><li>○ 成年後見制度利用支援事業</li></ul>			
害	旅費355,665需用費105,300役務費7,674,640	成年後見制度の市長申立に要する費用を負担するとともに、成年後見人等の報酬助成を行った。 利用実績 4件 支出額 1,146,310円			
者	委託料 27,617,530 使用料及び賃借料 1,072,242	○ 意思疎通支援事業 - 聴労 - ⇒西機能のの他の際生のなめ、辛田疎通な図ファルに主際がより際安契等に、毛毛原			
支	負担金補助及び交付金 120,563,546 扶助費 249,866,219	聴覚、言語機能その他の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者等に、手話通 訳者・要約筆記奉仕員の派遣等を行った。 派遣件数 983件 支出額 9,226,011円			
援	210,000,010	○ 日常生活用具給付事業 重度障害者等に対し、自立支援生活用具等の日常生活用具の給付を行った。			
課		支給件数 6,810件 支出額 74,259,499円  ○ 移動支援事業			
民		屋外での移動が困難な障害者等について、社会生活上必要不可欠な外出および余暇活動等の 社会参加のための外出時の移動を支援した。 延利用者数 5,273人 支出額 129,772,020円			
生		○ 地域活動支援センター運営費補助事業 障害者等が地域社会の中で作業訓練および生活支援を通じて自立を図るため、民間が設置す			
費)		電音有等が地域社会の中で行業訓練あるの生活又接を通じて自立を図るため、民間が設直する地域活動支援センターに対し運営費の補助を行った。 設置箇所数 15箇所 支出額 119,219,546円			
		○ その他事業(障害者訪問入浴、日中一時支援事業費等) 支出額 64,412,702円			

対して	所管	主要施策の名称および決算額	й	策 の 内	ア お	よび成	果	
(4.358,170) [目名]   下書名支接費   下書名支接費   下書名支接費   下書名支接費   「節別決算額]   「電話相談   90   2   5   5   7   7   7   7   7   7   7   7		障害者地域生活支援センター 等管理運営事業		するため、相談	炎支援事業なる	どを行う障害	者地域生活支援センタ	ーを運
(日名)   事業内容   延件数   電話相談   933年   11   22   266,500   旅費   452.25   45   266,500   旅費   452.25   45   266,500   次費   471,226   25元   27.05   27.0			○ 相談支援事業					
密別決算額				延件数				
資金	障		電話相談	933件				
報信費	害		訪問相談	141				
支	者		来所相談	90				
接			文書	5				
で				41				
使用料及び賃借料			計	1,210				
日本	課							
自立生活のための知識や経験などの情報交換を行った。			, , . , . , . , . , . , . , . , . ,	なん 古担 水託 た	、胆を入い、井	·咸1 人、仙甲	用レストベナミセスト)	L x 12
生 費     レフカウンセラー 人数 相談件数 根覚障害 1人 6件 聴覚障害 1 38 敗体不自由 1 3 1 3	民	174,888					目とりして文えめりこと	- 91-1
根覚障害	生		LI JALLAN CONTRACTOR	工机( & C 17   17	XXIX E 11 37			
下野貨障害	費		ピアカウンセラー	人数	相談件数			
腹体不自由     1     3       計     3     47       高齢者クラブ結び高齢者クラブ連合会に対し、活動を支援した。 高齢者クラブ交付額     : 10,231,700円 (140クラブ) 高齢者クラブ連合会交付額       (目名) 高齢者支援費 (節別決算額) 使用料及び受付金     : 1,071,360円       は 世 りレバー人材センター事業 課     高齢者の社会参加と生きがい対策の充実を図るため、健康で働く意欲のある高齢者が知識・利験・技能を活かして働くことができる場を提供しているシルバー人材センターに対して支援を行った。       (日名) 高齢者支援費 (節別決算額] 負担金補助及び交付金     第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 シルバー人材センターを通じて働いた高齢者数(年間・延)     191,657人			視覚障害	1人	6件			
計     3     47       高齢者クラブ補助金 11,303,810 (11,856,000) [目名] 高齢者支援費 (節別決算額] 使用料及び賃借料 750 負担金補助及び交付金 11,303,060     高齢者クラブおよび高齢者クラブ連合会に対し、活動を支援した。 高齢者クラブ連合会交付額 : 10,231,700円 (140クラブ) 高齢者クラブ連合会交付額 : 1,071,360円			聴覚障害	1	38			
高齢者クラブ補助金			肢体不自由	1	3			
11,303,810 (11,856,000)			計	3	47			
11,303,810 (11,856,000)								
い シルバー人材センター事業 高齢者の社会参加と生きがい対策の充実を図るため、健康で働く意欲のある高齢者が知識・終 20,150,000 験・技能を活かして働くことができる場を提供しているシルバー人材センターに対して支援を行った。  [ 目名] 高齢者支援費 生 〔節別決算額〕 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 シルバー人材センターを通じて働いた高齢者数(年間・延) 191,657人	域支え	11,303,810 (11,856,000) 〔目名〕 高齢者支援費 〔節別決算額〕 使用料及び賃借料 750 負担金補助及び交付金	高齢者クラブ交付額	: 10,2	31,700円(14			
	い課(民生費	20,150,000 (20,150,000) 〔目名〕 高齢者支援費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金	験・技能を活かして働くこった。 第二次実施計画で定めた数	とができる場を 直目標等の実績	き提供していた	るシルバー人	材センターに対して支	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
介護福祉課(民生費)	円 養護老人ホーム措置事業 132,364,249 (138,045,736) [目名] 高齢者支援費 [節別決算額] 委託料 115,010,245 扶助費 17,354,004	老人福祉法第11条に基づき、在宅での生活が困難な方を経済的理由および環境上の理由により、養護老人ホーム等に入所措置を行った。 措置人数: 66人(いこい荘58人、管外施設8人)  ・市川市立養護老人ホーム 市川市立養護老人ホーム「いこい荘」は、社会福祉法人市川朝日会に指定管理による管理運営を行った。 延措置人数: 570人 指定管理料: 115,010,245円  ・管外施設 社会福祉法に基づき、市川市立養護老人ホーム「いこい荘」以外の養護老人ホーム等の施設に 入所措置を行った。 措置施設数: 6施設 延措置人数: 84人 措置費用: 17,354,004円
地域支えあい課(民生費)	在宅医療連携拠点事業	在宅医療を必要とする人が、住み慣れた地域で安心して医療や介護のサービスを受けることができるよう、地域での多職種協働による包括的かつ継続的な在宅医療の提供を目指すため、医療や介護関係者との会議や研修会を開催し、また、情報共有システムの活用により、情報の共有化を推進した。加えて、在宅医療を必要とする人に対し、病院から在宅への退院支援を行った。また、市民への啓発活動として、在宅医療に関する講演会を行った。医療や介護関係者との会議 20回 医療、介護職員向け研修会 18回 6回 情報共有システムの活用 登録者 42人システム利用者 95人 退院支援件数 51件

所管	主要施策の名称は	および決算額			施	策の	内 容	: お ]	t び	成果	Į.		
	国民年金事業	13,067,611	基礎年金(被保障		は、被保険	者の適正フ	な把握に	一努めた。					
国		(13,226,000)	区分		(強制)	1号(任	音)	3 号	ļ.		 計		
	〔目名〕	(-0,0,000)	26年月		61,096人		068人	40,4			102,586	人	
民	国民年金費		25年月		62,280		165	40,6			104,108		
	〔節別決算額〕				·						<u> </u>		
年	賃金	4,033,792	(±hπ 11±4	刊受給状況	1)								
	報償費	168,000			通算	老齢		障害	遺族		死 亡		
金	旅費	3,908	区分	老齢	老齢	基礎	障害	基礎	基礎	寡婦	一時金	計	
.⇒m	需用費	1,276,400	26年度	1,592人	1,595人	82,725人	65人	2,107人	603人	41人	88人	88,816人	
課	役務費	427,271	25年度	1,864	1,782	78,726	70	2,024	604	47	99	85,216	
$\overline{}$	委託料	6,982,848											
民	使用料及び賃借		福祉在名	全事務でに	は、受給権	考の適正な	な押据 <i>に</i>	タカナ					
		175,392		引受給状況		H 10/12IL	9 101/E1	- 73 47 700					
生			区分		福祉年金	障害基礎	年金	計					
			26年月	_	3人		233人		36人				
費			25年月	麦	4	2,	153	2,1	57				
地域支えあい課(民生費)	事業 「目名は 「目名祖決 「日本祖別 「日本祖 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本	619,506 536,998 46,857 46,663	を 実 講 実 受 老 開 報 相 制 制 相 制 制	数	延 延 ご 記念第35 平 で 合) 市	18 284回 3,553人 人いこいの	の家等の きセンタ 月23日~ 人 会館	o利用者に ーまつり ~10月24 F	:よる発 : : : :			- 図るため各種	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果	
	円 障害者福祉施設事業 251,381,570	知的障害者、身体障害者および精神障害者が、地域社会の中でその人らしい生活を送ることができるように様々な支援を行った。	
障	(262,473,000) [目名] 障害者施設費 [節別決算額] 報酬 2,542,800 賃金 20,125,303 報償費 552,000 旅費 256,111 需用費 20,722,855 役務費 6,961,625 委託料 92,367,975 使用料及び賃借料 21,489,903	<ul> <li>○ チャレンジ国分(就労継続支援B型)</li> <li>定 員 35人 在籍者 32人</li> <li>生活支援 調理、買い物、ウォーキング、部活動(ソフトボール)</li> <li>作業支援 紙袋の紐とおし、贈答品等の箱の組立、雑誌等の付録詰め等、公園清掃</li> <li>生 産 額 3,921,439円</li> <li>公園清掃 502,749円</li> <li>○ フォルテ行徳(生活介護・就労継続支援B型)</li> <li>定 員 31人 在籍者 31人(生活介護 21人 就労継続支援B型 10人)</li> <li>生活支援 創作的活動(刺し子、ビーズ、陶芸、園芸、ガラス工芸、ちぎり絵)外出支援</li> <li>作業支援 箱の組立、パンフレット差込作業、雑誌の付録詰め等、公園清掃</li> <li>生 産 額 570,202円</li> </ul>	
害	工事請負費83,376,000負担金補助及び交付金	公園清掃 1,219,492円	
者	933,378扶助費1,874,120公課費179,500	○ 明松園(生活介護) 定 員 40人 在籍者 36人 生活支援 日常生活支援、レクリエーション、スポーツ、陶芸、絵画、音楽活動等	
施	77,000	作業支援 菓子等の箱の組立、パンフレット冊子の袋詰め作業、エプロンの縫製等、公園清掃 生 産 額 888,383円	
設課		公園清掃 185,487円 ○ 身体障害者福祉センター	
民		利用状況 ・開所日数 244日 ・延利用人数 1,919人	
生		生活支援 <td as="" black="" rowspan="2" style="text-align: left;" td="" we<="" well-as=""></td>	
費		・更生相談 整形相談、言語相談 ・レクリエーション 日帰りレク、食事会	
		送迎リフトバスの運行 ・運行日数 244日 ・延利用人数 1,610人 ボランティア受入事業 ・ボランティア体験講座(成人対象) 7 人	
		<ul> <li>○ 梨香園(生活介護)</li> <li>定 員 50人 在籍者 44人</li> <li>生活支援 日常生活支援、レクリエーション、ウォーキング等</li> <li>作業支援 組み紐、和紙、ハーブの栽培、クリーニングのタオルたたみ、パンフレット差込作業、公園清掃</li> <li>生 産 額 333,306円</li> <li>公園清掃 181,609円</li> </ul>	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
障害者施設課(民生費)	円	<ul> <li>○ 松香園 (生活介護)</li> <li>定 員 50人 在籍者 49人</li> <li>生活支援 日常生活支援、レクリエーション、ウォーキング、音楽活動作業支援 陶芸、ビーズ、木工、園芸、受注作業、公園清掃 生産額 452,357円公園清掃 312,954円</li> <li>○ 南八幡ワークス (就労移行支援・就労継続支援B型)</li> <li>定 員 30人 在籍者 30人 (就労移行支援 11人 就労継続支援B型 19人)</li> <li>生活支援 スポーツ (トリムバレー)、ヨガ、教養講座 (書道)、心理療法士による面接・相談、パソコン教室作業支援 タオルの箱詰め、広告折り、文具等の袋詰め、箱の組立、パンフレット差込作業、パソコン入力、ビル清掃等生産額 2,240,241円 就労支援 就労支援プログラム、求職支援等</li> </ul>
市営住宅課(民生費)	市営住宅営繕事業	市営住宅を良好な状態で維持するために、市川市公営住宅等長寿命化計画に基づき既存施設の 大規模修繕等を行い維持保全に努めた。 大町第二団地4号棟のエレベーター設置工事ほか外壁改修・屋上防水改修工事を2団地で行った。 大町第二団地4号棟エレベーター設置工事 大町第一団地A棟外壁改修・屋上防水工事 曽谷第三団地外壁改修・屋上防水工事 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 市川市公営住宅等長寿命化計画における進捗率(年度末) 22.4%(15件/67件)
子育て支援課(民生費)	ファミリー・サポート・センター事業 24,092,244 (24,093,000) 〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕 役務費 545,616 委託料 23,390,640 使用料及び賃借料 155,988	<ul> <li>地域ぐるみでの子育て支援を目指して、生後2ヵ月から小学校6年生までの子どもの育児の援助を必要とする依頼会員と、その援助を行う協力会員、その両方を兼ねる両方会員による相互援助活動を地域で行った。</li> <li>○ 平成26年度活動実績 16,155件</li> <li>○ 会員数</li> <li>依頼会員 4,842人</li> <li>両方会員 497</li> <li>協力会員 356</li> <li>計 5,695</li> </ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 地域子育て支援センター事業 86,580,000 (86,580,000) 〔目名〕	妊婦と0歳~就学前までの親子を支援するため、保育園等の機能を活かし、育児相談や情報交換により、親の負担を緩和し安心して子育てできる環境を整えるため実施した。  平成26年度延利用者数 116,476人  設置状況
	児童福祉総務費	でかえ・こどもセンター(風の谷保育園) 北国分4丁目10番3号
	〔節別決算額〕	シーガル・こどもセンター (愛泉保育園)     幸2丁目8番17号
	委託料 86,580,000	妙典保育園地域子育で支援センター(妙典保育園)   妙典6丁目2番45号
子		こあらっこ・こどもセンター(国府台保育園) 国府台2丁目9番13号
		わたぐも・こどもセンター(わたぐも保育園) 原木 2 丁目10番13号
育		チェリーズ・こどもセンター(さくらんぼ保育園) 市川南2丁目6番22号
7		キッド・ステイこどもセンター (キッド・ステイ南行徳保育園) 香取 2 丁目19番10号
		CMSいちかわキッズ子育て支援センター 市川南1丁目10番1号 (市川キッズステーション)
支		昭和学院もこもこ・こどもセンター(昭和学院短期大学) 東菅野 2 丁目17番 1 号
		地域子育で支援センター結(広尾みらい保育園) 広尾2丁目3番1号
援		CMS市川大野子育で支援センター 大野町 3 丁目1438番地の 1 (市川大野ナーサリースクール)
生費)	20,261,595 (20,284,732) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 需用費 97,878 役務費 355,481 委託料 19,808,236	<ul> <li>でできる環境を整えるため実施した。</li> <li>○ 平成26年度延利用者数 48,894人</li> <li>○ 設置状況</li> <li>新井親子つどいの広場(新井地域ふれあい館内) 新井3丁目31番1号 八幡親子つどいの広場(市川市役所八幡分庁舎1階) 八幡4丁目2番1号 新浜親子つどいの広場(市立南新浜小学校内) 新浜1丁目26番1号 二俣親子つどいの広場(市立二俣幼稚園内) 二俣678</li> </ul>
		( ) 内は予質現象

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
子育て	円 児童虐待対策事業 9,722,178 (9,870,520) [目名] 児童福祉総務費 [節別決算額] 報酬 297,000 賃金 6,930,737 報償費 50,000 旅費 24,713 需用費 625,358 役務費 772,213 委託料 243,783 使用料及び賃借料 693,084 負担金補助及び交付金 85,290	児童虐待の予防・防止のため、子ども家庭総合支援センターに相談員を配置し、子どもや子育て家庭からの相談や虐待通報などに、関係機関と情報共有し連携を図りながら対応した。また、より適切な対応・より効果的な支援を行うため、児童精神科嘱託医の配置のほか、子育て総合支援窓口システムを設置し、迅速な対応を図った。  平成26年度実績 児童虐待相談件数(年間・延) 4,230件  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 親カスキルアップ講座の参加者数(年間・延) 247人
支		
援課(民	子育てナビ事業 2,197,683 (2,283,453) 〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕	子ども・子育て支援法第四章(第五十九条)の利用者支援に基づき、特定型利用者支援『子育 てナビ』を位置づけ、就学前の子どもの保護者から、幼稚園・保育園等について相談を受け、相 談者が適切なものを選択し円滑に利用できるよう支援を行っている。窓口はアクス本八幡と行徳 支所の2箇所で実施した。また、こども館等の親子の身近な場所で相談できる「出張子育てナビ」を実施した。
生	賃金2,115,253需用費54,473役務費27,957	○ 平成26年度支援実績       区 分 支援件数       窓口 4,079 <sup>件</sup>
費		電話     205       出張子育てナビ     406
		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 支援件数(年間・延) 4,690件

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 私立幼稚園就園奨励費補助 金等交付事業 657,469,616	私立幼稚園および幼稚園類似施設に在園する園児の保護者に対し、補助金を交付し、保護者の 経済的負担の軽減を図った。
	(680,597,000) 〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 657,469,616	<ul> <li>私立幼稚園就園奨励費補助金 補助対象者数(年間・延) 4,692人 補助金額 612,265,400円</li> <li>幼稚園類似施設園児補助金 補助対象者数(年間・延) 652人 補助金額 17,838,800円</li> </ul>
رخ	001,403,010	○ 私立幼稚園等子育て支援金 子どもを3人以上養育している世帯を対象 補助対象者数(年間・延) 258人 補助金額 27,365,416円
\$	私立幼稚園幼児教育振興事業 70,265,084 (72,915,000)	私立幼稚園の設置者に対して私立幼稚園幼児教育振興費補助金を交付することによって、 幼児教育の振興を図った。
入	〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕	○ 教材の購入に要する費用 7,157,738円 園児 1 人当たり 1,700円
園	負担金補助及び交付金 70,265,084	<ul><li>○ 教員の研修に要する費用 3,388,446円</li><li>1 園当たり 60,000円</li><li>教員1人当たり 9,800円</li></ul>
課		○ 障害児の指導に要する費用 7,920,000円 障害児 1 人当たり 330,000円
民		○ 預かり保育に要する費用 9,809,321円 教員1人当たりの人件費の2分の1の額。ただし1人当たり400,000円を限度。
生費		○ 施設および設備等の整備に要する費用 41,989,579円 諸経費の3分の2の額。ただし1,440,000円を限度。
( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	私立幼稚園預かり保育事業 32,162,300 (37,222,000)	預かり保育を実施する市内の私立幼稚園設置者に対して補助金を交付し、幼児の心身の健全な 発達および保護者の子育て支援を図った。
	〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 32,162,300	<ul> <li>○ 基本額 16,000,000円         1 園当たり 2,000,000円</li> <li>○ 加算額 12,960,000円         年間延べ利用者数に応じ、450,000円~1,880,000円</li> <li>○ 管理費 3,202,300円         年間延べ利用者数×100円</li> </ul>
		( ) 内ける管理類

所管	主要施策の名称および決算額		施 策 の 内 容	および成果	
	門 簡易保育園園児補助金事業 208,722,280 (210,061,000)	簡易保育園に在園する および待機児童の解消に	園児の保護者の経済的負		
こども入園課	〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 208,722,280	簡易保育園(保育料) 項 目 一般分 事業所内分 市外分 第3子加算分 過年度	支 出 額 178,350,600 <sup>円</sup> 645,760 16,975,800 12,666,120 84,000 208,722,280	備 考 35 <sup>園</sup> 1 31 - -	
(民生費)	簡易保育園関係補助金事業 36,205,668 (43,245,000) 〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 36,205,668	簡易保育園の保育環境 努めた。 簡易保育園(運営費) 項 目 職員補助 施設補助 健康診断 計	支     出     額       22,359,000 <sup>H</sup> 10,805,000       3,041,668     36,205,668	の健全な育成を図るとと 備 考 23 <sup>園</sup> 23 16 -	こもに、待機児童の解消
一こども施設運営課(民生費)	私立保育園等補助事業 58,310,158 (98,900,000) 〔目名〕 児童福祉総務費 〔節別決算額〕 委託料 24,490,540 負担金補助及び交付金 33,819,618	通常保育以外の保育サ 育にあっては、保護者の 私立保育園・社会福祉 項 特別保育事業(地域 休日保育事業 病後児保育事業(を 私立保育園・社会福祉 項 特別保育事業(地域 病後児保育事業(地域 病後児保育事業(地域 病後児保育事業 特定保育事業 家庭保育 項 家庭保育	法人(31園) 目 域交流事業) 本調不良児対応型) 法人以外(9園) 目 域交流事業) 本調不良児対応型)		成を行うとともに、家庭 <b>延利用者数</b> 217 <sup>人</sup>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容	および	成果	
こども施設	円 病児・病後児保育事業 22,347,042 (26,078,000) 〔目名〕 児童福祉総務費	子育てと就労の両立支援の一環として、保育 を余儀なくされる期間、当該児童を市が指定す を実施した。			
運	(節別決算額) 「節別決算額」	病後児対応型			٦
営	負担金補助及び交付金	施設名	利用者数	平均	-
課	22,347,042	小林医院こどもデイケアルーム			
民	22,017,012	清仁会行徳クリニック	1,179 <sup>人</sup>	294 <sup>人</sup>	
生		風の谷保育園			
費		あじさい保育園			
ことも施設計画課(民生費)	保育園整備計画事業 598,174,000 (601,077,000) [目名] 児童福祉総務費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 598,174,000	待機児童対策として、民間事業者が実施する民間児童福祉施設の充実を図った。  <新設> 平成26年5月1日開設(平成25年度繰越分)・ありのみ保育園 市川市下具塚1-3-23 定員90人  平成26年10月1日開設 ・グローバルキッズ南行徳園 市川市欠真間1-4-7 定員90人  平成26年11月1日開設 ・保育ルームフェリーチェ京成八幡園 市川市八幡3-25-12 定員39人  平成26年11月1日開設 ・保育ルームフェリーチェ行徳園 市川市済3-1リヴェール青山1F 定員30人  平成27年4月1日開設 ・保育ルームフェリーチェ新南行徳園 市川市南行徳1-12-2 CALMEAST 112 定員30人  平成27年4月1日開設 ・キッド・ステイ妙典保育園 市川市富浜2-5-28 定員165人		対して、その	経費の一部を補助し
					( ) 肉け予管羽類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
こども施設計画課(民生費)	円	平成27年4月1日開設 ・つばさ保育園 市川市南行徳3-12-12 定員69人  <定員変更> 平成27年4月1日変更 ・小学館アカデミーいちかわ南保育園 市川市市川南3-13-12 定員45人→定員57人  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 保育園の定員数(増分) (年間・延) 525人 (繰越分含む)
子	母子生活支接施設等保護 27,000,969 (33,321,811) 〔目名〕 児童措置費 〔節別決算額〕	配偶者のいない女子等で、その監護すべき児童の福祉に欠けるところがあると認められる母子を母子生活支援施設に保護し、自立に向け支援を行った。  市川市立母子生活支援生活施設 1 施設 延 12ヶ月 (実1世帯)  私立母子生活支援施設 3 施設 延 37ヶ月 (実4世帯)  計 4 施設 延 49ヶ月 (実5世帯)
育	委託料 17,375,062 [目名]	保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦
て	母子生活支援施設費 〔節別決算額〕	を安全に出産できるよう助産施設に保護した。
支	委託料 9,625,907	助産施設 2施設 9人
援		
課		
民		
生		
費		
		( ) 内以了统订标

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果		
	円 子ども医療費助成事業 1,315,261,846 (1,315,877,455) 〔目名〕 児童措置費 〔節別決算額〕 扶助費 1,315,261,846	子育て家庭への経済的支援および子どもの健全な育成のため、子どもの入院、通院および調剤に要した医療費の全部又は一部を助成した。  O 子ども医療費の助成 ・助成範囲 の歳児~中学校3年生までの医療費(入院・通院・調剤) 小学生以上に所得制限あり 入院1日につき300円、通院1回につき300円の自己負担あり (市民税非課税世帯および均等割のみ課税世帯は自己負担なし) ・実績  区 分 支給件数 支給額 入 院 3.869件 179,035,805円 通 院 803,887 1,136,226,041 計 807,756 1,315,261,846		
こども福祉課(民生費)	ひとり親家庭医療費助成事業 36,012,466 (36,012,466) [目名] 児童措置費 〔節別決算額〕 扶助費 36,012,466	ひとり親家庭の父母等に対し当該家庭の福祉の増進を図るため、医療費等の一部を助成した         ・ ひとり親家庭等の医療費等の助成         ・ 助成範囲         18歳までの児童および保護者の医療費等(入院・通院・調剤等)所得制限あり         通院、調剤は医療機関毎に1人1ヶ月1,000円の自己負担あり         入院は自己負担なし(食事代は助成対象外)         ・実績         区分       支給作数         入院       112件         4,622,498円         通院       13,178         31,389,968         計       13,290         36,012,466		
	児童扶養手当支給事業	父母の離婚等により、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している家庭の生活の 安定と自立を助けるため手当を支給し、児童の福祉の増進を図った。  ○ 児童扶養手当の支給(国の制度) ・延児童数 40,677人 ・手当月額  □ 平成26年4月~27年3月 全部支給		

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
こども福祉	円 児童手当支給事業 7,348,585,000 (7,354,848,692) 〔目名〕 児童措置費 〔節別決算額〕 扶助費 7,348,585,000	子育て家庭の生活の安定と0歳~15歳(中学校修了前)の児童の健全な育成を図るため、一定の要件を満たしている保護者に対し、手当を支給した。  ○ 児童手当の支給(国の制度) ・手当月額 3歳未満 一律 15,000円 小学校修了前 第1子・第2子 10,000円 小学校修了前 第3子以降児童1人 15,000円 中学生 10,000円 所得制限超過者(児童1人につき) 5,000円  ・実績  「年齢 延児童数 支給額 0~2歳 131,355人 1,970,245,000円 3~12歳 (小学校修了前) 第3子以降 32,430 486,440,000 13~15歳 (中学校修了前) 第3子以降 32,430 486,440,000 13~15歳 (中学校修了前) 所得制限超過者 100,371 501,855,000 所得制限超過者 100,371 501,855,000 計 703,164 7,348,585,000
課(民生費)	遺児手当支給事業	<ul> <li>義務教育修了前の遭児を養育している保護者に対し、児童の健全な育成を図るため手当を支給し、児童の福祉の増進を図った。</li> <li>○ 遺児手当の支給(市の制度)</li> <li>・延児童数 2.185人</li> <li>・手当月額</li> <li>乳幼児 6.000円</li> <li>小学生 7.000円</li> <li>中学生 8,000円</li> </ul>

所管	主要施策の名称および決算額		方	拖 策	の内容	および	成 果	
	円 保育の実施 7,110,307,116 (7,409,400,314)		にける乳幼児を、 育園に延1,179人、					
	〔目名〕 児童措置費	区分	保育園名		定員	月平均 入園人員	月平均 入園率	延入園人員
	〔節別決算額〕 を記載 6 075 967 497	市立	平 田保	育園	110人	115.2人	105%	1,382人
	委託料 6,075,267,427	"	北 方	"	85	87.5	103	1,050
	〔目名〕	"	市 川	"	120	134.6	112	1,615
	保育園費	"	若 宮	"	60	53.9	90	647
	〔節別決算額〕	"	大 洲	"	100	88.3	88	1,060
	報酬 12,260,800	"	富 貴 島	"	90	89.3	99	1,071
	賃金 573,532,000 報償費 1,295,266	"	東大和田	"	120	118.3	99	1,420
	報償費 1,295,266 旅費 101,098	"	中 国 分	"	120	119.0	99	1,428
ے	需用費 356,968,081	"	大 和 田	"	120	103.3	86	1,239
ど	役務費 8,647,243	"	新 田	"	120	114.8	96	1,377
Ł	委託料 16,588,127	"	鬼高	"	120	114.3	95	1,371
施	使用料及び賃借料	"	行 徳	"	150	152.7	102	1,832
設	28,881,067 工事請負費 19,224,000	"	曽 谷	"	120	114.0	95	1,368
運	原材料費 698,163	"	市川南	"	130	128.4	99	1,541
営	備品購入費 14,864,087	"	本 北 方	"	130	124.6	96	1,495
課	負担金補助及び交付金	"	宮 久 保	"	100	108.8	109	1,306
$\overline{}$	1,979,757	"	菅 野	"	120	116.0	97	1,392
民		"	欠 真 間	"	100	111.7	112	1,340
生		"	塩焼	"	150	153.7	102	1,844
費		"	稲荷木	"	100	94.1	94	1,129
$\cup$		"	新田第2	"	120	120.6	100	1,447
		"	塩 焼 第2	"	120	119.5	100	1,434
		"	塩 浜	"	120	109.7	91	1,316
		"	大 野	"	150	154.4	103	1,853
		"	行 徳 第 二	"	148	156.1	105	1,873
		"	香 取	"	70	72.3	103	867
		"	湊 新 田	"	60	68.5	114	822
		"	妙典	"	90	102.0	113	1,224
			小 計		3,143	_	_	37,743
			23. нт		0,110			37,710

所管	主要施策の名称および決算額		施策の内	容およ	び成	果	
	円				H 22.14	H = #	
		区分	保 育 園 名	定員	月平均 入園人員	月平均 入園率	延入園人員
		私立	国 府 台保育園	120人	118.1人	98%	1,417人
		"	行徳あけぼの 〃	150	192.3	128	2,307
		"	新 井 〃	140	162.2	116	1,946
		"	さかえ〃	45	50.6	112	607
		"	つくしゅ	90	114.5	127	1,374
		"	ま き ば 〃	70	89.2	127	1,070
		"	愛 泉 〃	220	226.5	103	2,718
		"	百 合 台 "	100	114.7	115	1,376
		"	と き わ ″	60	80.2	134	962
		"	仁 "	150	156.0	104	1,872
		"	原 木 〃	90	111.6	124	1,339
		"	杉の木ヶ	60	71.6	119	859
		"	柏 井 〃	70	87.7	125	1,052
2		"	花 の 子 〃	60	72.8	121	873
ど		"	明徳本八幡駅 〃	45	52.3	116	627
8		"	わたぐも ″	60	66.7	111	800
施		"	アップルナースリー /	44	54.0	123	648
		"	すえひろ〃	60	71.6	119	859
設		"	さくらんぼ 〃	95	111.7	118	1,340
運		"	じゃんぐる〃	42	36.3	87	436
営		"	かいづか〃	60	72.1	120	865
課		"	うみかぜ〃	60	66.7	111	800
		"	キッドステイ南行徳 〃	120	125.4	105	1,505
		"	e - "	90	90.5	101	1,086
民		"	風 の 谷 〃	60	77.8	130	933
生		"	太陽の子 〃	47	57.6	123	691
費		"	市川キッズステーション	44	43.4	99	521
		"	市川大野ナーサリースクール	90	97.8	109	1,173
		"	広尾みらい保育園	90	95.3	106	1,143
		"	あじさい〃	100	110.5	111	1,326
		"	キッドステイ原木中山 /	90	112.9	125	1,355
		"	アスク行徳〃	60	68.7	114	824
		"	アスク本八幡〃	60	66.8	134	801
		"	市川どろんこ 〃	120	86.7	72	1,040
		"	小学館アカデミーいちかわ南 ク	45	41.5	92	498
		"	こうぜん保育園市川	90	72.8	81	873
		"	あ り の み保育園	90	58.2	65	640
		"	グローバルキッズ南行徳園	90	46.7	52	280
		"	保育ルームフェリーチェ京成八幡園	39	22.8	58	114
		"	保育ルームフェリーチェ行徳園	30	5.8	19	29
			小 計	3,246	_	_	40,979
			管外		98.3	_	1,179
			合 計		_	_	79,901

所管 主要施策の名称および決算額 施策の内容および成果 保護者の傷病、出産、育児疲労の解消や保育園入園要件に満たない就労等で、子どもの保育が 私立保育園等一時預かり 一時的断続的に困難になる場合、保育園等で子どもを預かる一時預かり及び特定保育を実施した。 及び特定保育事業 89,098,388 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 (102,667,000) 実施施設数 25箇所 〔目名〕 児童措置費 26年度 ΝΟ 袁 名 平 均 〔節別決算額〕 延利用児童数 委託料 89,098,388 1 玉 府 台 保育園 2 行 徳あけぼの " 0 L 3 < 11 愛 4 泉 " 5 百 台 合 11 原 木 6 " 7 柏 井 11 花 子 8 0 " 9 わ Ь た ζ" 11 ど ż す ろ 10  $\mathcal{O}$ 11 さ らん ぼ 11 " か 11 づ 12 か 施 12,081 <sup>人</sup> 483<sup>人</sup> 13 う み か " 設 キッド・ステイ南行徳 14 運 15 " e 営 16 課 17 市川キッズステーション 18 市川大野ナーサリースクール 19 広尾みらい保育園 民 20 あ じ 生 キッド・ステイ原木中山 21 費 22 市川どろんこ こうぜん保育園市川 23 Ŋ 0) 保育園 24 あ み 25 湊 新 田

所管	主要施策の名称および決算額		施策	の内容	および	成果	
	円 こども発達相談室事業 32,305,828 (34,550,352)	談・支援を行った		)発達の悩みや <sup>*</sup>	育児の不安を持	一つ家族や子ども	に、専門職員が相
	〔目名〕	○ 事業実績		_			
	こども発達センター費	実人数	943人				
	〔節別決算額〕	延人数	8,260				
	報酬 1,221,500						
	賃金 25,742,632	○ 年齢別延人数	ζ				
	報償費 100,000	年齢	作業療法	理学療法	言語指導	心理指導	
	旅費 71,091	0歳	21人	27人	0人	8人	
	需用費 391,603	1歳	21	26	11	37	
	役務費 1,093,280	2歳	19	20	29	132	
	委託料 2,999,160	3歳	19	15	55	128	
	使用料及び賃借料 683,154	4歳	22	11	63	118	
発	原材料費 3,408	5歳	11	6	51	113	
光		小学生	55	48	16	28	
		中学生	14	18	0	0	
達		高校生	8	10	0	0	
		合計	190	181	225	564	
支		○ 主经由参加及	5 1 */r				
		○ 支援内容別延 個別指導	グループ指導	訪問指導	初回相談	診察	
援		6,039人	1,534人	93人	377人	217人	
		0,039	1,554	90, 1	合 計	8,260人	
課				L	П ні	0,200	
民							
生							
費							
$ $ $\cup$							

所管	主要施策	の名称および決算額
	あおぞら	ドッズ指導事業 27,991,860 (29,550,740)
	〔目名〕	(23,330,740)
	あおぞら	キッブ弗
	(節別決)	
	報酬	<b>663,100</b>
	賃金	13,907,373
	報償費	480,495
	旅費	29,546
	需用費	4,501,854
	役務費	170,539
発	委託料	7,809,552
光	使用料及	び賃借料 355,320
	原材料費	4,741
	負担金補助	助及び交付金
達		4,000
	補償補塡	及び賠償金 13,740
	公課費	51,600
支		
<del>1</del> -22	) (c. ).	3 114 144 - + MU
援	おひさま	キッズ指導事業
		16,720,923
	〔目名〕	(18,539,000)
課	「日名」 おひさま <sup>。</sup>	キッブ弗
$\overline{}$	「節別決算	
民	報酬	1,675,200
生	賃金	4,797,431

#### 施策の内容および成果

(29,550,740)

児童福祉法に基づく福祉型児童発達支援センターとして、就学前の在宅知的障害児を保護者の もとから通わせ保護育成をすると共に、適切に独立・自活に必要な知識技能を支える支援を行っ た。

#### ○ 入園児童の状況

定	員	50人	在籍児童数		56人				
	在籍児童内訳								
ш	男	41人	<b>*</b>	2歳児	4人				
男	<del>)                                    </del>	41/	年	3歳児	19				
女	女	15	齢	4歳児	15				
別	<u>Д</u>	13	別	5歳児	18				
25	計	56	,,,	計	56				

#### ○ 卒園・退園児童の状況

	就 学	児 童		幼稚園	保育園	その他
普通学級	特別支援学級	特別支援学校	小計	入園	入園	ての他
0人	14人	4人	18人	7人	0人	0人
					合計	25人

費

[ 【即 ] ] (大异 银 ]	
報酬	1,675,200
賃金	4,797,431
報償費	38,152
旅費	23,896
需用費	2,312,841
役務費	51,508
委託料	7,745,930
原材料費	1,965
負担金補助及び	泛付金
	24.800

24,800

公課費 49,200

児童福祉法に基づく医療型児童発達支援センターとして、就学前の肢体不自由児を保護者と共 に通わせ、早期療育の一環として医療指導、機能訓練、家庭療育指導を行った。

### ○ 児童の状況

定	員	40人	在籍児	童数	34人				
在籍児童内訳									
	男	19人	_	2歳児	12人				
男	<del>))</del>	19	年	3歳児	5				
女	女	15	齢	4歳児	. 10				
別	女	13	別	5歳児	. 7				
~ 3	計	34		計	34				

#### ○ 卒園・退園児童の状況

	就 学	児 童		幼稚園	保育園	その他
普通学級	特別支援学級	特別支援学校	小計	入園	入園	CVIE
0人	1人	6人	7人	0人	0人	1人
					合計	8人

円

#### こども館運営事業

67,812,920 (71,741,000)

〔目名〕

子

育

7

支

援

課

民生費

## こども館費

〔節別決算額〕

賃金 56,797,602 報償費 112,000 需用費 5,963,400 役務費 554,442 委託料 3,489,572 使用料及び賃借料 117,965 備品購入費 742,989 負担金補助及び交付金

34.950

0~18歳未満の児童の年齢に応じた事業および異年齢同士の交流事業を展開し、多くのこども 達の出会いとくつろぎの場を提供するとともに、子育て支援策を積極的に提供した。

(利用状況) 年間利用者 (15館) 346,290人

施設名	開館日数	利用者数	月平均	1日平均
中央こども館	297日	146,297人	12,191人	493人
本北方こども館	290	13,166	1,097	45
相之川こども館	290	25,785	2,149	89
中国分こども館	291	16,959	1,413	58
大洲こども館	292	12,393	1,033	42
南八幡こども館	292	25,197	2,100	86
柏井こども館	290	6,916	576	24
曽谷こども館	291	10,204	850	35
信篤こども館	288	11,032	919	38
本行徳こども館	290	7,772	648	27
末広こども館	289	17,118	1,427	59
新田こども館	292	6,494	541	22
田尻こども館	292	10,182	849	35
塩浜こども館	292	10,127	844	35
市川こども館	292	26,648	2,221	91

## (年齢層別人数)

	就学前	小1~3	小4~6	中学生	高校生	その他	保護者	計
人数	111,748	48,772	51,213	17,332	4,268	1,630	111,327	346,290
構成比	32.3%	14.1%	14.8%	5.0%	1.2%	0.5%	32.1%	100.0%

### (主な事業等の実施状況)

	参加人数(人)							
行事名	実施 回数	合計	就学前	小学生 (1~3)	小学生 (4~6)	中学生	高校生	大人
たのしく絵本!はじめの一歩	1,911	30,349	16,249	0	0	0	0	14,100
1,2の3でおはよー	1,439	28,955	15,396	0	0	0	0	13,559
あつまれ赤ちゃん	160	4,548	2,288	0	0	0	0	2,260
あいうえ育児講座	41	743	412	0	0	0	0	331
いろいろ工作	521	2,321	0	1,496	807	18	0	0
食育関連行事	15	248	45	115	44	0	0	44
スポーツ広場・青空ひろば	125	1,797	0	549	1,194	52	2	0
卓球開放	2,423	64,308	0	13,966	26,992	14,457	3,813	5,080
ふれあい交流	40	2,477	839	0	22	599	335	682
地域ボランティア主体行事	78	1,385	370	306	147	0	4	558

※小・中学生は職場体験の実習生として参加したもの

#### ○ 子育て何でも相談

児童自身または保護者や関係者から、来所や電話などにより、こどもの発育・育児・生活習慣・人間関係・進路などに関する相談を受けた。

26年度実績 669 件

)内は予算現額

所管	主要施策の名称お	よび決算額	施策の内容および成果
	生活保護受給者就	円 完労支援事業 6,808,320 (6,808,320)	生活保護受給者のうち、就労可能な状況であるが離職している者に対し、就労支援専門員(キャリアカウンセラー)による面接、カウンセリング等を行うことにより、その就労を支援し、生活保護受給者の経済的自立の支援を行った。
	〔目名〕 生活保護総務費 〔節別決算額〕 委託料	6,808,320	第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 就労率 62.7% 支援件数 212件 うち就労件数 133件
生			
活			
支			
援			
課			
民生			
費			
			/ 九八子祭刊成

所管	主要施策の名称お	1	7ド
771 B	上女旭水ツ石小の	4	して大弁領

# 施策の内容および成果

## 生活保護事業

12,782,217,989 (12,882,674,000)

〔目名〕 扶助費

〔節別決算額〕

生

活

支

援

課

民

費

扶助費 12,782,217,989

○ 生活保護実施状況

技	夫助の	種類		金額	構成比
生	活	扶	助	4,302,349,067円	33.7%
住	宅	扶	助	2,705,295,251	21.2
教	育	扶	助	75,318,542	0.6
介	護	扶	助	231,855,503	1.8
医	療	扶	助	5,396,449,621	42.2
出	産	扶	助	489,575	0.0
生	業	扶	助	30,331,149	0.2
葬	祭	扶	助	21,477,073	0.2
施言	没 事	務	費	18,652,208	0.1
	計	•		12,782,217,989	100.0

## ○ 生活保護の原因別開始・廃止状況

#### 開始

理由	件数
世帯主の疾病	219件
世帯員の疾病	6
働いていた者の死亡・離別等	32
稼動収入の減少・喪失	196
年金・仕送り等の減少・喪失	43
貯金等の減少・喪失	265
その他	49
計	810

## 廃 止

理由	件数
世帯主の疾病の治癒	38件
世帯員の疾病の治癒	0
施設入所	6
死亡	197
失踪	57
稼動収入の増加	154
働き手の転入	1
年金・仕送り等の増加	33
管外転出	39
親類・縁者の引き取り	42
その他	87
計	654

( )内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果				
保健医療	健康都市推進事業 669,506 (833,000 [目名] 保健衛生総務費 [節別決算額] 報償費 350,000 需用費 80,644 役務費 233,672 使用料及び賃借料 5,190	「健康都市いちかわ」の実現のため、市民・市民グループ・大学・企業等と協働し、健康都市 の取り組みを進め、市民の健康に関する意識の向上を目的とし、総合的な施策の調整を行い、地				
課(衛生費)	健康マイレージ事業 853,766 (900,110 [目名] 保健衛生総務費 [節別決算額] 需用費 321,472 役務費 13,894 委託料 194,400 使用料及び賃借料 324,000	康づくりに取り組めるように動機づけを行った。        年代     男性     女性     合計     構成比       10代     0 <sup>人</sup> 2 <sup>人</sup> 2 <sup>人</sup> 0.4%       20代     20     12     32     6.8       30件     30     38     68     143				

登録者474人のうち27%が各自の目標を達成した。

所管	主要施策の名称お	よび決算額		方	施 策 の	内容および成果
	健康教育事業	正しい保健知識	識を普及さ	せるための	各種学級を開催した。	
		6,040,229 (6.497.000)	事 業 名	実施日数	受講者数	概   要
	〔目名〕	(0,497,000)	母子健康教育			
	保健センター費〔節別決算額〕		保健	100∃	4,702人	母親・両親学級・育児サークル等による妊娠、出産・ 育児に関する教育指導
	賃金 報償費	1,616,492 2,065,200	栄養	121	2,545	パパママ栄養クラス、離乳食教室、栄養講座(依頼事業)など、母子の栄養に関する教育指導
	旅費 需用費 役務費	7,200 957,413 26,300	歯科	209	9,507	むし歯予防教室・年齢別歯みがきレッスン・妊婦歯科 健診・依頼による歯みがき指導など、母子のむし歯予 防に関する教育指導
	使用料及び賃借料	·	合 計	430	16,754	
	備品購入費	110,160	成人健康教育			
保	〔目名〕 成人病予防費		保健	231	6,359	生活習慣病予防や更年期に関する講座など、成人の健 康に関する教育指導
健	〔節別決算額〕 賃金	18,040	栄養	30	901	栄養講座 (依頼事業) など、講話や調理実習を含む成 人の栄養に関する教育指導
セ	報償費	242,800	歯科	31	376	知って得する歯の教室などの成人の歯科教育指導
ン	旅費 需用費	776 665,684	合計	292	7,636	
ター	<sup>而</sup>	13,954				
h=h.	使用料及び賃借料	·				
健	負担金補助及びる	父付金 5,400				
康支		0,100				
援	健康相談事業		疾病の早期発	見および健	康保持を図	るための相談指導を行った。
課		4,935,857 (5,231,007)	事 業 名	実施日数	汝 指導数	概要
<u> </u>	〔目名〕	(3,231,007)	母子保健相談	321	∃ 5,268 <sup>‡</sup>	組 乳幼児相談等による育児・発達等に関する相談指導
衛生	保健センター費〔節別決算額〕		4か月あか ちゃん講座	X4	2,970	組 育児の話、栄養の話、計測、保健師による個別相談等
費	賃金 報償費	3,744,423 174,400	すくすくあか ちゃんハガキ	- 田仕:	4,193	人 10か月児に子育てサービスを紹介するハガキを郵送、 希望者へ個別相談
	需用費 役務費	738,484 278,550	母子栄養相談	269	906	妊婦、乳幼児などの母子の栄養に関する所内面接およ び電話相談指導
			幼児歯科相談	25	41	歯の衛生に関する相談指導
			成人健康相談	35	220	健康に関する相談指導 (保健・歯科)
			成人栄養相談	84	103	生活習慣病予防などの成人の栄養に関する所内面接お よび電話相談指導
			電話および所内面接	(五)時	5,639	電話および窓口での健康相談指導(保健・歯科)

#### 健康診查事業

527,117,504

(540,257,000)

〔目名〕

保健センター費

〔節別決算額〕

賃金 8,977,660 報償費 11,710,900 需用費 5,557,456 役務費 1,120,744 委託料 455,017,664 備品購入費 102,600 負担金補助及び交付金

13,461,803

保 [目名]

セ

ン

夕

1

健

康支援課

衛

生費

成人病予防費 〔節別決算額〕

賃金325,950需用費1,731,149役務費2,050,133委託料27,061,445

#### ○ 1歳6か月児健康診査

幼児期初期の発育・発達状況等を診査し、障害の早期発見・防止を図った。

健診方式	対象者	回数	実施人数
集団健診(育児相談)	4.265人	48 <sup>回</sup>	3,807人
内科健診 (委託健診)	4,200	_	3,356

#### ○ 3歳児健康診査

3歳児に対し、総合的な健診を実施し、障害の早期発見・防止、母親教育もあわせて行った。

健診方式	対象者	回数	実施人数
集団健診	3,971人	48回	3,492人

#### ○ 歯科健康診査

幼児期の発育・発達状況等を診査し、むし歯の早期発見・予防を図った。

区分	回数	実施人数
1歳6か月児歯科健康診査	48 <sup>□</sup>	3,795人
3歳児歯科健康診査	48	3,485

#### ○ 妊婦乳児健康診査

妊婦届出時に、母子健康手帳と共に受診票(母子手帳別冊)を発行し、妊婦健診は14回、乳 児健診は、生後3~6か月、9~11か月時に各1回医療機関に委託し実施した。

区分	受診者数(延)	対 象 者 数
妊婦健診	56,760人	4,843人(平成26年度妊娠届出数)
乳児健診	7,868人	4,597人 (平成26年度出生数)

○ 歯周疾患検診(年度内に30歳、40歳、50歳、60歳、70歳に達する方) むし歯や歯周病等の早期発見・早期治療を目的として、実施した。

実施者数	区分	結果
	要精検	2,699人
3,256人	要指導	327
	異常認めず	230

#### ○ いきいき歯力健診(40歳~74歳)

特定健診の受診者で、特定保健指導の必要な方へ、生活習慣病の改善につなげるために実施した。

実施者数	結果	治療必要無	治療必要有	
115 Å	むし歯	72人	43人	
115	歯周病	25	90	

○ 二十歳(はたち)の歯科健康診査(年度内に20歳に達する新成人の方) 歯肉炎や口臭、歯並び、歯の色など口の中の気になることを早期に解決し口腔の健康への 意識を高めるために実施した。

実施者数	結果
	注意すべき歯列不正 170 <sup>人</sup>
570人	口 腔 清 掃 不 良 139
	前歯の着色あり 438

#### ○ 口腔がん検診

口腔がんの早期発見、早期治療を目的に実施した。

1次検診	受診者数	異常なし	2 次検診 移行	即日医療 機関を紹介		
	1,418人	815人	600人	3人		
2次検診	受診者数	細胞診 異常なし	要経過 観察	要精検	要医療	検査不適
	600人	595人	3人	1人	0人	1人

#### 所管 主要施策の名称および決算額 策の内容および成果 ○ 推進員活動 推進員活動事業 6,956,987 地区において保健および食生活改善等の推進活動を行った。 (7,209,000)事 業 名 推進員数 活動状況 概 要 〔目名〕 3か月児の家庭訪問、4か月あ 3,699件 保健推進員活動 125人 保健センター費 かちゃん講座への保育協力 〔節別決算額〕 料理講習会・親子料理教室・食 20.207 食生活改善推進員活動 73 賃金 67.625 育の推進・市事業PR活動ほか 報償費 6.280.260 385.308 需用費 ○ 地域グループ支援活動 役務費 12.634 区分 グループ数 回数 参加人数(延) 推進員(延) 概要 使用料及び賃借料 7.160 負担金補助及び交付金 市民が主体となり健 地域グループ支援 86回 1.263人 68人 11グループ 康について学ぶ 204,000 訪問指導が必要な家族に対し、日常生活指導等を行った。 保 訪問指導事業 14.013.296 健 X 母 成人・老人 分 子 栄養相談 (14.576.000)6,024件 セ 56件 0件 訪問延件数 [目名] 保健センター費 [節別決算額] 夕 賃金 12.963.917 報償費 423,000 需用費 182,535 役務費 335,523 康 [目名] 支 成人病予防費 援 [節別決算額] 課 需用費 108.321 自殺者数・自殺未遂者数の減少および自死遺族の問題解決に関する支援を目的に実施した。 自殺予防対策事業 衛 2,323,998 生 (2.886.000)普及啓発事業 費 〔目名〕 事 業 名 口 数 受講者数 概 要 保健センター費 1回 153人 講演会 こころの健康や自殺に関する正しい知識を学ぶ。 〔節別決算額〕 地域や職場、教育等の分野において自殺のサイ 賃金 151,740 ゲートキーパー養 ンに気付き、見守りを行い、専門相談機関によ 報償費 1.503.900 2 134 る相談へつなぐ役割が期待される人材に対し、 成研修 需用費 331,112 研修を実施。 役務費 2,446 使用料及び賃借料 334.800 相談事業 事 名 実 人 数 人 数 延 概 うつかもしれないと悩む本人お 60人 57人 うつの心配相談 よび家族の方の相談。(予約制) 自死により家族を亡くされた方 自死遺族相談 5 6 の相談。(予約制) 心の不調に関して電話や来所な 自殺・自殺未遂に関する相談 3 3 どで随時受けている相談。

予防接種事業	
タ 目 1 10,224,556     負担金補助及び交付金 10,224,556     セプ 小児用肺炎球菌     17,149 件 小児用肺炎球菌       内児用肺炎球菌     16,754 件 三種混合     458 件 ポリオ     2,327 件 BCG     4,247 件 水痘     8,158 件 麻しん風しん     7,632 件 日本脳炎     14,293 件 二種混合 子宮頸がん     35 件 高齢者インフルエンザ 高齢者インフルエンザ     49,804 件 高齢者肺炎球菌 (一部任意)     33,443 件	れた方)を対象とし
疾病4種混合16,754 件三種混合458 件ポリオ2,327 件BCG4,247 件水痘8,158 件麻しん風しん7,632 件日本脳炎14,293 件二種混合2,544 件子宮頸がん35 件高齢者インフルエンザ49,804 件高齢者肺炎球菌(一部任意)33,443 件	
予防ポリオ2,327 件BCG4,247 件水痘8,158 件麻しん風しん7,632 件日本脳炎14,293 件二種混合2,544 件子宮頸がん35 件高齢者インフルエンザ49,804 件高齢者肺炎球菌(一部任意)33,443 件	
水痘     8,158 件       麻しん風しん     7,632 件       日本脳炎     14,293 件       二種混合     2,544 件       子宮頸がん     35 件       高齢者インフルエンザ     49,804 件       高齢者肺炎球菌 (一部任意)     33,443 件	
(本)     (本)       (本)     (大)       (本)     (	
生     子宮頸がん     35 件       賣     高齢者インフルエンザ     49,804 件       高齢者肺炎球菌 (一部任意)     33,443 件	
高齢者肺炎球菌(一部任意) 33,443 件	
合 計 178,307 件	
在宅療養者等口腔保健推進 事業 5.449,680 (5.450,000) (5.450,000) (1 日名] 成人病予防費 (1 節別決算額) 委託料 5.449,680 を主義を要する者に、歯科に関する相談や研修会等を実施した 区分 実施件数 (1 変)	

所管	主要施策	その名称および決算額 で記載された。
	健康診査	事業
		1,214,443,309 (1,300,416,000)
	〔目名〕 成人病予	
	〔節別決	算額〕
	賃金 需用費	2,798,040 4,911,948
保	役務費 委託料	15,236,423 1,191,496,898
健	2,511	1,101,100,000
セ		
ン		
タ		

1

疾

予

防

衛

生

費

施策の内容および成果

○ 特定健康診査に準ずる健康診査

円

生活習慣病の早期発見・早期治療を目的として、後期高齢者および40歳以上の生活保護受給 者を対象に市内医療機関等に委託し実施した。

	実	施者	数	17,833人
後期高齢者		異常	なし	2,303
	結果	有所見	要指導	1,089
		有別兄	要医療	14,441
生活保護受給者	実	施者	数	925
		異常	なし	119
	結果	有所見	要指導	73
		有別兄	要医療	733

○ 肝炎ウイルス検診(40歳以上の市川市の肝炎検診未受診者を対象)

C型肝炎ウイルス検査		実 施 者 数	6,748人
	結果	感染している可能性が低いと判定	6,716
	和木	感染している可能性が高いと判定	32
B型肝炎ウイルス検査		実 施 者 数	6,748
	結果	陰 性	6,690
	和木	陽性	58

○ がん検診(40歳以上。ただし、子宮がん検診は20歳台偶数及び30歳以上の女性、乳がん検診 は30歳以上の女性、前立腺がん検診は50歳以上の男性、胃がんリスク検診は40歳~75歳の5歳 きざみ)

がんの早期発見・早期治療を目的として、胃がん(集団検診)、乳がん(集団・個別検診)、 子宮がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・胃がんリスク検診(個別検診)の検診を実施した。

F.A.		中长之粉	結果			
区分		実施者数	精検不要	その他	要精検	
胃がん	検診	4,507人	3,653人	604人	250人	
子宮がん	頸部	25,552	25,183	Ι	369	
検 診	体部	10,056	9,636	348	72	
乳がん	集団	10,617	10,170	_	447	
検 診	<b>個別</b> 18,705		17,659	Ι	1,046	
肺がん検診		60,775	60,467	-	308	
大腸がん	検診	51,652	46,493	_	5,159	
前立腺がん検診 19		19,714	18,015	_	1,699	
胃がんリス	ク検診	10,352	6,884	_	3,468	

# 所管 主要施策の名称および決算額 斎場費 斎 場 賃金 霊 袁 管 理 課 衛 生 費 保 健 セ 賃金

## 施策の内容および成果

住民の公衆衛生および公共福祉の立場から火葬炉・葬具・霊きゅう車・式場の使用許可を行っ

#### 斎場事業

円

122,248,070

た。 ○ 火葬炉・葬具・霊きゅう車使用状況

(125,235,000)

火	葬 (	(合計 3,283件) 葬 具 霊きゅう			
大 人	小 人	胎児	四肢等	葬 具	並さゆり単
3,160体	7体	41 <sup>体</sup>	75件	152件	184回

〔目名〕

〔節別決算額〕

4,255,978 需用費 81,463,119 役務費 168,402

委託料 36,019,479 使用料及び賃借料 320,292

公課費

20,800

#### ○ 式場利用状況

通 夜	告別式	計
375件	375件	750件

## 健康增進事業

167.397.139

(173,786,000)

〔目名〕

康

支

援

課

衛

生 費

健康増進センター費

〔節別決算額〕

4,070,812 報償費 46,600 需用費 620,464 役務費 177,027 委託料 1,707,676

使用料及び賃借料

57,454,132 工事請負費 54,864,000

補償補塡及び賠償金

47,979,028

償還金利子及び割引料

477,400

主に中高年齢の市民を対象に運動前に体力測定を行い、その結果に基づく総合指導を通して積 極的な体力づくりと健康の維持、増進を図った。

また、骨粗しょう症予防のため骨密度測定を実施した。

なお、平成26年7月をもって市川市健康増進センターを廃止し、同年8月から市川市保健セン ターで体力測定と骨の健康度測定を実施した。

#### 利用者延人数

	項目	健身	<b>東増進セン</b> タ	<b>ラー</b>	保健セ	ンター		
年代	供口	体力測定	自主トレ ーニング	骨密度	体力測定	骨の健康 度 測 定	計	構成比
10	代	1人	11人	3人	0人	1人	16人	0.3%
20	代	3	53	6	1	4	67	1.1
30	代	6	119	15	2	24	166	2.8
40	代	8	310	23	3	55	399	6.6
50	代	9	656	52	17	22	756	12.6
60	代	19	1,922	229	70	69	2,309	38.3
70 代	以上	19	1,889	215	84	102	2,309	38.3
音	t	65	4,960	543	177	277	6,022	100.0

) 内は予算現額

#### 所管 主要施策の名称および決算額 施策の内容および成果 ○ スポーツ指導者の養成と資質向上 市民スポーツ振興事業 研修会名 受講者数(人) 開催日 26.951.509 平成26年6月22日、9月22日 (27,892,000) 150 市川市スポーツ推進委員研修会 平成27年2月15日 [目名] 市川市公認スポーツ指導者 スポーツ推進費 28 平成26年6月8日ほか 養成講習会 〔節別決算額〕 3,285,000 第二次実施計画で定めた数値目標の実績 報酬 市川市公認スポーツ指導者の認定者数(年間) 25人 報償費 3,520,000 旅費 262,180 ○ 競技及び生涯スポーツの推進 需用費 683,659 (1) 各種スポーツ行事の開催 役務費 290.960 参加者数(人) 開催日 負担金補助及び交付金 行 事 名 下総・江戸川ツーデーマーチ 3,635 平成26年4月12、13日 18,909,710 平成26年7月6日、20日 ファミリーディキャンプ 127 ス 9月21日 みんなでスポーツ 213 平成26年10月21日 市川市民元旦マラソン大会 917 平成27年1月1日 ポ 平成27年3月22日 市川市ラクビーフェスティバル 345 障害者軽スポーツ教室 16 平成26年6月~12月(6回) 1 (2) 各種スポーツ教室の開催 参加者数(人) 競技数 ッ 市民スポーツ教室 (行事教室) 29 競技 2.696 市民スポーツ教室 (定期教室) 11,040 16 競技 課 (3) 市民体育大会の開催 衛 参加者数(人) 競技会数 市民体育大会(夏季大会) 340 2 市民体育大会 (秋季大会) 15,790 26 生 ○ 健康スポーツ事業の実施 費 ・市民の健康づくりに寄与するため、個人でも楽しめるフィットネス系(エアロビクス、 ストレッチ、ヨガ等)の定期教室を開催した。 開催場所 開催回数 参加延人数(人) 信篤市民体育館 4,556 90回 塩浜市民体育館 4.920 135回 ・プールを利用した健康づくり教室を開催した。 \_\_ 参加延人数(人) 教 開催回数 アクアビクス教室 299 8回

称 会員数(人) 設置年月日 市川スポーツガーデン国府台 平成18年4月1日 790

市川スポーツガーデン塩浜 平成19年4月1日 236

○ 総合型地域スポーツクラブ (ISG) の育成

所管	主要施策の名称および決算額		施策の	内容およ	び成果
	円 スポーツ施設管理運営事業 274,819,495	○ 快適に利用でき	さるスポーツ施設の		
	(281,123,000)	①屋内スポーツ旅	施設(体育館)施設	利用状況	
	〔目名〕	区	分	利用者数 (人)	開場期間
	スポーツ施設費	国府台市民体育館	国府台市民体育館		平成26年4月1日
	〔節別決算額〕	信篤市民体育館		44,383	]
	賃金 59,946,181	塩浜市民体育館		181,964	, 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
	需用費 92,199,425		†	398,340	平成27年3月31日
	役務費 1,691,118				
	委託料 101,364,489	②屋外スポーツカ	<b>施設利用状況</b>		
	使用料及び賃借料	区区	<del></del> 分	利用者数(人)	開場期間
	16,640,717	国府台有料公園(ス		119,939	7,
	原材料費 1,655,639		野球場	17,339	1
	備品購入費 1,308,096		陸上競技場	50,206	1
ス	負担金補助及び交付金		テニスコート	52,394	-
		塩浜市民体育館		4,400	- 平成26年4月1日
ポ	6,030	中国分スポーツ原		25,399	
4,	公課費 7,800	福栄スポーツ広場		87,320	-
			野球場	21,190	平成27年3月31日
1			テニスコート	43,481	-
			ゲートボール場	22,649	1
ッ		青葉少年スポーツ	以広場	13,697	1
		į	 †	250,755	
課		③その他主な体育	宣施設利田状況		
		Image: Second control of the control	<del>分</del>	入場者数 (人)	開場期間
衛					平成26年7月19日~
		市民プール (5	1日間)	79,838	平成26年9月7日
生		市民キャンプ場		3,602	平成26年4月1日~ 平成27年3月31日
費		まちかど健康サロ	コン	8,658	平成26年4月1日~ 平成27年3月31日
	フユ2 か長記藤供 ひ修古平	○ 沙板工車車			
	スポーツ施設整備・改修事業 70,092,000 (70,092,000) 〔目名〕 スポーツ施設費 〔節別決算額〕 工事請負費 70,092,000	・市川市国	)使用環境の改善を 国府台市民体育館空 国府台市民体育館空	気調和機改修電気設備	備工事 16,113,600円 53,978,400円
					<ul><li>( ) 内は予算現象</li></ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 ごみ発生抑制等啓発事業 3,319,244	ごみ減量・資源化を推進していくためには、市民や事業所の協力が不可欠なため、各種の啓発 事業を実施した。
	(3,422,000)	事業名 実績 対象・用途
	〔目名〕 清掃総務費 〔節別決算額〕	六市清掃協議会 啓発用品 1,233個 各種イベント等 (生ごみ水切り器)
	報償費23,366需用費3,269,483	小学生用副読本 「ごみ探偵団が行く!」
	役務費 26,395	第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 説明会参加者数(年間・延) 2,958人
循	11 11 1 4 カル・デニ 11 25 田 写 35 古 専	リューフの取り如えの っししゃ 空虚べて出した た空日のべば 田口と引き取り 五井上
環	リサイクルプラザ管理運営事業 22,837,228	リユースの取り組みの一つとして、家庭で不用となった家具やベビー用品を引き取り、再生して展示販売を行うためにリサイクルプラザを設置。リサイクルプラザでは家具の再生販売のほか、 掲示板によるリユース情報の提供やリサイクル講座の開催、リユースやリサイクルの推進、ごみ
	(22,920,000) 〔目名〕 清掃総務費	間題全般に関する情報を市民に提供した。
型	(角) (重要	<ul><li>○ 来館者数</li><li>○ 不用品引取・持込点数</li><li>15,101人</li><li>○ 不用品引取・持込点数</li></ul>
社	需用費 20,068	○ 販売実績点数 3,019点
	委託料 21,761,460	<ul><li>リサイクル情報登録点数</li><li>22点</li><li>10.k (たさな545%)</li></ul>
会		<ul><li>○ リサイクル情報による成立点数 12点(成立率54.5%)</li><li>○ リサイクル講座参加者数 6人</li></ul>
推進進	廃棄物減量等推進員事業 2,389,325 (2,834,000)	ごみの減量やリサイクルを市民と協働で取り組むために、市内全域から公募により、呼称「じゅんかんパートナー」を選出し、委嘱している。 ○ 廃棄物減量等推進員 184人(平成27年3月31日現在)
課	〔目名〕 清掃総務費 〔節別決算額〕 報償費 2,274,000	
	需用費 2,274,000 18,273	
衛生	役務費 97,052	
費	事業系ごみ対策事業 3,045,249 (3,188,048)	事業系ごみの適正処理(クリーンセンターへの直接持ち込み、又は許可業者へ処理委託)を促すため指導・啓発を行った。
	[目名]	・平成26年度事業系ごみ適正処理排出量
	塵芥処理費 〔節別決算額〕	許可業者扱い 直接持ち込み 合 計
	需用費 292,956	29,466 <sup>t</sup> 3,001 <sup>t</sup> 32,467 <sup>t</sup>
	役務費 385,091	
	委託料 2,367,202	
		( ) 由此又整用症

円

一般廃棄物 (ごみ・資源物) 収集事業

> 2,120,669,688 (2,122,514,715)

〔目名〕

塵芥処理費 〔節別決算額〕

災害補償費 715,763 賃金 14,165,805 報償費 63,832,140 需用費 19,947,912 役務費 2,434,572 委託料 2,007,755,184 使用料及び賃借料

7.892,424

清 原材料費 100,288 備品購入費 399,600

掃

事

業

課

衛

生費

負担金補助及び交付金

3,000,000

償還金利子及び割引料

13,500 公課費 412,500 ○ ごみ・資源物収集状況

		分		別		収集量 (t)
燃	4	•	す	ت	み	79,561 <sup>t</sup>
燃	やさな	いないな	ごみ	・有害	ごみ	3,821
大		型		ご	み	1,633
資			源		物	18,415
	ビ	ン	•	カ	ン	4,067
	プラ	スチ	ック	製容器包	可装類	5,754
	紙	類	•	布	類	8,594
小		型		家	電	2
			計			103,432

第二次実施計画で定めた数値目標等の実績

一日一人当たりの排出量(年間) 828g

※排出量には収集量103,432tのほかに、クリーンセンターへの持込量34,589t及び 集団資源回収量4,651tを含む

## ○ 大型ごみ収集状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前年同期比
申込件数	60,065件	64,064件	60,152件	6.1%減
申込点数	114,165点	122,318点	115,208点	5.8%減

#### 主な申込品目

布団、自転車、ガスレンジ、椅子、座椅子、石油ストーブ、カーペット、ベット、電子レンジ、衣装ケース等

## ○ 集団資源回収状況

	4	体	団 体 数	回 収 量(t)	奨 励 金(円)
自	治	会	69	1,517 <sup>t</sup>	4,550,760円
子	供	会	46	777	2,331,255
P	Т	A	27	553	1,660,335
高	齢者ク	ラブ	5	63	187,980
婦	人	会	1	26	77,490
マ	ンシ	ョン	122	1,676	5,028,420
そ	の	他	5	39	117,750
	計		275	4,651	13,953,990

#### ○ 不法投棄ごみの収集量

重点地区	その他 (集積所含む)	合計
106 <sup>t</sup>	452 <sup>t</sup>	558 <sup>t</sup>

)内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
清掃事業課(衛生費)	円 一般廃棄物(し尿)収集事業 137,238,844 (137,601,000) [目名] し尿処理費 〔節別決算額〕 需用費 7,808 委託料 137,226,256 償還金利子及び割引料 4,780	<ul> <li>○ し尿収集事業</li> <li>し尿汲取り世帯数 2,366<sup>世帯</sup></li> <li>し尿汲取り人口 4,999人</li> <li>し尿汲取り収集量 4,344<sup>kℓ</sup></li> </ul>
自然	害虫等駆除事業 2,595,160 (2,614,780) [目名] 環境清掃費 〔節別決算額〕 需用費 2,595,160	<ul> <li>○ 殺鼠剤配布数 3,755袋</li> <li>○ 薬剤窓口配布数 (ユスリカ) 11,686錠 (5,843袋)</li> <li>○ 薬剤散布件数 (ユスリカ) 429件</li> <li>内 (苦情対応件数 386件 訳 事前散布件数 43件)</li> </ul>
環境課(衛生費)	雜草除去事業	○ 雑草除去 公有地 275箇所 49,525㎡
クリーンセンター(衛生費)	廃棄物(し尿)処理事業 430,140,534 (441,123,000) [目名] 衛生処理場費 [節別決算額] 賃金 118,832 需用費 192,742,597 役務費 258,867 委託料 236,825,703 使用料及び賃借料 100,980 原材料費 35,504 負担金補助及び交付金 38,751 公課費 19,300	稼働日数       処理量         搬入       処理       し尿       浄化槽汚泥       計         271日       365日       4,344 <sup>kℓ</sup> 63,297 <sup>kℓ</sup> 67,641 <sup>kℓ</sup>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
所 クリーンセンター ( 衛 生 費 )	世界施策の名称および決算額	施 策 の 内 容 お よ び 成 果  1. ごみ搬入量  種 類 搬入量 燃 や す ご み 112,058 t 大 型 ご み 3,027 燃 や さ な い ご み 4,492 有 害 ご み 27 合 計 119,604  2. 焼却処理量 120,288 t 3. 破砕処理量 5,357 t 4. 資源化量 (施設回収) 2,333 t (資源化委託) 844 t 5. 埋立量 15,206 t 6. 発電電力量 44,733,197kWh (内売電電力量) (27,543,984kWh)
環境政策課(衛生費)	環境審議会運営事業 617,023 (1,208,000) [目名] 環境総務費 [節別決算額] 報酬 581,100 需用費 2,095 役務費 33,828	環境基本法第44条および市川市環境審議会条例に基づき、市川市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)について諮問・審議した。 また、審議会に専門委員を置き、専門の事項についての調査等に対応した。 環境審議会委員 17人 環境審議会専門委員 3人 開催数 3回(延39人出席)

所管	主要施策の名称お	よび決算額		旅	<b>五</b> 策	の内	容	お	よび	成	果	
	放射線量測定器終 事業	円 維持管理 257,102 (273,902)		大気中の放射線量の把握のため公園等および小学校でシンチレーシ る測定を行い、市公式webサイト等で公表した。					・ション	/式放射線量測定器に 』		
	〔目名〕 環境総務費 〔節別決算額〕 需用費 役務費	3,200 253,902	【測定結果(平成・公園等 じゅん菜池緑地 姥山貝塚公園 大洲防災公園 市役所分庁舎 原木公園 行徳駅前公園	() () () ()	0.09 0.09 0.07 0.06 0.08	にラッチ	大野/ 鬼高/ 新浜/	分小学 、学校 、学校 、学校		0. 0. 0.	06 09 08 06 · 卜毎邸	寺)
環			※目安値は0.23 また、市民の方				を市内	习 3 箇	所で行	った。		
境			【貸出実績】 貸出場	所	平成	24年度		平原	成 <b>25</b> 年度	Ę	平	-成26年度
			分庁舎A棟			319	_			85件		44件
保			行徳支所 大柏出張所	:		122件     26件       92件     7件		7件		8件 3件		
				計		533	_		-	118件		55件
課(衛生												
費	狂犬病予防事業	5,904,308 (6,706,784)	狂犬病予防法に の交付および狂犬					<b>予大登</b>	録原簿	の管理	!、鑑木	し・狂犬病予防注射済票
	〔目名〕	. , - ,	種別	集	合	窓	П		計			
	環境総務費		登録		5頭		45頭		1,20			
	〔節別決算額〕 賃金	2,211,720	注射	2,63	] அ	10,58	84興		13,21	5 <sup>興</sup>		
	需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料	851,330 1,196,520 1,246,650	※登録は犬の生 累計登録頭数				年度]	回)	となっ、	ており	、平成	<b>艾27年3月31日現在の</b>
												( ) 内什圣管田

所管 主要施策の名称および決算額 施策の内容および成果

(単位:件)

公害対策事業

51.086.850

(56,005,000)

〔目名〕 公害対策費 〔節別決算額〕

賃金 4.010.680 需用費 4,039,850 役務費 1,240,877 委託料 31,943,571

使用料及び賃借料

璟

境

保

全

課

衛

生

6.149.700 備品購入費 3.672.172 負担金補助及び交付金

30,000

○ 工場・事業場に係る事前協議 47件

区分	大気	水質	土壌	騒音	振動	悪臭	他	合計
件数	25	1	0	142	19	41	9	237

○ 大気汚染防止関係

○ 公害苦情

(1) 大気常時監視整備

大気汚染の状況を把握するために各種項目を調査した。

第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 測定機器の更新率(年度末) 133.3%

		測定局数・地点数								
	二酸化硫黄	窒素酸化物	一酸化炭素	オキシダント	炭化水素	浮遊粒子状物質	微小粒子状物質	風向・風速	気 象 計	降下ばいじん
一般環境大気測定局	3	5	_	3	1	5	2	5 (2)	1 (1)	_
自動車排出ガス測定局	_	3 (1)	3	_	1	3	1	_	_	_
簡 易 測 定	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1

( )は更新数

- (2) 有害大気汚染物質調査
  - ・新田局で21の優先取組物質を、また行徳小学校で6物質を調査した結果、環境基準が設 定されている4項目は、基準を満足していた。
  - ・ダイオキシン類については、行徳小学校、新田局、大野局、市川南高校の4地点で調査 を実施した結果、年平均値が0.021pg~0.036pg-TEQ/㎡であり環境基準(0.6pg-TEQ/㎡) を満足していた。
- (3) 発生源関係

大気汚染防止法に規定された発生源に対して、基準確認調査、施設点検立入調査を実施し、 基準を超過した事業所には施設・設備等の改善指導を行った。

	調査区分		基準確認	施設点検
事	業	場	4社	7社

## ○ 悪臭防止関係

悪臭の実態把握、影響範囲解明のため、調査を実施し、施設・設備等の改善指導を行った。

		区	j	分			対象事業所	測定地点
排	出	П	臭	気	濃	度	3社	3地点
敷:	地境	界	臭	気	濃	度	4 社	5地点

#### ○ 騒音・振動防止関係

騒音・振動の状況を把握するために各種調査を実施した。

1.	完了検査立入件数	48件
2.	主要道路騒音振動調査	6 地点
3.	建設作業立入指導件数 (苦情)	66件

) 内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額円	<ul><li>水質汚</li><li>(1) 公共</li><li>公共</li><li>公共</li></ul>	用水域才	<b> </b>			内	т.						
		(1) 公共 公共	用水域才	<b>水質調査</b>										
		水質割			濁状	況を打	把握す	つるた	こめ調	査を	実施	した	·••	
			H +	河 川		海	域							
		/ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	n ir	9地点		7地	点							
		(2) 海域		拴 有機物質汚	濁状	況を打	把握す	-るた	こめ調	査を	実施	した	÷.	
		底 質 訓	司 査	7地点										
		(3) 工場	・事業場	易排水等調	査									
				き排水の状 と行った。	況を	確認~	するた	<u>:</u> め立	乙入調	査を	実施、	排	末基準を超過した事務所	に対
		排立刀出	調査	87社	(延	130	社)							
環		水改き	善指 導	13社	(延	19	社)							
塚		(4) 地下		ь ЛЬЗ⊟ <b>≯.</b> 4m	1484	フェン	よっ田木	÷ +. ₫	≠+ <del>/-</del> 1	<b>.</b>				
境		地下	水の汚乳	と状況を把 概況調		<i>るた</i> の	の調査	とど美	き施し T	73°				
		水質汚 防止污		(ローリング		)	10	ļ.						
保				継続監視			34							
		市川	市独自の	り継続調査	-		127	<u> </u>						
全		<ul><li>分析関</li><li>水質汚</li></ul>		<b>元汚染等に</b>	係る	分析	を行っ	た。						
課		対 象	対	象			本数		項目	数	7			
			河		Л		136	5	4	2,106				
衛		1. EF &	海工品		域		11	_		123	-			
生		水質等	工場地		理 <u></u> 水		143 24	_	-	1,117 183	-			
費			そ		他		90	_		287	1			
		大 気	降下	ばいじ	ん		11			44				
		施設管理		-ンセンタ	-		159	_		794	-			
		合 計					574	ł	4	4,654				
		○ アスベ	スト対領	音関係										
		(1) 大気			粉じ	ん排品	出作業	<b>美実施</b>	10届出	関係				
		大気	汚染防』	上法に基づ	<b>ミ</b> くア	スベン	スト飛	を散防	5止対	策を	届出、	<u> </u>	入調査等で指導した。	
		11件												
				)パトロー			11.2. A	'건군 -L'	11	· 사구 HH	占石)で	, 0 1	D 1. 2. 1246 1 2.	
				告情や建設 牛数 24件		の届け	ゴから	) 選护	てして	疋期	的に	ハト	ロールを実施した。	
				F		係								
							の維持	持管理	世のた	めの	室内	農度	測定を実施した。62施設	で実
				下検出を確	認し	た。								
			検体 1		時で7~	<del>*</del>								
				スベスト濃 Þのアスベ			を4世	贞貞で	で調査	した	0			

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果	
	円環境学習推進事業 70,241 (106,045) [目名] 環境管理費 [節別決算額] 報償費 20,000 需用費 30,704 役務費 19,537	市民に環境問題に関する気付きを促すとともに、環境に配慮した行動へと繋げるための意 醸成を図ることを目的として、「いちかわこども環境クラブ」の運営、「市民環境講座」の関 「市川市環境活動団体」への支援等を行った。  ・いちかわこども環境クラブ 10グループ 142人 ・市民環境講座 10回 延132人 ・市川市環境活動団体 36団体 ・地域環境社会論(千葉商科大学) 春学期 15人 秋学期 12人	
環境政策課(衛生費	住宅用太陽光発電システム 設置助成事業 8,996,590 (20,013,000) [目名] 環境管理費 [節別決算額] 需用費 3,318 役務費 56,272 負担金補助及び交付金 8,937,000	住宅用太陽光発電システムの普及促進を図り、地球温暖化対策を推進するために、市民が居住する住宅に設置する設備に対し、その費用の一部を助成した。  出力値 件数 補助額 2.0kW以下 9件 240,000円 2.1~2.5kW以下 10 363,000 2.6~3.0kW以下 27 1,155,000 3.1~3.5kW以下 21 1,036,500 3.6~4.0kW以下 22 1,222,500 4.1kW以上 82 4,920,000 計 171 8,937,000  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 設置出力値(年度末)711.9kW	が自ら
	住宅用省エネルギー設備 導入促進事業 9,456,114 (16,819,000) 〔目名〕 環境管理費 〔節別決算額〕 需用費 948 役務費 5,166 負担金補助及び交付金 9,450,000	住宅用省エネルギー設備の普及促進を図り、地球温暖化対策と家庭におけるエネルギーの化を図るため、市民が自ら居住する住宅の設備に対し、その費用の一部を助成した。    設備の種類	り効率

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
環境政策課(衛生費)	円 地球温暖化対策推進事業 2,471,795 (2,710,000) [目名] 環境管理費 [節別決算額] 報償費 1,070,000 需用費 751,084 役務費 256,311 使用料及び賃借料 59,400 負担金補助及び交付金 335,000	平成21年3月に策定した「市川市地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、エコライフの啓発、エコドライブの推進、温暖化防止の情報提供、再生可能エネルギーの推進など、各種施策を推進した。  「環境活動推進員による温暖化対策および生活排水対策の推進 推進員数 30人 啓発回数 79回 啓発実績 対象者数 延7.680人  総のカーテン 公共施設49箇所に設置支援 市民向け縁のカーテンの苗の配布 231件 写真展 応募作品 37作品  エコドライブの推進 座学講習会 1回 91人 1回 15人  グリーン購入 年2回集計・公表 平均調達率 99.0%  市川市地球温暖化対策推進協議会 フードマイレージを省エネクッキング講座 4回 105人 省エネ講座 (事業者向け) 67人 省エネ講座 (市民向け) 130人 低炭素いちかわプロジェクト 20人 エコスタンブラリー シンボジウム〜魅力ある低炭素なまち「市川」を考える〜 140人 いちかわ環境フェア2014 来場者数 延約10.700人 地球温暖化防止に関する講演会 202人
	生活排水対策推進事業 399,717 (401,000) 〔目名〕 環境管理費 〔節別決算額〕 需用費 299,717 負担金補助及び交付金 100,000	市川市生活排水対策推進計画に基づき、下水道未整備地区を対象として生活排水による河川の水質汚濁を改善する施策を実施した。特に、環境活動推進員との協働により家庭でできる生活排水対策の普及に努めた。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
環境政策課(衛生費)	円 省エネ法推進事業 941,400 (943,000) 〔目名〕 環境管理費 〔節別決算額〕 賃金 924,300 負担金補助及び交付金 17,100	「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」の規定に基づき管理標準(省エネ推進のための設備運用マニュアル)の作成・運用およびエネルギーの使用状況等の集計と評価を通して、省エネ対策を推進した。  ○ エネルギー使用設備等の改修・更新調査 ○ 定期報告書および中長期計画書の作成および所管省庁への報告 ○ エネルギー管理統括者等の選任届出書の提出 ○ 管理標準の作成・運用
自然環境課(衛生費)	自然環境推進事業	自然環境政策専門員を活用し、自然環境の実態把握を行うとともに、生物多様性の指標となるモニタリングを市民参加により進めていくためのシステムを構築した。また多様な主体との協働により生物多様性の保全等を進めるため、生物多様性に関するセミナー等を開催し、広く市民・事業者に参加を呼び掛けた。 ・市民参加型の生物多様性モニタリングシステムを構築・市内事業者向け生物多様性セミナーを開催 参加者数 28人・巨樹・巨木等の調査、及び環境団体との意見交換会(年3回)・図書(発見・市川の自然)の販売 44冊 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績参加者数(シンポジウム)(年間・延) 160人

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 雇用対策事業 46,663,362 (48,094,000) 〔目名〕 労働諸費 〔節別決算額〕 報償費 142,200	○ 雇用促進事業 市内在住の高年齢者、障害者、母子家庭の母等を常用雇用した事業主および、公共職業安定所 の斡旋により、市内在住の障害者の職場実習を受け入れた事業主に対し奨励金を交付した。 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 就職者数(年間・延)143人
	<ul><li>需用費 419,516</li><li>役務費 401,146</li><li>委託料 954,720</li><li>使用料及び賃借料 709,420</li><li>負担金補助及び交付金</li></ul>	・雇用促進奨励金       ・障害者職場実習奨励金         交付事業所       147事業所       実習事業所       70事業所         交付人数       287人       実習者数       105人         交付月数       1,678月       交付金額       2,100,000円         交付金額       34,640,000円
商工	44,036,360	○ 若年者等就労支援事業 公共職業安定所、商工会議所等と共催で就職面接会を開催した。 また、ニートや引きこもりの方等を対象に、就職や対人関係等の相談業務や職場体験業務を実 施し、働き手としての自立を支援した。
振興		· 就職面接会     · 相談業務       開催回数     5 回     相談人数     96人       参加企業     68社     就職者数     8 人
課		参加者数       253人       · 職場体験業務         就職者数       39人       職場体験人数       20人         就職者数       1 人
労		○ 勤労者労働相談事業 中小企業経営者、勤労者を対象に、労働問題の相談窓口を開設し、問題解決に向け対応した。
働費)		相談日時:毎月第1・3水曜日 (2月、8月を除く) 18時 ~ 20時 相談人数 45人
	勤労福祉センター管理運営 52,167,800 (54,377,000) [目名] 勤労福祉センター費 [節別決算額] 報酬 54,600 需用費 20,274,523 役務費 280,526 委託料 29,458,670 使用料及び賃借料 2,099,481	

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
農業委員会(農林水産業費)	世 農業委員会の状況 14,818,467 (14,844,000) [目名] 農業委員会費 [節別決算額] 報酬 11,665,195 報償費 30,000 旅費 32,812 交際費 36,000 需用費 868,822 役務費 800,270 委託料 972,000 使用料及び賃借料 172,368 負担金補助及び交付金 241,000	<ul> <li>○ 会議の開催、総会 13回</li> <li>○ 農地の権利移動 5件 102a</li> <li>○ 農地の転用 377件 1,852a</li> <li>○ 農地の賃貸借の解約 11件 105a</li> <li>○ 転用事実の確認 25件</li> <li>○ 農地に関する諸証明 112件</li> <li>○ 国有農地等の管理 12件 42筆 9,092㎡(田6,169㎡、畑2,923㎡)</li> <li>○ 農業者年金制度業務の推進 加入者 11人 受給者 64人(経営移譲年金10人、老齢年金54人)</li> <li>○ 相続税の納税猶予に関する適格者証明 5件</li> <li>○ 所有地および耕作地に関する所有状況調査 申告世帯数 806世帯 58,312a (田4,636a、畑53,676a、畑には樹園地を含む)</li> <li>○ 農業委員会委員選挙人名簿調製に関する調査 552世帯 1,352人(男698人、女654人)</li> </ul>
農政課(農林水産業費)	農業振興事業	<ul> <li>○ 農業用施設維持管理事業         加地灌漑用水を供給するための揚水機場を維持管理した。また、留切関下農業用揚水機場の修繕を行った。         【実績】3 箇所</li></ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	7日 都市農業振興支援事業 26,229,844 (27,991,498)	環境保全型農業推進のため、減農薬・減化学肥料等による持続性の高い農業生産方式や農薬の 飛散防止などを行う事業に対し、補助金を交付した。また、小型獣による農作物被害の拡大防止 のため、これを捕獲し、処分を行った。
	〔目名〕 農業振興費 〔節別決算額〕	○ 負担金補助及び交付金 26,132,644円 【実績】
	委託料 97,200 負担金補助及び交付金 26,132,644	・ちばの園芸産地整備支援事業補助金 11,476,000円 生産力強化支援型 9件
		・農業用灌漑用水設備設置事業補助金 1,000,000円 2箇所(果樹)
農		·減農薬栽培推進事業補助金 2,401,000円
		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 減農薬栽培実施面積(年間) 66.6ha
政		・農薬飛散防止施設設置事業補助金 119,000円 農薬飛散防止ネット設置 26m
課(		・園芸用廃プラスチック処理事業補助金 137,592円 7.02 t
農林水産		・市川地域ブランド化推進事業補助金 500,000円 アラブ首長国連邦ドバイ王国内における、梨の海外輸出環境の調査事業に対して、補助を 行った。
業費		・被災農業者向け経営体育成支援事業補助金
		8,190,052円 農業用ハウス再建・修繕 3件 倒壊した農業用ハウスの撤去 4件
		・その他補助金 3件 2,309,000円 防鳥網等設置事業補助金 農業青少年グループ活動育成事業補助金
		農産物PR事業補助金
		<ul><li>果樹等食害対策業務委託料 97,200円</li><li>【実績】</li><li>処理数</li><li>・ハクビシン 23頭</li></ul>
		<ul><li>・ハクビシン 23頭</li><li>・ホンドタヌキ 1 頭</li><li>合 計 24頭</li></ul>
		( ) 内ける管用類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 体験農園事業 2,204,350 (2,289,567) 〔目名〕	市内の遊休農地を活用し、市民の農業理解の場、健康づくりの場、食育の実践の場として市民 農園、体験農園等の整備・運営を行った。 【内容】
	農業振興費 〔節別決算額〕 報償費 20,000 需用費 1,297,046 役務費 152,000 委託料 292,378 使用料及び賃借料 300,672 原材料費 142,254	・ふれあい農園 さつまいもの植え付けから収獲までを体験できる初心者向け農園。 ・体験農園 農家の指導のもと、数種類の野菜の栽培を行い、市民農園へのステップとなる中級者向け農園。 ・市民農園 土づくりから全ての農作業を自分で行う、中・上級者向け農園。 【実績】
農		<ul><li>・ふれあい農園 100区画</li><li>・体験農園 25区画</li><li>・市民農園 898区画</li></ul>
政		
課		
農林水		
産業		
費)		
		( ) 内北圣管用類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	西工業振興対策事業 41,143,277	○ 商店街活性化補助事業 商店街を活性化するため商店街施設の整備および各種イベント事業等を支援した。
	(61,997,964)	<ul><li>・商店街共同施設事業</li><li>修繕 設置(建替) 撤去・移設</li></ul>
	〔目名〕 商工業振興費 〔節別決算額〕	商店会数     5件     3件     4件       街路灯     113基     61基     77基       サインポール     9基     -     -       その他     4基     -     -
	報償費 1,805,600 需用費 73,431 役務費 41,726 委託料 2,482,920 使用料及び賃借料	<ul> <li>地域ブランド活性化事業 「市川のなし」を使ったスイーツや「市川のおさかな」、市民の花「バラ」をモチーフに した和洋菓子「いちかわバラ物語」など、本市の特産品を「地域ブランド」として広く市内 外に紹介することにより地域経済の活性化を図った。</li> </ul>
商	2,160,000 負担金補助及び交付金 34,579,600	○ 起業家支援事業 市内で起業を計画している方、起業した方を対象に起業支援アドバイザーによる支援事業 を行った。
エ		・延相談件数 149件
振		○ 企業・産業間連携支援事業 全国規模で開催された展示会に、市内企業と共同で出展することにより、製品や技術のP Rを行い、技術提携や販路拡大の機会を創出し、企業の発展・拡大と地域経済の活性化を図
興		った。
課(		・展示会名 エヌプラス - 新たな価値をプラスする材料と技術の複合展 - ・開 催 日 平成26年9月17日~19日 ・開催場所 東京ビッグサイト
商		・来場者数 1,450人
工費)		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 出展したことにより、技術提携または、販路拡大した企業数 8社
		○ 女性起業家支援事業 女性の起業を支援することで、地域全体の起業件数を底上げし、地域経済の活性化を図る ことを目的に、女性の起業者や起業予定者などに対して、起業相談や起業セミナー、起業時 の資金面の支援等を行い、女性が起業しやすく、また経営の安定化を図ることができる環境 づくりを行った。
		・女性起業相談 延相談件数       45件         ・ Ichikawa 女性のための起業セミナー受講者数       54人         ・女性等創業支援補助金 採択者数       4人(応募者数 9人)         ・レディースビジネスコンテスト応募者数       11人
		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 市内で起業した女性の起業件数 15件

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
商	円 中小企業融資対策事業 1,034,139,104 (1,038,880,000)	○ 市内中小企業者に対し、営業上必要とする資金の融資を円滑にするため、金融機関に対し原 資として9億円を預託した。 [平成26年度融資利用状況]
エ	[目名]	· 集 績
tie:	商工業振興費	件 数 金 額
振	〔節別決算額〕	事 業 資 金 302 件 1,728,842,000 円
ten ten	需用費 41,963	独 立 支 援 資 金 2 12,160,000
興	役務費 475,000	ベンチャービジネス等支援資金 20 75,336,000
課	負担金補助及び交付金	計 324 1,816,338,000
部	81,786,711	   ○ 本市中小企業融資制度の利用者に対し、支払利息等の負担を軽減するために73.987.223円の
	貸付金 947,000,000	○ 平市中小正来融資制度の利用者に対し、文払利息等の負担を軽減するために75,967,225円の 利子補給を行い、中小企業の経営の安定を図った。
商	補償補塡及び賠償金	□ 売上げ減少により経営状況が悪化している小規模企業者への支援のための緊急対策としてセ
エ	4,835,430	ーフティネット資金等に、7.799.488円の利子補給を行った。
費		□ 中小企業等協同組合法に基づく組合員の資金調達を容易にするため、商工組合中央金庫に
		4,700万円を預託し、経営基盤の確立と振興を図った。
		3,000 <b>,010 0 0,000 1</b>
観光 交流 推進	観光振興事業 39,200,000 (39,200,000) 〔目名〕 商工業振興費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 39,200,000	<ul> <li>○ 市川市民納涼花火大会 市川市民に憩いの場を提供し、市民一人ひとりが「いつまでもこのまちで暮らしたい」と思える "ふるさと市川"の意識高揚を図ることを目的に、市川市民納涼花火大会を開催した。 日 時 平成26年8月2日(土)19時15分~20時30分会場 大洲3丁目地先 江戸川河川敷 打上数 14,000発</li> <li>第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 花火大会観覧者数(当該年度・延)約49万人</li> <li>○ いちかわ市民まつり 市川市民の交流とふれあいを図る場として市民まつりを開催した。 日 時 平成26年11月1日(土)10時~16時会場 大洲防災公園</li> <li>第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 市民まつり来場者数(当該年度・延)約2万人</li> </ul>
課	シティセールス事業(いちか	「観光と物産」の情報発信や観光スポットへの案内を行うとともに、地場産の物産品等の即売
	わ観光・物産案内所事業)	を行った。
商	3,533,223	開所日数 347日
エ	(3,591,339)	来所人数 13,397人
費	(目名)	・千葉県指定伝統的工芸品の展示・販売・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	商工業振興費	- ・市川市観光協会グッズの販売 - ・千葉県マスコットキャラクター「チーバくんグッズ」の販売
	〔節別決算額〕   需用費 421,981	・ 十葉県マスコットヤヤソクター「デーハくんクッス」の販売 ・市川地域ブランド協議会による商品の紹介・販売
	<ul><li>一</li></ul>	ip/ip/eb/xx / / Y I   M/BX A Y C A W   EQ HILLY Y PEL / J   - MX J L
	委託料 2,852,861	   第二次実施計画で定めた数値目標等の実績
	安乱枠 2,032,001 使用料及び賃借料 77,706	市内観光客数 約344万人
	区用件区 具旧件 11,100	THE STATE OF THE PROPERTY OF T

主要施策の名称および決算額		施	策 の 内 容	および成	果	
円 I-linkタウンA棟45階維持 管理事業 66,055,363 (68,945,424) 〔目名〕 商工業振興費 〔節別決算額〕 賃金 6,432,381 需用費 6,557,946 役務費 181,218 委託料 37,400,340 使用料及び賃借料 558,446 備品購入費 98,872 負担金補助及び交付金 14,826,160	展望フロアから市内 て多くの観光客を誘 開所日数 来所人数 開催イベント(処 ・アイ・リンク ・花火大会特別 ・初日の出特別	J、東京方面 落とした。 347 205,057 16回) スカイコン J観覧 J観覧	「、東京湾などへの日 人 ✓サート 12回 1回 1回	の眺望を新たな観り		
計量検査事業	施した。また、市の保を図った。      計量器定期検査     内訳     所在場所検査      商品量目立入検     事業所数     15戸      商品量目試買検 事業所数     2戸	事業所数 839戸 全査(※商店 の品 923 全査(※メー 商品 30/ ・立入検査	計量器合計数       1,533個       ご袋詰めした商品数       内ので袋詰めした商品数       内ので袋詰めした商品数       内ので袋詰めした       内ので袋詰めした       内ので袋詰めした       内ので袋詰めした       内ので袋詰めした       内ので袋詰める       内ので袋詰める       内ので袋詰める       ロ       お数       みので袋詰める       みので袋詰める       みので袋詰める       みので袋詰める       みので袋詰める       みのできる       みのできる	計量の普及啓発事業 合格数 1,526個 品) 令で定める誤差を 36個(3.9% た商品) 令で定める誤差を 0個(0.0%	業を行うなど、適正な 不合格数 7個(0.5%) 超える商品数 か)	
	I-linkタウンA棟45階維持管理事業 66,055,363 (68,945,424) [目名] 商工業振興費 「節別決算額] 賃金 6,432,381 需用費 6,557,946 役務費 181,218 委託料 37,400,340 使用料及び賃借料 558,446 備品購入費 98,872 負担金補助及び交付金 14,826,160  計量検査事業 7,020,178 (7,120,000) [目名] 計量検定費 「節別決算額」 賃金 1,055,678 需用費 288,858 役務費 8,522 委託料 5,631,120 負担金補助及び交付金	□ -linkタウンA 棟45階維持 管理事業 66,055,363 (68,945,424) [目名] 商工業振興費 (節別決算額) 賃金 6,432,381 需用費 6,557,946 役務費 181,218 委託料 37,400,340 使用料及び賃借料 558,446 備品購入費 98,872 負担金補助及び交付金 14,826,160 常量検定費 (節別決算額) 賃金 1,055,678 需用費 288,858 役務費 8,522 委託料 5,631,120 負担金補助及び交付金 36,000 「15戸 の 商品量目試買検事業所数 2戸 の 燃料油メーター事業所数 2戸 の 燃料油メーター事業所数 2 戸 の 燃料油メーター事業所数 2 戸 の 燃料油メーター 事業所数 2 戸 の 燃料油メーター 事業所数 2 戸 の 燃料油メーター 事業所数 2 戸 の 燃料油メーター	I - link タウン A 棟45階維持管理事業	I-linkタウンいちかわ ザ タワーズ ウエン 展望フロアから市内、東京方面、東京湾などへの (68,945,424)	□ 1-link タウン A 棟45階維持 管理事業 66.055.363 (68.945.424) [目名]	T. link タウン A 棟45階維持   管理事業

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
建	円 耐震診断・改修助成事業 3,662,046 (4,144,393) [目名]	地震による建築物の倒壊等の被害から、市民の生命・財産を保護するために、耐震診断・改修 に要する費用の一部の助成を行い、耐震改修を促進した。 啓発活動
築	建築指導費       〔節別決算額〕       報償費     880,000       需用費     49,896	<ul> <li>○ 耐震促進講演会(市民向け)</li> <li>◇ 耐震講習会(専門家向け)</li> <li>◇ 無料耐震相談会</li> <li>参加者数 24名</li> <li>○ 無料耐震相談会</li> <li>相談件数 19回(46名、38組)</li> </ul> 助成内訳
指	役務費20,090使用料及び賃借料2,060負担金補助及び交付金2,710,000	<ul> <li>○ 木造住宅耐震診断費補助金</li> <li>○ 木造住宅耐震改修設計費補助金</li> <li>○ 木造住宅耐震改修工事・工事監理費補助金</li> <li>○ 木造住宅耐震改修工事に伴う</li> </ul>
導		リフォーム工事費補助金       1戸         ○ マンション予備診断費補助金       1棟         ○ マンション本診断費補助金       1棟
課		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 市内の民間住宅の耐震化率(年度末) 88.8%
(土木費)	<ul> <li>狭あい道路対策事業</li></ul>	セットバックの部分の整備と寄付に必要な測量分筆を市で行い、又は、これらにかかる費用の一部を助成することにより、市への寄付の促進を図り、セットバック部分を道路として確保し、 狭あい道路における通行や安全性の向上、防災上の問題を解消した。  ○ 測量分筆登記委託 8件(143㎡)  ○ 測量分筆登記費用の補助 5件(54㎡)  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 道路拡幅箇所(年間) 13箇所
道路管理課(土木費)	道路台帳デジタル化整備事業 10,178,100 (10,179,000) 〔目名〕 道路橋りょう総務費 〔節別決算額〕 役務費 12,960 委託料 9,990,000 使用料及び賃借料 175,140	道路境界の確認と道路管理の効率化を図るために、市川市鬼越〜大町において道路台帳平面図をデジタル化にて作成した。 事業実績 デジタル化の割合(年度末) 83% ・平成23年度施行箇所 旧行徳地区市街地道路台帳平面図 41面 ・平成24年度施行箇所 中部地区市街地道路台帳平面図 140面 ・平成25年度施行箇所 外環道路周辺地域道路台帳平面図 100面 ・平成26年度施行箇所 市川市鬼越〜大町道路台帳平面図 143面

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 道路清掃事業 49,814,230 (53,300,000) 〔目名〕 道路橋りょう維持費 〔節別決算額〕 委託料 49,814,230	清潔で安全な道路環境を維持するため、道路清掃等を実施した。  ・大型機械清掃 清掃距離 延 2,047.00km 1,328路線 18,351,561円 ・小型機械清掃 清掃距離 延 432.34km 264路線 13,343,607円 (人力清掃 91台分を含む) ・道路清掃排出積込運搬ほか 10,573,210円 ・ペデストリアンデッキ昇降設備点検 4,963,680円 ・ペデストリアンデッキ等管理清掃 2,582,172円
道路安全課(土木費)	道路維持補修事業	<ul> <li>○ 道路施設修繕 市民からの要望や職員による道路パトロール等で発見した道路施設の破損簡所について緊急 に補修を行った。</li> <li>・ 道路補修 2.809件 29,291,320円 ・ 修繕 (本庁管内分) 207件 509箇所 145,508,400円 (支所管内分) 65件 93箇所 49,201,560円</li> <li>○ 道路舗装補修工事 道路を常に良好な状態に維持し、機能を保持するため舗装補修を行った。</li> <li>・ 本庁管内分 20件 21箇所 舗装面積 23,310.1㎡ 189,232,373円 ・ 支所管内分 9件 9箇所 舗装面積 10,687.0㎡ 117,508,320円 ・ 道路舗装補修計画策定委託 5,508,000円</li> </ul>
		( ) 内は予算現額

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
道路安全課(土木費)	円 狭あい道路対策事業 16,050,679 (17,290,040) 〔目名〕 道路橋りょう維持費 〔節別決算額〕 需用費 16,050,679	これまでセットバック部分を市に寄付するには、全額自己負担で測量分筆および整備を行わなければならなかったが、セットバックの整備と寄付に必要な分筆測量を市で行うか、もしくは、これらにかかる費用の一部を助成することにより、市への寄付の促進を図る。それにより、セットバック部分を道路として確保し、狭あい道路における通行や安全性の向上、防災上の問題の解消を図るもの。 このうち、建築指導課により寄付等の手続きが完了した道路用地を整備した。  ○ 施設修繕料 ・寄付等された道路用地の整備
道路建設課・道路安全課(土木費)	橋りょう長寿命化計画事業 111,792,960 (136,313,200) [目名] 道路橋りょう維持費 [節別決算額] 工事請負費 94,009,680 [目名] 道路新設改良費 [節別決算額] 委託料 15,288,480 工事請負費 2,494,800	道路交通網の安全性と信頼性を確保するために、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく補修を行い、橋の延命化措置を図った。 - 委託料 15.288.480円 - 工事請負費 2橋 96.504.480円

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果	
	円 道路新設改良事業 397,453,432 (523,915,800) 〔目名〕	<ul><li>○ 道路改良事業 通勤・通学路を中心に歩道・車道の整備を行い、道路通行の安全を ・委託料</li><li>・工事請負費</li><li>延長 2,710m</li></ul>	1,404,000円 189,565,360円
	道路新設改良費 〔節別決算額〕	・補償補塡及び賠償金 電柱移設補償	2,074,351円
	需用費 24,000 役務費 4,130,784 委託料 18,242,560 使用料及び賃借料 198,372 工事請負費 260,231,920 公有財産購入費	人にやさしい道づくり重点地区整備事業 主要駅周辺や主要な路線において、段差の解消等歩道のバリアフリー・工事請負費 延長 211m  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 歩道整備延長(年間) 211m	54,885,600円 一化を進めた。 54,885,600円
1-36-	52,819,835		_
道	補償補塡及び賠償金 61,805,961	○ 道路拡幅整備事業 見通しの悪い既存道路の拡幅整備を実施することにより交通の円滑 <sup>*</sup>	113,886,299円
路	01,000,001	元四しい心へ以行追叫いが開張州を天地することにより又通い口信・需用費	21,000円
) )		· 役務費	2,062,800円
7.4		・委託料	3,189,067円
建		・使用料及び賃借料	80,772円
		·工事請負費 延長 75m	5,412,960円
設		·公有財産購入費 面積 180.24㎡	46,181,860円
		<ul><li>・補償補塡及び賠償金 家屋等移転補償</li></ul>	56,937,840円
課(		○ 大町レクリエーションゾーン整備事業 市道0238号(国道464号駒形交差点〜動植物園入口)の整備事業を実	1,422,360円
土		·委託料	1,422,360円
木		○ まごころ道路整備事業 車のすれ違いが困難な狭あい道路に「まごころゾーン」と称する待	23,892,822円 壁スペースを設置し、地
費		域にとって安全な道路環境の確保を図った。 ・需用費	3,000円
$\overline{}$		· <b></b>	2,067,984円
		· 委託料	1,904,493円
		・使用料及び賃借料	117,600円
		· 工事請負費 延長 531m	10,368,000円
		· 公有財産購入費 面積 81.89㎡	6,637,975円
		・補償補塡及び賠償金 家屋等移転補償	2,793,770円
		○ 電線類地中化事業 市道0124号電線共同溝に伴う引込管路および連系管路設備の工事委託	10,322,640円 託を実施した。
		・委託料	10,322,640円

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 道路新設改良事業 182,444,795 (218,655,000) 〔目名〕 道路新設改良費 〔節別決算額〕 工事請負費 176,285,895 備品購入費 154,656 負担金補助及び交付金 5,558,220 補償補塡及び賠償金	<ul> <li>○ 道路側溝工事 側溝の排水不良など生活環境の改善を図るため、側溝の整備を行った。</li> <li>・本庁管内分 13件 13箇所 延長 2,136.9m 123,161,040円</li> <li>・支所管内分 5件 5箇所 延長 719.7m 53,124,855円</li> <li>○ 私道整備補助金 「市川市私道整備事業助成金交付要綱」に基づき、市民の生活環境の向上を図るため、舗装などの私道整備に助成金を交付した。</li> <li>4件 4箇所 延長 133.7m 5,558,220円 舗装面積 494.4㎡</li> </ul>
	## 1446,024	
道		
路		
安		
全		
課		
土		
木		
費		
		( ) 内北圣管用類

iii ka	→ 亜 佐 魚 ね む い ト ッ い よ <i>kk der</i>	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **
所管	主要施策の名称および決算額	施 策 の 内 容 お よ び 成 果
	交通安全対策事業 (交通安全啓発運動事業 交通公園維持管理事業 自転車安全利用啓発事業 12,361,719 (12,550,891)	交通安全教室の開催や交通公園の管理運営、警察・交通安全団体と連携した街頭啓発などを通して、交通ルールの徹底や交通マナーの向上を図り、交通事故の防止に努めた。また、平成23年4月の「市川市自転車の安全利用に関する条例」の施行に伴い、中学校・高校、自治会、市民サークルなどを対象とした講習会を開催した。  ○ 交通安全教室の開催
	〔目名〕	指導施設 指導実績 指導内容
	交通対策費	幼稚園・保育園 101園 (9,362人) 歩行安全教室
	〔節別決算額〕	歩行安全教室(一年生)
	賃金 4,127,255	小学校 45校 (7,688人) <u>自転車安全教室 (三年生又は四年生)</u>
	報償費 57,958	
交	需用費 3,784,000	○ 東菅野児童交通公園の管理運営
	役務費 37,699	幼児や児童が自転車やカートで模擬道路を走り、遊びながら交通ルールを学ぶ事のできる交
	委託料 4,054,927	通公園の管理運営。
通	使用料及び賃借料	· 26年度入園者数 44,385人 幼児: 16,671人 保護者: 22,362人
	299,880	_ 児童: 4,955人   団体:   397人 _
計		<ul> <li>○ 交通安全ポスター         小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学生の部の3部門ごとに、優秀賞・優良賞・努力         賞を表彰し、メディアパークで展示、また、ホームページに掲載した。         ・応募実績</li></ul>
画		1.00 000 1000
		○ 自転車安全利用の講習会
		・中学校・高校、自治会、市民サークル等
課		開催回数 46回 受講者数 5,991人
		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績
土		交通安全教室等の受講者数(年間) 23,041人
木		
費		
_		

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
交通	円 コミュニティバス運行事業 74,326,531 (80,204,329) 〔目名〕 交通対策費 〔節別決算額〕 需用費 419,256 委託料 1,481,947 工事請負費 3,476,520 負担金補助及び交付金 68,948,808	本市のコミュニティバスは、平成17年10月に2ルート(北東部・南部ルート)で社会実験運行を開始し、平成21年度に策定した「市川市コミュニティバス運行指針」に基づき、平成22年度に両ルートで実行委員会を立ち上げ、地域の代表、市川市、バス事業者の3者協働で、本格的に運行を開始した。 平成24年10月には、南部ルートにおいて、デザインを車体にラッピングし、「わくわくバス」という愛称で運行している。 また、平成26年10月に両ルートで運行計画の変更を行い、北東部ルートで松飛台駅への延伸および運行ルートの一部変更、南部ルートにおいては交通系ICカードの導入および運賃改定を行った。  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績年間利用者数合計 515,694人 ・北東部ルート 123,760人 ・南部ルート 391,934人
計画		
課(土木費)	自転車対策事業	平成26年度は、駐輪場の管理運営を行い、駅周辺の街頭指導および放置自転車の撤去と併せ、 歩行者の通行の安全と街の美観確保を行った。  ・駐輪場管理業務委託 11駅 41施設 ・街頭指導業務委託 街頭指導場所 12駅周辺 ・放置自転車撤去業務委託 撤去台数 4,950台 ・保管場所管理業務委託 4施設

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
道	円 交通安全対策事業 237,399,807 (243,427,000) 〔目名〕 交通対策費 〔節別決算額〕	交通安全施設整備 歩行者、自転車への事故防止の観点より交通安全対策としてカラー舗装と防護柵を設置した。また、市民、自治会等からの通報、要望に基づき、カーブミラー・区画線・道路標識等の設置・維持管理を実施し、道路ストック点検(警戒標識)の委託を行った。     ・整備工事 5件 19,154,880円 カラー舗装延長 1,368.5m 防護柵 589.7m
路安全課	需用費 214,543,735 委託料 3,701,192 工事請負費 19,154,880	・維持管理 47,585,253円 ・点検委託 3,463,592円 ○ 道路照明灯整備 夜間における交通事故防止や円滑な交通の確保、歩行者の安全を図るため、道路照明灯(既 設灯)の修繕および維持管理を行った。
土木費)		· 修繕 617箇所 20,704,699円 · 維持管理 146,491,383円
河川・下水道管理課(土木費)	保水・遊水対策補助事業 520,092 (580,000) 〔目名〕 河川総務費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 520,092	雨水貯留浸透施設を設置するものに対し助成を行った。 雨水貯留および浸透施設設置助成件数 19件

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	問題を表している。	大柏川の浜道橋上流から鎌ケ谷市境までの1,621mの区間について、床上浸水被害の早期解消を図るため平成7年度から河川改修を進めており、平成26年度は主に南山下橋架け替えのための、仮設道路の整備工事を実施した。  ・南山下橋仮設道路整備工事 ・渡戸橋取付道路補修工事 ・大柏川管理用通路整備工事  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 都市基盤河川改修進捗率(年度末) 92.3%
河川・下水道整備課(土木	排水路整備事業	浸水被害を解消するため排水路を整備する事業であり、平成26年度は国分第1排水区ほか3箇所において水路改良工事を実施した。また、曽谷・高塚排水区において、水路改良工事を設計するため地質調査を行った。  ・国分第1排水区水路改良工事・行徳駅前排水区水路改良工事・柏井南排水区浸水対策工事・北方排水区浸水対策工事・・地方排水区浸水対策工事・・曽谷・高塚排水区地質調査業務委託  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績排水路整備進捗率(年度末) 58.2%
木費)	排水施設整備事業 10,349,640 (11,000,000) 〔目名〕 排水対策費 〔節別決算額〕 委託料 10,349,640	地盤が低く自然排水のできない地域の浸水被害を解消するため、排水機場などを整備する事業であり、平成26年度は原木第二排水機場にポンプを増設するための詳細設計を実施した。 ・原木第二排水機場ポンプ増設実施設計業務委託 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 排水機場整備率(年度末) 52.5%

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
道路安全課(土木費)	円 側溝清掃維持管理事業 102,813,877 (102,832,000) 〔目名〕 排水施設管理費 〔節別決算額〕 需用費 199,404 委託料 102,521,809 原材料費 92,664	<ul> <li>側溝清掃、揚土回収、汚泥等の運搬、処分を行い、市民生活における住環境の改善と維持に努めた。 ・管理費(需用費・原材料費) 292,068円</li> <li>の 側溝清掃 84,102,594円 清掃日数 253日 700.80㎡</li> <li>「汚泥等処理 7,348,200円 無機汚泥 側溝清掃委託・揚土(泥土)回収委託 745.00㎡</li> </ul>
		○ 揚土回収実施日数 103日 11,071,015円
都市計画課(土木費)	JR武蔵野線周辺調査事業 7,992,000 (8,000,000) [目名] 都市計画総務費 [節別決算額] 委託料 7,992,000	JR武蔵野線沿線に位置する市街化調整区域の整備・開発の検討にあたり、JR武蔵野線市川大野駅〜船橋法典駅間の新駅設置を含めた土地利用の可能性や事業の成立性について検討・判断するため、事業区域の設定やまちづくり案の事業性検討を行うとともに、官民連携スキームの構築に向け、より高度で専門的な視点から検討を加えた。  ・JR武蔵野線沿線まちづくり検討調査業務委託 7,992,000円  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 事業内容の達成率(年度末) 90%  (事業区域の設定、まちづくり案の事業性検討、官民連携スキームの構築に向けた検討、新駅関連整備による事業効果の検討等を実施し、事業性を確認した。)
街づくり推進課(土木費)	道の駅整備事業	北西部地域の既存資源を活かした土地の有効活用を図るため、「休憩機能」「情報発信機能」「地域連携機能」「防災機能」を併せ持った道の駅を整備するもの。 平成26年度は、道の駅の建築物の基本設計と地質調査を実施し、事業用地を市川市土地開発公社が取得した。  ○ 不動産鑑定手数料 330,800円  ○ 事業説明会新聞広告料 88,128円  ○ (仮称) 道の駅「いちかわ」基本設計業務委託料 12,603,600円 ※同業務委託の中で地質調査を実施  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 事業内容の達成率(年度末) 100%

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
まち並み景観整備課(土木費)	円 都市景観形成事業 5,792,681 (6,235,604) [目名] 都市整備費 [節別決算額] 報償費 27,795 需用費 574,148 委託料 5,040,738 負担金補助及び交付金 150,000	市民、事業者および行政の協働による景観まちづくりを進め、魅力ある都市景観を形成することにより、住み心地のよい快適で潤いのあるまちの実現を図る。  ・景観届および通知受理 189件 ・景観アドバイザーの派遣 2件 ・「いちかわ景観100選」の決定およびマップ 1式 ・景観賞表彰 3件 ・文化会館プロムナード(ケヤキ)イルミネーション 1式 ・景観活動団体に対する補助 5件  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 景観懇話会等の参加者数(年間・延べ) 65人
	ガーデニング・シティ いちかわ事業	「住んでみたい」「住み続けたい」と思える魅力あるまちを目指し、「ガーデニング・シティ いちかわ」サポーター制度の拡大と運営、「ガーデニングコンテスト」、「まちなかガーデニングフェスタ (オープンガーデン)」の開催、「協働花づくり」の実施、「ガーデニングボランティアの運営」等を、市民や事業者・団体など多様な主体の協働により実施した。 ・「ガーデニング・シティ いちかわ」サポーター制度の拡大と運営 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 ガーデニング・シティ いちかわサポーター数 (年度末) 716人 ・「ガーデニングコンテスト」の開催(年3回実施)・「まちなかガーデニングフェスタ (オープンガーデン)」の開催(年2回実施)・エコボ満点カードと市内農家産化苗の交換・「協働花づくり」の実施(春・秋の2回実施)・「ガーデニングボランティア」の運営

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
まち並み景観整備課(土木費)	円 中山参道地区街なみ環境整 備事業 2,800,000 (2,800,000) 〔目名〕 都市整備費	寺町としての風情を残しつつ、統一性と賑わいのある街なみづくりを推進するため、国の補助 事業である「街なみ環境整備事業」(平成19~28年度・目標25件)を活用し、民間修景工事に対 して市が補助を行った。 ・民間修景工事に対する補助 3件
	〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 2,800,000	第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 建物修景(中山参道地区)の進捗率(年度末) 76%
街づくり推進課(土木費)	塩浜地区整備事業	平成17年8月に策定した「塩浜地区まちづくり基本計画」の実現に向けて、この地区で操業している企業の意向を踏まえて、官民協働のもと段階的なまちづくりを進めるもの。 平成25年度に買収した都市計画道路3・4・34号用地を管理するために管理柵を設置するもの。  新設工事費 ・都市計画道路3・4・34号用地管理柵設置工事 592,920円  ・ 土地購入費 ・塩浜地区整備事業用地等購入費(土地開発公社)の利子分 811,680円
都市計画道路課(土木費)	都市計画道路 3 · 4 · 18号整備事業 972,755,083 (1,445,789,726) [目名] 街路事業費 [節別決算額] 需用費 128,242 役務費 2,898,201 委託料 282,644,682 使用料及び賃借料 680 工事請負費 541,012,000 公有財産購入費121,289,720 補償補塡及び賠償金 24,781,558	都市計画道路 3 · 4 · 18号未整備区間約1.6kmの、道路等築造工事や代替地取得を行い、事業推進を図った。

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
都市計画道路課(土木費)	円 外環関連街路事業 12,213,440 (16,664,400) [目名] 街路事業費 〔節別決算額〕 委託料 12,213,440	外環道路に接続する都市計画道路 2 路線の事業化に向け、道路整備形態を確定した。
公園緑地課(土木費)	ガーデニング・シティ いちかわ 81,850,389 (94,970,929) [目名] 公園費 [節別決算額] 委託料 68,694,043 工事請負費 12,156,480 原材料費 999,866	<ul> <li>○ 駅前広場、公園等の花壇に草花を植栽し、維持管理を行い、景観の向上に努めた。 草花植栽等維持管理委託 (本庁管内分) 16,800,150円 プランター花壇設置及び草花植栽等維持管理業務委託 5,049,000円 花苗 (パンジー、サフィニア、マリーゴールド等) 999,866円</li> <li>○ 里見公園、須和田公園、大洲防災公園、駅前公園、南行徳公園、広尾防災公園内のバラ園の管理を行い、景観の向上に努めた。 本庁管内バラ管理業務委託 10,733,040円 支所管内バラ管理業務委託 6,944,400円</li> <li>○ 市民が健やかにいきいきと暮らせる「健康都市いちかわ」の実現に向け、「花と緑の街いちかわ」のイメージアップと市民への意識付けを図るべく、市内の主要な道路や駅前広場等に花壇等の整備工事を行った。</li> <li>花壇整備工事を行った。</li> <li>花壇整備工事をの1 (市川駅前はか) 7,372,080円 花壇整備工事その2 (文化会館周辺) 1,544,400円 行徳地域花壇整備工事(南行徳駅前はか) 3,240,000円 12,156,480円</li> <li>第二次実施計画で定めた数値目標等の実織 花壇整備面積(年間) 416㎡</li> </ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円	
	国分川調節池上部活用事業 108,595,933	水辺における自然と触れ合える場を創造するため、国分川調節池の河川空間を有効活用し、上 部に散策・休息する広場や多目的広場等を整備するため、工事等を行った。
公園緑地課(土木費)	(108,645,600) [目名] 公園費 [節別決算額] 委託料 4,293,853 工事請負費 103,956,480 負担金補助及び交付金 345,600	国分川調節池(中池広場)除草委託 2,064,636円 単価特別調査委託 495,720円 国分川調節池緑地サイン製作委託 318,600円 国分川調節池(中池広場)仮設立入防止柵設置委託 469,800円 国分川調節池(中池広場)粉水設備実施設計業務委託 453,600円 国分川調節池(中池広場)整備工事その1 46,630,080円 国分川調節池(中池広場)整備工事その2 15,701,040円 国分川調節池(中池広場)整備工事その3 28,208,520円 国分川調節池(中池広場)可動式便所整備工事 7,034,040円 国分川調節池統設備整備工事 6,382,800円 総水申込給付金 345,600円 108,595,933円
地域整備課(土木費)	地域コミュニティゾーン 整備事業 201,161,874 (201,470,000) 〔目名〕 公園費 〔節別決算額〕 役務費 1,728,000 公有財産購入費 199,433,874	<ul> <li>○ 千葉県の江戸川第一終末処理場建設事業にあわせ、処理場計画地隣地を地域コミュニティゾーン(約3.3ha)と位置づけ、都市公園、障害者施設、運動施設を整備するもの。 平成26年度は土地開発公社が先行取得した公園用地の買戻しを行った。 また、社会資本整備総合交付金(国庫補助)の手続きに必要な不動産鑑定を行った。</li> <li>○ 下妙典公園整備事業用地不動産鑑定評価業務         <ul> <li>・下妙典993番5 ほか3筆 2,887㎡ 1,728,000円</li> <li>不動産鑑定評価業務 2社</li> </ul> </li> <li>○ 地域コミュニティゾーン整備事業用地等購入費(土地開発公社)         <ul> <li>・下妙典993番5 ほか3筆 2,887㎡ 199,433,874円</li> <li>都市公園面積 約1.4ha</li> <li>取得済面積 約1.3ha</li> </ul> </li> </ul>

## 所管 主要施策の名称および決算額 動植物園の運営事業 373.931.548 (374.809.000) [目名] 大町動植物公園費 〔節別決算額〕 報酬 91.000 賃金 929.801

○ 動植物園の運営(平成27年3月31日現在)

1. 飼養動物及び栽培植物

区分	哺乳類	鳥類	爬虫類	熱帯植物	サボテン	バラ
種類	29種	26種	5種	224種	153種	109種
数	289点	97点	24点	2,504本	993本	1,120本

施策の内容および成果

- 2. 利用状況 (平成26年4月1日~平成27年3月31日)
- ·動植物園開園日数 308日
- ①動物園入園者数

	大人	小人	幼児	計
有料一般	114,584人	16,643人		131,227人
有料団体	2,600	3,909	_	6,509
無料	24,267	7,013	78,189	109,469
計	141,451	27,565	78,189	247,205

②観賞植物園入園者数 46,545人 (入園料は無料)

95,938,936

67,789

28,220

77.468.443

1.197.818

82,206,043

円

工事請負費 111,996,000

使用料及び賃借料

原材料費 748,718

備品購入費

報償費

需用費

役務費

委託料

旅費

植

物

溒

土

木

費

2.999.980

負担金補助及び交付金

250.000

公課費

8.800

## 3. 主催行事

行事名	実施日	参加者等
ZOOワンポイントガイド	16日	826人
バラまつり	5月24日	2,000
七夕まつり	7月1日~7月6日	3,664
ホタル観賞会	7月20日~8月3日	14,066
サマー動物教室	8月9日	31
開園記念日	8月17日	2,022
梨の大玉コンクール展	9月20日~23日	出品 57点
鉄道の日	10月13日	152
秋のフェスティバル	11月16日	1,984
もみじ観賞会	11月23日~12月14日	15,240
初夢フェスティバル	1月18日	1,119
梅の小枝プレゼント	2月7日、8日	1,048
観賞植物園オリジナルリース作り	3月22日	20
観賞植物園ロビーコンサート	3月29日	70

## あんしん住宅推進事業

住 環

25.976.970

(27.025.000)

〔目名〕

境 整

備

課

土

木

費

住環境整備費

〔節別決算額〕

役務費

24.970

負担金補助及び交付金

25,952,000

住宅ストックの良質化に資するため、自身が所有・居住する住宅(戸建ておよび分譲マンショ ン専有部)において、バリアフリー、防災性向上、省エネのいずれかの分野で行う改修工事費用 の一部を補助した。

平成26年6月からは、分譲マンション共用部のバリアフリーまたは浸水対策工事費用の一部に ついても補助した。

補助件数 197件(平成26年度)

- ・バリアフリー化、防災性の向上、省エネ化のうち1つの分野改修工事補助 10万円 (上限) 補助166件
- ・昭和56年5月以前着工の木造住宅で耐震性の向上工事 30万円(上限)補助26件
- ・分譲マンション共用部バリアフリー工事 100万円(上限)補助5件

第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 あんしん住宅助成件数 (年間) 197件

) 内は予算現額

所管	主要施策の名称お	よび決算額	施策の内容および成果
	空き家対策事業	円 102,901 (1,564,000)	良好な住環境を保全するため、市川市空き家等の適正な管理に関する条例に基づき助言、指導、 勧告等を行うとともに、国の「空き家再生等推進事業」を活用し、防災性の観点から建物被害危 険度の高い地域において、老朽危険空き家の除却を支援する。
	〔目名〕 住環境整備費 〔節別決算額〕 役務費	102,901	平成26年度実績  ・相談件数 375件 ・指導件数 148件 ・是正件数 89件(うち建物除却 59件)
住			第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 平成26年度 除却件数 (年間) 0件 (国の補助制度活用による除却)
環			
境			
整			
備			
課			
土木			
費			

所管	主要施策の名称および決算額			方	拖 策 (	りた	容	お	よび	成	果	
	円 予防消防に関する活動 2,097,467 (2,107,029) 〔目名〕 常備消防費 〔節別決算額〕 需用費 976,033 使用料及び賃借料 121,434 負担金補助及び交付金 1,000,000	0	災害の未然的 消防話術・紙 制制・ 大 大 大 大 防 大 大 防 大 防 大 防 大 防 大 防 大 防 大	生居 引 生指導	時の被害	89 <sup>4</sup> 23 1,433 20 1,658 6 <sup>4</sup>	4回 3回 3件 6回 8回 4回	どめ	るため、	次の	ような予防治	<b>活動を行った</b> 。
			危険物施設の 危険物の規制 建築許認可等	川に関する		99	3件 1件 5件					
		0	音楽隊の出演	Î		29	9回					
消		0	婦人消防クラ 一般家庭から 主な活	の出火防			る女性防 参加者		ーダーの	育成る	を図ることを目	目的としている。
防			各種訓練 講習会研修		12 11		203 <sup>2</sup> 122					
局			視察研修 火災予防普 会議	及活動	812 6		126 2,326 196					
消			計		845		2,973					
防	消防隊等の活動 109,158,434	0	火災およびそ 火 災	一の他の災	害出動状	況						
193	(113,375,026)		区 分 建物火災	件	÷数 69 <sup>件</sup>	焼打	員床面積 1,340		損表面積	Ę	損 害 180	額 ,700 <sup>千円</sup>
費	〔目名〕		車両火災		13		1,040		00 1			,695
	常備消防費 〔節別決算額〕		その他火災		35		1.040	_	001			,912
	旅費4,771,841需用費52,003,009		大災等災害出 常備隊		117		1,340	(10	00]		212	,307
	役務費5,885,511委託料8,663,306		出動区分	火災出動	救助		警戒出	計動	風水害	出動	応援火災	計
	使用料及び賃借料		回数	117 <sup>回</sup>		333	2,33		7.4.1	8	43	2,836
	3,701,880		人員	2,963人	6,0	000	18,75	58	8'	76	184	28,781
	原材料費 248,840		非常備隊									
	負担金補助及び交付金		出動区分	火災等	警	戒	訓 ;	練	計			
	10,992,287		回数	73 <sup>回</sup>		573		50	1,09			
	〔目名〕 非常備消防費 〔節別決算額〕 旅費 20,445,000 需用費 2,446,760		人員	367 <sup>人</sup>	2,8	345	4,69	97	7,90	09		

所管	主要施策の名称および決算額			施	策 の	)内	容お	よび	成	果		
	H		消防相談として任 相談内 動物の死骸除去 花火・焚火等の 蜂の巣の捕獲 その他 「その他」の発報 大気器異の取の調力 大気器異音の取の調力等の 発験の取り 空等の施錠に関すること 道路に関すること	内容の対し、対象の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	上情	件 22 24 10 15 24	数 2件 8 6 9 7 2	出動し処置	等を行	うった。		
消		0	救急の状況区	分出	動件数	- 4	被送人員					
防			事故種別 火災 自然災害事故	Ш	103	件	40/					
局			水難事故 交通事故 労働災害事故		22 1,636 223		2 1,607 220					
			運動競技事故		101		100					
   消			一般負傷 加害		3,274		3,061					
113			自損行為		191		148					
			急病		13,445		12,700					
防			その他		2,300		1,363					
			計		21,515		19,434					
費		0	救命講習会開催》						II v. v v			
_		ļ ,	講習別応急手			易講習			-	改命講習Ⅱ	_	
		_	三別 回数 三 平成26年 244 <sup>回</sup>	受講者数 14 282人	回数 21	受講者第 340	数 回数 168	受講者数 3,704	回数 1	受講者数 18	回数 15	受講者数 257
			7 70 20 - 211	14,202	21	010	100	5,704	1	10	10	201
			講習別 上級救			.員講習		員再講習	合			
			1			受講者	_		回数			
			平成26年   6 <sup>回</sup>	122 <sup>人</sup>	6	20	21	62	482	18,805		
			救命講習を受講さ							分処置を行い	ハまし	た。
			そのおかげで、	平成26年1	は2人/	が助かり	)社会復	帚されまし	た。			

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果	
	円 消防施設装備の強化 395,683,838 (401,953,293) 〔目名〕 常備消防費 〔節別決算額〕 役務費 5,198,293	<ul> <li>○ 消防活動用等資機材の整備 防火衣(警防隊員用) 50着 防火衣(特別救助隊員用) 18着 防火衣(消防団員用) 20着</li> <li>○ 消防車両等の整備(自動車重量税、リサイクル手数料含む)</li> </ul>	187,697,080円
	使用料及び賃借料 67,107,600 備品購入費 11,970,720	消防艇ちどり 1艇 高規格救急自動車 1台	
消防	<ul><li>負担金補助及び交付金 36,782,605</li><li>〔目名〕 非常備消防費 〔節別決算額〕 備品購入費 1,598,400</li></ul>	<ul> <li>庁舎等の整備</li> <li>第3分団現況測量業務委託</li> <li>第1分団詰所ほか2箇所精密診断委託</li> <li>第3分団詰所新築工事</li> <li>消防局・東消防署合同庁舎非常用自家発電機等改修工事</li> <li>南消防署庁舎南側手すり改修工事</li> <li>西消防署仮眠室改修工事</li> </ul>	76,223,160円
局	〔目名〕 消防施設費 〔節別決算額〕 公務费	○ 消防水利等の整備 消火栓維持管理等経費 修繕工事 17箇所	9,105,980円
(消防費)	受務費 14,280 委託料 1,676,160 工事請負費 74,547,000 備品購入費 187,650,000 負担金補助及び交付金 9,105,980 公課費 32,800	<ul> <li>千葉北西部消防指令センターの運用 通信回線等使用料 指令業務共同化単独整備装置等一式借上料 千葉北西部消防指令センター運用に係る構成市負担金 消防救急無線の維持管理に伴う市町村負担金</li> </ul>	109,088,498円

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
教育総務課(教育費)	門 障害者雇用事業 5,573,353 (5,943,000) [目名] 事務局費 [節別決算額] 賃金 5,553,667 需用費 19,686	「障害者の雇用の促進等に関する法律」に定める障害者の法定雇用率を確保するための施策の1つとして、平成23年4月に「チャレンジドオフィスいちかわ」を設置し、庁内および学校内から依頼のあった簡易業務等を行った。   助務場所  1 市役所5階  2人 2 須和田の丘支援学校  1人  就労意欲はあるが、一般企業への就職が困難な市内在住の障害のある方に対し、市川市役所内および須和田の丘支援学校内で非常勤職員として就労する機会(最長3年)を設けることにより、その経験を活かして一般企業等への就労が円滑に行えるようにするもの。  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績チャレンジドオフィスいちかわ 採用人数(年間) 3人
就学支援	奨学資金支給事業 18,756,000 (18,756,000) [目名] 事務局費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 18,756,000	高等学校および高等専門学校の課程を修得するに際し、経済的理由により修学が困難な方に奨 学資金を支給し、教育の機会均等を図った。 対象者 135人 奨学資金 国公立 1人月額 9,000円 (年額108,000円) 私 立 1人月額 15,000円 (年額180,000円)
課(教育費)	入学準備金貸付事業	高等学校、専修学校、短期大学または大学に入学を希望する者の保護者で、入学準備金の調達が困難な方に対し、入学準備金を無利子で貸付け、教育の機会均等を図った。 借受人 80人 高等学校 国公立 15人 1,500,000円 私 立 22人 6,600,000円 専修学校 国公立 0人 0円 私 立 16人 6,400,000円 短期大学 国公立 0人 0円 私 立 3人 1,200,000円 大 学 国公立 1人 250,000円 私 立 23人 11,500,000円
義務教育課(教育費)	少人数学習等担当補助教員 事業 127,504,689 (128,381,000) 〔目名〕 事務局費 〔節別決算額〕 賃金 127,504,689	児童生徒に「確かな学力」を身につけさせるため、小・中学校に少人数学習等担当補助教員を派遣した。 児童生徒のニーズに応じた少人数指導やティームティーチングを行うことで、分りやすい授業やきめ細かな指導に大きな成果を挙げた。 補助教員派遣数(年間) 55人(全校1人配置)

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
所	世界施策の名称および決算額	施策の内容および成果  ②教育職員の意識の高揚と教育活動の充実 学校訪問指導を実施し、教育水準の維持向上に努めた。 指導主事による学校訪問・要請訪問の実施(施697回)  ②教科等指導の質的向上を図る事業の開催 教科等・実技等研修事業 理科、英語、特別支援教育、生徒指導、不登校対策、学校図書館、音楽実技、図工・美術、技術・家庭科等 教育相談の充実 小学校39校、中学校16校にライフカウンセラーを配置し、児童・生徒の精神衛生面での健全育成に努めた。  ②スクール・サポート・スタッフの配置 学校選言上の諸問題への対応や多様化する教育活動の充実のため、各学校の校長の要望に応じてスクール・サポート・スタッフを配置した。(延92人)  ※諸教育の充実 学校図書館員を44校に配置 学校図書館日を44校に配置 学校図書館日を44校に配置 学校図書館の活性化と読書教育の充実を図り、「豊かな心」を育むとともに「確かな学力」を育成するよう努めた。  及講教育・国際理解教育の充実 外国人招致による外国話指導助手(ALT)事業、中学生の海外派造事業などを推進し、実語教育・国際理解教育の充実 外国人活動指導員およびALTを派遣し、小学校における外国語活動および国際理解教育の推進に努めた。(小学校39校)  特別支援教育の充実 市川市運向指導職員が各小中学校を巡回し、配慮を要する児童・生徒への指導支援のあり 方、校内委員会の選告等について、教職員への支援を行った。  特別支援教育の主要 市川・正画は指導職員が各小中学校を巡回し、配慮を要する児童・生徒への指導支援のあり 方、校内委員会の選告等について、教職員への支援を行った。  ・特別支援教育の主要 市川・正画は指導職員が各小中学校を巡回し、配慮を要する児童・生徒への指導支援のあり 方、校内委員会の選告等について、教職員への支援を行った。  ・特別支援教育の主要 ・ 市内全小学校の手管 および全中学校第2学年を対象に、学力や学習状況および生活の実態を把握する調査を実施した。 分析結果については、全小・中学校に情報を伝え、今後の学習指導の改善や、保護者への 啓発等に利用した。  ・分析結果については、全小・中学校に情報を伝え、今後の学習指導の改善や、保護者への 啓発等に利用した。  ・校内整・まなびくらぶの設置 ・小学校18校とでに「まなびサポーター」を配置し、算数、数学を中心とした基礎的・基本的な内容の学習機会を放課後および長期休業中に設けることで、児童生徒の基礎的な学力の定着を図った。  第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 「まなびくらぶに来て、わかった、できるようになったと感じています」と答える児童生徒の
		割合 82.5%

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
指導課(教育費)	刊教育振興 6,622,001 (6,782,708) [目名] 学校教育指導費 [節別決算額] 報償費 2,879,906 需用費 13,802 役務費 91,560 委託料 3,636,733	<ul> <li>創意と活力のある学校づくり 各園・学校がその実態や特色を生かし、創意と活力に満ちた取り組みを行い、幼児・児童・生徒の基礎学力の向上と主体的な活動を推進し、心豊かな実践力を持った幼児・児童・生徒の育成に努めた。</li> <li>学習支援クラブの推進学習支援クラブの運営を円滑に推進し、地域教育力の活用を通して、開かれた学校の確立に努めた。</li> <li>学習賞の表彰文化・スポーツ活動において優秀な成績を収めた児童・生徒を表彰して、学校および学校生活に対する意識の向上を図った。表彰 学習賞 個人 38件 団体 9件</li> </ul>
教育セン	教育相談事業 34,105,010 (34,695,000) [目名] 教育センター費 [節別決算額] 報酬 573,000 賃金 31,403,812 報償費 195,000 旅費 17,064 需用費 629,534 委託料 1,157,000 備品購入費 129,600	<ul> <li>○ 教育相談 市民・学校からの依頼による教育相談により悩みの解消を図った。 面接相談 745人 延6,955回 終結 341人</li> <li>○ ほっとホッと訪問相談 不登校児童・生徒を中心に、市民・学校からの相談に対し解消を図った。 延705回 (訪問30回、電話451回、来所224回)</li> <li>○ 心身障害児就学指導委員会 心身障害児について適切な就園、就学および指導・支援の充実を図った。         <ul> <li>心身障害児について適切な就園、就学および指導・支援の充実を図った。</li></ul></li></ul>
夕 一 ( 教 育 費 )	教育研究・研修事業 93,228,572 (93,622,000) [目名] 教育センター費 [節別決算額] 報償費 459,190 需用費 61,000 役務費 1,792,260 委託料 50,448,708 使用料及び賃借料 40,467,414	<ul> <li>○ 生徒指導・教科等指導研究・研修により、教職員の資質・力量の向上に努めた。</li> <li>・教育研究員による郷土に関する学習指導の在り方の研究会議を開催した。         研究員会議開催回数 7回</li> <li>・教科等に関する研修会を開催した。         研修会開催回数 延 76回         参加者数 延 3.897名</li> <li>・情報化推進のための研修を実施した。         研修会開催回数 延 5回         参加者数 延 211名</li> </ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 教育情報の充実 119,332,350 (120,085,826) 〔目名〕 教育センター費	○ 学校と公共図書館および学校間同士をネットワークで結び、図書の相互賃借、公共図書館蔵書検索、学校図書館蔵書のコンピューター管理、インターネットの活用研究を実施した。 幼稚園、小・中・特別支援学校および公共図書館(66施設)での図書相互利用を行い、図書の有効活用の実践を展開した。
教	〔節別決算額〕 報償費 158,000 需用費 1,460,492	年間利用冊数 56,725冊 蔵書のコンピューター管理 56校
育	役務費 1,909,891	<ul><li>○ 教育広報活動により教育情報の提供に努めた。</li></ul>
セ	委託料 2,494,800	・教育委員会広報紙「教育いちかわ」の発行
\rightarrow \cdot	〔目名〕 教育振興費 (小学校)	年 4回 ・教育実践記録論文の募集と「いぶき」(第36集) の発行
夕	〔節別決算額〕 需用費 8,285,439	○ コンピューター教育の振興のため、コンピューターのリースを行った。
1	<ul><li>役務費 7,358,148</li><li>委託料 7,223,208</li></ul>	・コンピューターの整備済台数
	使用料及び賃借料	小学校(特別支援学校分校含む)40校 3.235台 中学校(特別支援学校含む) 17校 1.538台
教	52,368,624	
育	〔目名〕 教育振興費 (中学校)	<ul><li>○ 小学校における郷土に関する副読本を作成した。</li><li>・副読本「わたしたちの市川」発行</li></ul>
	〔節別決算額〕 需用費 3,494,134	配付数 4,170冊
費	役務費 3,592,998	
	委託料 4,802,304 使用料及び賃借料 26,184,312	
教育施設課(教育費)	小学校·中学校営繕事業 351,352,080 (357,740,000) [目名] 学校管理費(小学校) [節別決算額] 工事請負費 274,676,400 [目名] 学校管理費(中学校) [節別決算額] 工事請負費 76,675,680	児童・生徒の安全確保と環境整備のため、改修工事等を行った。      小学校 17件 274,676,400円     中学校 9件 76,675,680円
		( ) 内/+-圣管租筎

所管	主要施策の名称および決算額	施策	の内	容 お よ び 成	果
	円 小学校・中学校耐震補強 事業	安全・安心で充実した教育環境 震改修を進めた。	色の実現と、	災害時の拠点機能を充気	<b>実させるため、学校施設の耐</b>
	285,940,800				
	(321,905,000)	○小学校	6校7棟	256,694,400円	
	〔目名〕	・市川小学校耐震改修工事	2棟	64,983,600円	
	学校管理費 (小学校)	・富貴島小学校耐震改修工事	1棟	29,019,600円	
	〔節別決算額〕	· 南行徳小学校耐震改修工事	1棟	61,696,775円	
	工事請負費 256,694,400	・塩浜小学校耐震改修工事	1棟	2,098,825円	
	Z= 1.5	・宮久保小学校耐震改修工事	1棟	27,745,200円	
	〔目名〕 学校管理費(中学校) 〔節別決算額〕	・北方小学校耐震改修工事	1棟	71,150,400円	
教	工事請負費 29,246,400				
	上 <del>ず</del> 前只有 23,240,400	○中学校	1校2棟	29,246,400円	
		· 第二中学校耐震改修工事	2 棟	29,246,400円	
育					
施					
設					
課	小学校・中学校トイレ改修 事業	児童・生徒が清潔で快適に利用 を図った。	できるよう	う老朽化したトイレの改作	多を計画的に行い、環境改善
	153,403,200	- 1 W.H-		100 500 000 11	
教	(161,407,000) 〔目名〕	○小学校		108,766,800円	
32	学校管理費(小学校)	・真間小学校トイレ改修工事		41,374,800円	
育	「節別決算額」 「節別決算額」	・八幡小学校トイレ改修工事		30,024,000円	
	工事請負費 108,766,800	・二俣小学校トイレ改修工事		37,368,000円	
費	工 7	0. 中兴特		44.090.40011	
	〔目名〕	○中学校		44,636,400円	
)	学校管理費 (中学校) 〔節別決算額〕	・第八中学校トイレ改修工事		44,636,400円	
	工事請負費 44,636,400				
					( ) 由け圣質用類

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
保健	円 学校給食の充実 1,433,845,251 (1,437,213,000) [目名] 学校給食費 [節別決算額] 報償費 149,200 需用費 153,985,877 役務費 40,176 委託料 1,259,556,367 使用料及び賃借料 3,651,644 備品購入費 16,457,487 負担金補助及び交付金 4,500	<ul> <li>○ 小学校39校、中学校16校、特別支援学校1校の計56校全校で、完全給食の推進と円滑な運営に努めた。</li> <li>○ 給食調理従事者の退職者数に応じて、調理業務等の委託化を進めた。新規:中学校1校 計:1校(累計:小学校29校、中学校14校 計:43校)</li> <li>○ 食事環境改善のため、強化磁器食器を導入し、使用した。</li> <li>○ 給食調理業務用各種機械器具購入整備により、食品衛生管理の推進と作業効率の向上を図った。</li> <li>○ 給食室内の清掃を実施することにより、食品等衛生管理の推進を図った。</li> <li>・小学校、中学校、特別支援学校の全調理場において実施。</li> </ul>
体育課(	学校給食費負担軽減事業 172,804,305 (172,806,000) 〔目名〕 学校給食費 〔節別決算額〕 需用費 172,804,305	子育て世帯の経済的負担を軽減するために、牛乳や米を現物支給し、保護者が負担する学校給食費の値上げを回避した。 また、多子世帯の負担軽減策として、義務教育期間中の第3子以降の児童生徒の学校給食費を無料とすることで、子育て世帯の経済的負担を軽減した。
教育費)	ヘルシースクールの推進 18,692,733 (19,600,000) [目名] 学校保健費 [節別決算額] 報償費 2,333,900 需用費 499,809 委託料 15,859,024	<ul> <li>幼児、児童・生徒が健康について自ら考え行動することを目標に、各幼稚園、小・中、特別支援学校においてヘルシースクールの取り組みを行い、包括的な健康教育の推進に努めた。・各幼稚園、小・中、特別支援学校のヘルシースクール講演会:延51回・市内全体ヘルシースクール推進協議会の開催:年1回・各幼稚園、小・中、特別支援学校ヘルシースクール推進委員会の定期的開催</li> <li>生活習慣(食生活・運動・生活リズム)の改善に向けた指導資料等の整備・作成に努めた。</li> <li>生活習慣病の早期対応並びに包括的な健康教育の推進を図る目的から、小学校5年生等を対象に小児生活習慣病予防検診を実施した。・小学校5年生:2814人受診・前年度有所見者: 278人受診 計 3.092人受診</li> <li>新体力テストの結果を分析し、一人一人の児童・生徒の運動生活やライフスタイルの実態を把握し、日常生活における運動習慣や生活習慣の向上に努めた。・小学校:22,391人・中学校:9,553人</li> </ul>

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 青少年健全育成 1,054,681,015 (1,061,067,081) [目名]	○ コミュニティクラブ事業 ボランティアで組織された16中学校区の実行委員会と市が委託契約を結び、地域性を活かし ながら「遊び」を通して、子どもたちが主体的に関わる様々な体験活動や豊かな人間関係を築 いていくために、異年齢交流・世代間交流が図られる活動を実施した。
	社会教育総務費 〔節別決算額〕 報償費 15,000 需用費 160,797 役務費 60,081 委託料 7,816,569	【活動実績】 ・活動回数総計 751回 ・参加人数総計 39,378人 (内訳) 子ども 25,278人 大人 9,183人 ボランティア 4,917人
青	〔目名〕 青少年育成費 〔節別決算額〕	第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 コミュニティクラブ参加人数(年間) 39,378人
少	賃金24,827,144報償費438,200旅費11,958需用費17,326,874	○ 青少年健全育成の推進 ・はぜつり大会 開催回数1回 参加者数 159人 ・ファミリーサイエンスショー 開催回数1回 参加者数 364人
年	役務費2,190,896委託料942,495,822	○ 青少年指導者の育成研修会等 ・わんぱくセミナー
育	使用料及び賃借料 42,764,400 原材料費 8,510 備品購入費 3,993,164	集団での遊びや自然体験を通して、基本的な生活力や創造力を養うことや、たくさんの 人とふれあう中で、集団における自分の役割を体験的に学ぶことを目的とした講習会を実施した。
成	<ul><li>開品購入賃 3,993,104</li><li>負担金補助及び交付金 6,205,600</li><li>扶助費 6,366,000</li></ul>	開催回数 5回 期間 6月~11月 参加者数 82人 ・ジュニアリーダー講習会
課	1人以 貞 0,300,000	集団活動を通して、リーダーシップ力およびメンバーシップ力を高め、中学生としての 資質を向上させることを目的とした講習会を実施した。 開催回数 7回 期間 5月~11月
		参加者数 54人 ・ヤングカルチャースクール
教		小・中学生を指導する体験を通して、リーダーシップ力を高めることや、様々な体験を
育		通して、知識や技術を習得することを目的とした講習会を実施した。 開催回数 7回 期間 5月~11月 参加者数 21人 ・グループリーダーアカデミー
費)		子どもの指導者としての資質を向上させること、レクリエーション・歌・クラフトなどの実技のスキルアップを目的とした講習会を実施した。 開催回数 5回 期間 1月~2月 参加者数 55人
		○ 放課後保育クラブ 放課後、保護者が家庭にいない小学校の第1学年から第3学年まで(市長が定員に余裕があると認めるときは、心身に障害を有する者にあっては第6学年まで、その者以外の者にあっては第4学年(夏季休業日の期間の末日までに限る。)まで)の者を対象に、放課後保育クラブの運営を実施した。
		放課後保育クラブ数 43箇所 入所児童数 3,424人(平成26年 4 月末日現在)

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果	
	H	<ul> <li>体験学習事業</li> <li>・稲作体験</li> <li>小川再生親子ふれあい農園内(千葉県立特別支援市川大野高等学園北側)の元で、自然や人とのふれあい、勤労と収穫の喜びを体験する事業を実施した。</li> </ul>	水田におい
		活動内容および参加者数	
		活動月 内容 活動月 内容	
		平成26年 4月 説明会、代掻き 平成26年 案山子作り、 8月 おだ作り	
青		5月     田植え、補植       6月     田草取り   9月 稲刈り、脱穀	
		7月 田草取り、 防鳥ネット張り 活動回数 13回 13回	
少		参加者延998人	
年		・農業体験(畑作) 農業体験を通じ自然とのふれあいや、作物の生長への関わりにより、収穫の事 する事業を実施した。	喜びを体験
育		活動内容および参加者数	
		活動月 内容 活動月 内容	
成課		平成26年 4月~5月 草の収穫     サツマイモ・スイカ・ニガウ リ・トマト・エダマメ・トウ モロコシ等の定植、ホウレン 草の収穫     平成26年 トウモロコシ等の収穫 カの収穫	
		9月 白菜等の種まき、畑の タマネギ・ニンニクの収穫、 ロット エガウリの収穫	
教		草取り、ジャガイモの畝掘り、 トマト・ニガウリ・スイカ・ エダマメ・トウモロコシの収 10月~12月 大根・サツマイモ・・ イモの収穫	サト
育		で成27年   草取り、耕運、 1月~3月	
費)			

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
社	円 社会教育活動 8,147,504 (8,672,000) [目名] 社会教育総務費 [節別決算額] 報酬 382,200 賃金 2,092,356 報償費 1,624,340 旅費 24,090 需用費 216,774 役務費 218,024 委託料 2,883,720	<ul> <li>○ 社会教育委員会議         <ul> <li>社会教育に関わる提言等を通し、社会教育行政に助言を行った。</li></ul></li></ul>
会	負担金補助及び交付金 706,000	第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 家庭教育学級参加者数(年間) 10,227人
教		<ul> <li>○ 社会教育団体への助成 市川市PTA連絡協議会 会員数(55校) 27,275人</li> <li>○ 学校支援実践講座事業 市民を対象として、学校における「いじめ問題」をテーマとした社会人権講座を5回実施 し、受講者は小・中学生との交流会に参加した。</li> </ul>
育		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 学校支援実践講座受講者数(開設学級数) 60人(40学級)
課(		<ul><li>○ 成人式 成人の日を期して、二十歳になった若者を対象に祝賀事業を実施した。 実施日 平成27年1月11日 参加者 2,446人(参加率 57%)</li></ul>
教育		いちかわ市民アカデミー講座     市内にある3大学の協力を得て、年間テーマに沿った市民向け講座を開講した。     昭和学院短期大学・和洋女子大学・千葉商科大学     各大学 10講座 受講者数 延1,277人      はいましていませましていませます。
費		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 講座参加率(年間)61%
	地域教育活動 17,134,467 (19,586,000) [目名] 社会教育総務費 [節別決算額] 賃金 4,841,596 需用費 2,032,450 役務費 627,361 委託料 9,633,060	<ul> <li>○ 学校施設開放事業 56校 学校施設の開放により、スポーツおよび文化活動の振興を図り、地域住民の生涯学習意識 の高揚を図ることを目的として、学校教育に支障のない範囲で、小・中・特別支援の学校施 設を各種登録団体等に開放した。(開放日時は、年末年始を除く日の9時から21時まで)</li> <li>開放回数 46,083回 利用者数 延1,631,986人</li> <li>○ 学校プール開放事業 学校施設開放の一環として、夏季休業期間中のうち、学校教育に支障のない期間を設定し、 市内在住者を対象に個人開放した。</li> </ul>
	7,000,000	開放校 市内市立小学校 16校 利用者数 延6,738人

		施策の内容および成果
社会教育課(教育費)	下 青少年健全育成 1,410,012 (1,561,000) 〔目名〕 社会教育総務費 〔節別決算額〕 報償費 480,000 需用費 560,848 役務費 369,164	<ul> <li>○ コミュニティサポート事業         「子どもたちの健全育成」「子どもたちを育むコミュニティづくり」「生涯学習社会の創造」を目的として、家庭・学校・地域の連携推進に取り組んだ。</li> <li>コミュニティサポート推進委員会 開催数 3回 出席者数 延315人</li> <li>コミュニティサポート委員会 開催数 153回 委員数 1,447人</li> <li>学校支援コーディネーター 配置校数 30校 委嘱者数 35人</li> </ul>
	文化財の保護・活用	<ul> <li>・ 史跡公有化事業         史跡曾谷貝塚用地購入         指定面積 50,111.87㎡         所 在 地</li></ul>

	主要施策の名称お	よび決算額						施	策	の内	容	お	ょ	び	成	果			
	八日始迁到	円	0 /	八巳名	2 tc 3	几壬二日	∏ <i>1</i> → 1	· 7 /	涯岸	習活動の	批准								
	公民館活動	E0.004.007								自信動いものにす		した日	<b>插</b> 1≈	夕玉	<b>新</b>	建建床	の玄字	ラ奴み	± -
		59,004,287								ものにぅ 者のいこ									
		78,122,000)								<sub>有のいこ</sub> 種主催事				以仁、ラ	ゴリノ門	発に	奇子9	るよう	労 《) /
	〔目名〕		'						_					4					
	公民館費				、	1 5		館		実施回数	-	2	正人娄		-				
	〔節別決算額〕			<u>中</u> 鬼	高	公公	民民	館		69 80			2,5		$\dashv$				
	報酬	21,791,100		信	篤	公公	民	館		94			6,8		$\dashv$				
	賃金 1	29,925,589		東	部	公公		館		197			6,0		$\dashv$				
	報償費	7,108,654		柏	井	公公	民	館		60			2,0		-				
	旅費	132,972		大	野	公	民	館		83			2,9		1				
社	需用費	65,843,707		岩	宮	公	民	館		80			3,7		-				
	役務費	3,659,882		市	Л	公	民	館		104			6,2						
	委託料	78,124,252		西西	部	公	民	館		214	_		5,0						
	使用料及び賃借料						公民			132			3,2						
会		2,920,497		曽	谷		民	館		139			6,1						
	工事請負費	47,253,240		行	徳	公	民	館		130			6,9	23					
	原材料費	47,907		本	行 1	恵 公	、民	館		103			7,3	64					
bet.	備品購入費	2,141,887		幸	公		民	館		60			2,1	82					
教	負担金補助及び多			南	行(	恵 公	、民	館		98			3,0	89					
	只担並補助及 0 メ	54,600		菅	野	公	民	館		54			1,3	52					
		34,000			合		計			1,697			68,4	41					
				大夫 化講座			引)	300		等の実績									
			開作	崔講座	圣数	(年間			講座	寸 V 大				<u>道</u> )	单位:	人)			
			開作	崔講座 2) 貨	E数 f館事	(年間	<b>幹利月</b>	月状況	<b>溝座</b>			高补施言	少等	<u>(1</u> )	単位: 合計				
課			開作	崔講座 2) 貸	E数 資館事	(年間 事業等 己 食	等利月 官 名	月状況 G	<b>溝座</b>	習室等		ā祉施言 7		〔〕	合計				
課			開作	崔講座 2) 貸 ク 中	至数 <b>資館</b> 事	年業等 民 食	章 名 民	月状況 名 館	<b>溝座</b>	·智室等 41,939			78	(1	合計 42,7	17			
課(			開作	崔講座 2) 貸 中 鬼	E数 資館事	(年間 事業等 己 食	等利用       官     名       民     民	月状況 名 館 館	<b>溝座</b>	習室等		7	78	(主	合計	17 32			
課(			開作	崔講座 2) 貸 ク 中	を数 ・	(年間 業等 食 公 公	章 名 民	月状況 名 館	<b>溝座</b>	空習室等 41,939 22,732		7	78	<u>(1</u>	合計 42,7 22,7	17 32 72			
課(教			開作	<ul><li>(2) 貸</li><li>(2) 貸</li><li>(4) 中</li><li>(6) 信</li></ul>	を 変 変 の の の の の の の の の の の の の	年業 食 公 公 公 公	等利用     官   名     民   民     民	月状況 名 館 館 館	<b>溝座</b>	<ul><li>智室等</li><li>41,939</li><li>22,732</li><li>51,266</li></ul>		7 - 16,3	778 806 802	(1	合計 42,7 22,73 67,5	17 32 72 75			
課(教			開作	<ul><li>(2) (2) 中鬼信東</li></ul>	<b>数</b> 館 央高篤部	年業食公公公公	穿利用 官 民 民 民 民	月状況 第一館 館 館	<b>溝座</b>	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273		7 - 16,3 25,3	778 806 802	(1	合計 42,7 22,7 67,5 95,5	17 32 72 75 89			
課(教			開作	<ul><li>(2) (2) 中鬼 信東 柏</li></ul>	数 館 央高篤部井	年 業 食 公 公 公 公 公	等利用 官 民 民 民 民 民	月状况 館 館 館 館 館	<b>溝座</b>	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704		7 - 16,3 25,3 10,1	778 606 602 85	(1)	合計 42,7 22,7 67,5 95,5 27,8	17 32 72 75 89			
課(教育			開作	<ul><li>(2) (2) 中鬼信東柏大</li></ul>	数 館 央高篤部井野宮川	(年業) (4) 公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公	等利 第 民 民 民 民 民 民 民 民	状況館館館館館館館館	孝 学	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509		7 ————————————————————————————————————	778 606 602 85		合計 42,7 22,7 67,5 95,5 27,8 80,5	17 32 72 75 89 09			
課(教育			開作	在 2) 中鬼信東柏大若市西	数 館 央高篤部井野宮川部	年業食公公公公公公公公公	等 育 民 民 民 民 民 民 民 民 民 民 民 民 民	<b>大</b> 館館館館館館館館	孝 学	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659		77 ———————————————————————————————————	606 602 85		合計 42,7 22,7; 67,5° 95,5° 27,8; 80,50 33,1° 103,1; 92,1°	17 32 72 75 89 09 41 22			
課(教育			開作	構   全     中   鬼     恵   市     木   市     西   市     カ   カ     カ </td <td>数 館 央高篤部井野宮川部 <del>  </del></td> <td>年業會公公公公公公公公內南</td> <td>新</td> <td>打 館 館 館 館 館 館 館 館 館 館 館</td> <td><b>孝</b></td> <td>全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246</td> <td></td> <td>77</td> <td>606 602 85 82</td> <td></td> <td>合計 42,7 22,7 67,5 95,5 27,8 80,5 33,1 103,1 92,1 65,2</td> <td>17 32 72 75 89 09 41 22 95 46</td> <td></td> <td></td> <td></td>	数 館 央高篤部井野宮川部 <del>  </del>	年業會公公公公公公公公內南	新	打 館 館 館 館 館 館 館 館 館 館 館	<b>孝</b>	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246		77	606 602 85 82		合計 42,7 22,7 67,5 95,5 27,8 80,5 33,1 103,1 92,1 65,2	17 32 72 75 89 09 41 22 95 46			
課(教育			開作	構   自     中   鬼信東柏大若市西市曽	数 館 央高篤部井野宮川部駅谷	年業會公公公公公公公公內	新	7. 1 館館館館館館館館館館	<b>孝</b>	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246 113,615		77	778 606 602 85 601		合計 42,7 22,7 67,5 95,5 27,8 80,5 33,1 103,1 92,1 65,2 130,5	17 32 72 75 89 09 41 22 95 46			
課(教育			開作	雅 2 中鬼信東柏大若市西市曽行	数 館 央高篤部井野宮川部 11 谷徳	年業食公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公	新	<b>大</b> 館館館館館館館館館館	<b>孝</b>	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246 113,615 135,277		77	778 606 602 85 82 601 445 19		合計 42,7 22,7; 67,5; 95,5; 27,8; 80,5; 33,1; 103,1; 92,1; 65,2; 130,5; 152,3;	17 32 72 75 89 09 41 22 95 46 60 96			
課(教育			開作	雅 2 中鬼信東柏大若市西市曽行本	数 館 央高篤部井野宮川部 H 谷徳行	年	新	状 館館館館館館館館館館館館館	<b>孝</b>	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246 113,615 135,277 13,301		77	78 006 002 885 882 001 445 19 552		合計 42,77 22,7,7 67,5,5 27,88 80,56 33,1,1 92,1 65,2 130,5 152,3 24,4	117 32 75 889 009 41 222 995 46 60 96 53			
課(教育			開作	群   2   中鬼信東柏大若市西市曽行本幸	数 館 央高篤部井野宮川部川谷徳行 数 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(年業) 公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公公	新	<b>状</b> 館館館館館館館館館館館	<b>孝</b>	2智室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246 113,615 135,277 13,301 22,947		77	78 006 002 885 001 19 52 331		合計 42,7 22,7,8 67,5',5 27,88 80,50 33,14 103,1: 92,11 65,2: 130,50 152,3',3',1',2',3',3',3',3',3',3',3',3',3',3',3',3',3'	117 32 75 75 889 009 41 222 995 46 60 96 53 78			
課(教育			開作	構   中鬼信東柏大若市西市曽行本幸南	数 館 央高篤部井野宮川部 景谷徳行 行数 引导	年 美 金 公 公 公 公 公 公 公 南 公 公 应	科   民   民   民   民   民   民   民   民   民	状。 館館館館館館館館館館館館館館館	<b>孝</b>	2智室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246 113,615 135,277 13,301 22,947 56,584		77	78 006 002 885 882 001 445 19 552 331 444		合計 42,7 22,7.7 67,5 95,5 27,88 80,5 33,1-1 103,1: 92,1! 65,2 130,5 152,33 24,4! 34,1' 187,6:	117 32 772 775 889 09 41 222 995 46 60 96 53 78 228			
育課(教育費)			開作	群   2   中鬼信東柏大若市西市曽行本幸	数 館 央高篤部井野宮川部川谷徳行 行野	年 業 食公公公公公公公公南公公 营 营 公	新 雇 民 民 民 民 民 民 民 民 民 民 民 民 民	<b>状</b> 館館館館館館館館館館館	<b>孝</b>	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246 113,615 135,277 13,301 22,947 56,584 30,505		77	78 006 002 885 882 001 445 119 552 131 144 115		合計 42,7 22,7 67,5 95,5 27,8 80,5 33,1 103,1: 65,2 130,5 24,4 34,1 87,6 31,7	117 32 72 75 89 09 41 222 95 46 60 96 53 78 28 20			
課(教育			開作	構   中鬼信東柏大若市西市曽行本幸南	数 館 央高篤部井野宮川部 景谷徳行 行数 引导	年 業 食公公公公公公公公南公公 营 营 公	科   民   民   民   民   民   民   民   民   民	状。 館館館館館館館館館館館館館館館	<b>孝</b>	2智室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246 113,615 135,277 13,301 22,947 56,584		77	78 006 002 885 882 001 445 119 552 131 144 115		合計 42,7 22,7.7 67,5 95,5 27,88 80,5 33,1-1 103,1: 92,1! 65,2 130,5 152,33 24,4! 34,1' 187,6:	117 32 72 75 89 09 41 222 95 46 60 96 53 78 28 20			
課(教育			開介 (	構   中鬼信東柏大若市西市曽行本幸南	数 館 央高篤部井野宮川部 景谷徳行 行野合	年 業 金公公公公公公公司公公 惠 惠公	新	状。 館館館館館館館館館館館館館館館	<b>孝</b>	全習室等 41,939 22,732 51,266 70,273 17,704 80,509 23,659 103,122 63,594 65,246 113,615 135,277 13,301 22,947 56,584 30,505		77	78 006 002 885 882 001 445 119 552 131 144 115		合計 42,7 22,7 67,5 95,5 27,8 80,5 33,1 103,1: 65,2 130,5 24,4 34,1 87,6 31,7	117 32 72 75 89 09 41 222 95 46 60 96 53 78 28 20			

所管	主要施策の名称および決算額		施	策の内	容お』	び成身	果	
	図書館活動 345,596,693 (348,179,000) [目名]	い 収集 平田	つでも、どこでも、た整理に努め、市民の和図書室、市川駅南口図 定管理者で運営してい	川用に供した。中 図書館の6館体制	中央図書館、行	徳図書館、信篤	<b>≶図書館、南行</b> 征	<b>感図書館、</b>
	図書館費 〔節別決算額〕	(1)	所蔵状況と利用状況	兄(平成27年3月	[31日現在)	(視聴	覚資料を含む)	
	賃金 73,821,839		館名	年間受入点数	所蔵点数	貸出者数(延)	貸出点数	
	報償費 77,300		中央図書館	32,020	766,642	342,579	1,395,619	1
中	旅費 9,928		行 徳 図 書 館	11,458	163,704	163,570	618,130	
	需用費 101,555,073		自動車図書館	1,029	17,258	5,898	26,386	1
	役務費 23,340,314		南行徳図書館	3,102	44,995	27,363	105,765	1
	委託料 95,833,533		信篤図書館	3,474	65,688	32,779	112,051	1
央	使用料及び賃借料		平田図書室	2,985	43,413	24,390	88,626	1
	30,094,128		市川駅南口図書館	7,060	85,437	197,889	550,598	1
	備品購入費 12,782,618		公民館等図書室	5,507	197,321	151,350	217,409	1
	負担金補助及び交付金		計	66,635	1,384,458	945,818	3,114,584	1
図	8,024,560		PI	00,000	1,001,100	0 10,010	0,111,001	_
	公課費 57,400	(2)	行 事(回数、参加	□人数)				
			中央図書館					
			・児童	こほんの会		94回 (85	58人)	
書			Ġ	うっこの会		95回(1,02	21人)	
				はなし会			20人)	
				節行事			10人)	
٨μ				夏休み行事			32人)	
館			・ヤングアダルトロ				16人)	
			・特集展示連携講座 ・リサイクルブック				31人)	
			行徳図書館	, III		1回		
				こほんの会		35回 (28	32人)	
				はなし会			67人)	
教			・リサイクルブック			1回	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
			信篤図書館					
			・児童	こほんの会		10回 (4	12人)	
育			ž	はなし会		2回	(5人)	
			・リサイクルブック	市		1回		
費			南行徳図書館					
			7	こほんの会		(	13人)	
			・リサイクルブック	7 巾		6回		
			平田図書室 ・リサイクルブック	7 古		1回		
			7917777	H		1 [변		
		(3)	中央図書館開館20周	周年記念イベント				
			・ポスター・標語作			年7月1日~26	6年9月21日	
					募集人	人数:ポスター(	61人、標語180力	(
			・星野直子氏講演会	会「アラスカで過	- /			
							参加人数:153/	
			・図書館探検ツアー	- (ポスター標語	音作品応募者対	象)	参加人数: 48/	(

所管	主要施策の名称および決算額			施策	の内	容	およ	び成	果		
青	円 少年相談・補導活動事業 12,919,196 (13,222,000) 〔目名〕 少年センター費 〔節別決算額〕 報酬 4,552,900 報償費 6,622,200 需用費 556,162 役務費 167,934	少年(小学)を目的として(1)少年補導非行のいる変質・延実施・延従導・補導少	次の(1)から 活動 早期発見お 者による初 回数 者数 2	5(3)の施 3よび非	策を行っ7 行防止の7	た。 ため、街!	頭での補導	掌活動を行			を登入して
١.	負担金補助及び交付金	補導少年				位:人)	中华中	加力兴山	+ ush Am us	h =1.	
少	1,020,000	区	分						有職・無職	1	
		奥		煙 学	0	3	13	1	0	17	
		怠		子 酒	0	0	0	0	0	(	
年		飲んだったわ	ンター出入		0	0	3	0	0	(	3
			な遊		26	2	0	0	0	28	
-t-s			二人乗		4	26	34	0	0	64	
育			危険走		66	85	33	0	1	185	
		7	<u>の</u>	他	25	14	2	0	0	41	_
成		合		-	121	130	85	1	1	338	
課		面接を用 少年相談	いて応じる 実施状況	らととも (単	に、必要( 位:件)	に応じて」	専門機関^	への紹介を			eメール・
		区分	小学生	中学生	高校生	他の学生	有職・無職	保護者	一般成人	不明	計
教		電 話	3	23	12	1	1	656	60	20	776
77		eメール	2	53	31	2	39	83	2	0	212
育		面接	19	15	13	0	52	204	1	0	304
		合 計	24	91	56	3	92	943	63	20	1,292
費											

所管	主要施策の名称および決算額			施	策の	内	容お	٢ ٢	ド 成	果		
	円	少年	相談内容別	実施状泡	———— 兄	(単位	: 件)					
			区分	小学生				有職・無職	保護者	一般成人	不明	計
			交 友	1	4	32	2	7	5	0	0	51
			いじめ	3	5	0	0	0	13	0	0	21
			学 業	0	0	1	0	0	19	0	0	20
			性	0	2	1	0	0	3	0	0	6
			異 性	0	0	2	1	0	1	0	0	4
青		少年	健 康	13	16	13	0	56	80	6	0	184
Ħ		少年に関する相談	家庭生活	0	11	0	0	0	196	6	0	213
		関   す	学校生活	1	9	2	0	0	53	4	0	69
		る相	虐待	4	7	0	0	0	2	2	0	15
少		談	しつけ	0	0	0	0	0	82	0	0	82
			不登校	2	34	3	0	0	48	4	0	91
			非 行	0	0	0	0	0	35	2	0	37
年			進路	0	0	0	0	28	29	2	0	59
-			仕 事	0	0	1	0	0	1	2	0	4
			その他	0	3	1	0	1	30	7	20	62
		保護者に関する相談	対人関係	0	0	0	0	0	46 136	1 25	0	161
育		有に関	健康 家庭生活	0	0	0	0	0	150	0	0	150
		する	仕 事	0	0	0	0	0	7	1	0	8
		相談	その他	0	0	0	0	0	7	1	0	8
成			合計	24	91	56	3	92	943	63	20	1,292
課(		•	境浄化およ 市川市明る 市川市明る	い環境を	をつくる	会推進会	注議	1回 用防止キ <sup>。</sup>	ャンペー	ン開催		
			期	日		場	所		配っ	年 物		
教		3	平成26年10		= ;		トンプラ	ザ				
育		3	平成26年10	)月8日	東	JR市川 JR本八 京メトロ		ティ	啓発チラシ 3,000枚配布 ティッシュ 3,000個配布			
費					'			,				
$\overline{}$												
												ひよう 数 中々

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
考	博物館事業 (考古博物館)	<ul> <li>○ 展示事業         <ul> <li>・常設展</li> <li>人の渡来により始まる先土器時代から、縄文時代、弥生時代、古墳時代を経て、奈良・平安時代までの市川の原始・古代の歴史を、考古資料を中心に展示した。 考古博物館入館者数 29.817人 開館日数 306日</li> <li>・北国分駅構内に行事案内・レプリカ土器の展示コーナー 通年展示</li> <li>・ホール小企画展 博物館実習のカリキュラムの一つとして毎年度テーマを決めて展示 テーマ「考古博物館40年の今と昔」 展示期間 平成26年6月27日~27年6月14日</li> <li>・速報展 外環道路建設工事に伴い出土した資料を速報展示 随時開催</li> </ul> </li> </ul>
古	負担金補助及び交付金	○ 教育普及事業
博	130,000	・フェスティバル関係 (1) 第15回縄文体験フェスティバル 平成27年3月29日 1,013人 (2) 第6回サマーフェスタ 学校夏季休暇期間中 延 363人 (3) 第4回オータムフェスタ 平成26年11月3日 322人
		・博物館講演会 (1) 国際博物館の日記念講演会 平成26年6月1日 202人
物		(2) 学芸員講演会       平成26年11月23日       228人         (3) 速報展講演会「雷下遺跡」       平成26年6月29日       79人
		(4) 速報展講演会「道免き谷津遺跡」 平成27年3月1日 88人
館		・考古学教室 (1)「続日本紀」を読む (2)「下総国の戸籍」を読む 3回 延 96人
		(3)「常陸国風土記」を読む     10回 延 505人       (4) 古墳を歩く     3回 延 82人
教		・遺跡見学会 (1) 銚子方面遺跡見学会 平成26年10月19日 45人 ・縄文体験学習指導(小学校6年生社会科関連) 20校 1,917人
育		・縄文体級字音指導(小字校 6 平生社 云 作 関連) 20 校 1,917 人 ・縄文体験学習(一般向け) 4日 延 83 人
費		(2)「勾玉づくり」     16日 延 114人       (3)「火をおこそう」     1日 延 56人
_		・中学校職場体験指導       9校       32人         ・博物館館務実習生指導       6校       6人
		・教職員向け研修会       2日       126人         ・ボランティア養成講座関係       延       37人         ・講師派遣 (市史編さん、少年自然の家、公民館ほか)       ・協力事業 (千葉商科大学、真間史蹟保存会、曽谷縄文まつりほか)
		○ 調査研究事業(通年)
		○ 資料整理事業 (通年)

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	博物館事業 (歴史博物館) 13,379,265 (13,952,553) [目名]	展示事業     ・常設展     市川市における中世以降の歴史の流れを概観し、海・川・台地という地形を活かした、 かつての地域の生活や生業を復元し展示した。     歴史博物館入館者数 28,925人 開館日数 302日
考	博物館費 〔節別決算額〕 賃金 5,432,650 報償費 45,881 旅費 33,993 需用費 5,348,344 役務費 634,927	・企画展 収蔵資料の中の未公開のものを中心に、市域の様子や市内での出来事、民俗文化などを紹介した。考古、歴史、自然の三館で一年ごとの持ち回りで開催。 テーマ「松井天山の鳥瞰図と市川市域」 展示期間 平成27年3月8日~27年5月10日 入場者数 8,261人 少し前の時代の生活への理解を深めてもらうよう、大正から昭和前半頃の生活の道具を
古古	であき	展示した。小学校の授業の進行と時期を合わせて開催しており、体験学習の一部としても活用した。 テーマ「昔のくらしと道具を探そう」 展示期間 平成26年9月2日~26年12月23日
博	備品購入費 146,817 負担金補助及び交付金 28,000	・ロビー展示 博物館実習のカリキュラムの一つとして、市民から寄贈された資料等を公開した。 テーマ 「新着収蔵資料展」
		展示期間 平成26年6月12日~26年12月23日 ・季節展示
物   		<ul><li>○ 教育普及事業</li><li>・フェスティバル関係</li></ul>
館		(1) 第15回縄文体験フェスティバル 平成27年 3 月29日 1,013人 (2) 第 6 回サマーフェスタ 学校夏季休暇期間中 延 363人 (3) 第 4 回オータムフェスタ 平成26年11月 3 日 322人
		・歴史講座 (1) 近世史講座 I 10回 延 512人 (2) 近世史講座 I 1回 19人
教		(3) 近代史講座 I 10回 延 128人 (4) 近代史講座 I 2回 延 41人
育		(5) 民族講座     2回 延 5人       ・史跡見学会     (1) 江戸を歩く     2回 51人
費		<ul> <li>・体験学習指導(小学校3年生社会科関連) 28校 2,973人</li> <li>・体験学習(一般向け)</li> <li>(1) 昔の遊び体験 103回 延 1,449人</li> </ul>
		・中学校職場体験指導     10校     36人       ・博物館館務実習生指導     5校     5人       ・教職員向け研修会     1日     68人
		・ボランティア養成講座関係       延 13人         ・講師派遣(市史編さん、公民館ほか)       ・協力事業(市川雑学大学ほか)
		○ 調査研究事業 (通年)
		○ 資料整理事業 (通年) ( ) 内は予管用額

_		
所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
考 古 博 物 館 (教育費)	博物館事業(自然博物館)	<ul> <li>○ 展示事業         <ul> <li>・常設展「市川の自然」</li> <li>「市川のおいたち」「残された市川の自然」「都市化した市川の自然」「湧水の自然」の4つのコーナーに分けて展示した。 開館日数303日 入館者数 136,317人</li> <li>・「いきものの成長」展示 前年度の企画展を活用し、隣接する大町公園自然観察園の季節の話題を随時展示更新し、実際に生き物を見せる飼育展示を行った。</li> <li>・小展示「大町公園のヘイケボタル」 ホタル鑑賞会にあわせてホタルの展示を行うとともに、期間中の金、土、日曜日と祝日の夕方、ホタルが出る19時まで延長開館し、来園者の利便を図った。 期間 平成26年7月20日~26年8月3日(13日間) 延長開館 8日間 入館者数 1842人</li> </ul> </li> <li>教育普及事業         <ul> <li>・主催事業 6事業 27回 614人 自然観察会、散策会、自然講座等の開催</li> <li>・学校支援活動 59回 対象 4.804人 自然観察指導 (グリーンスクール) 学校への学芸員講師派遣</li> <li>・講師派遣活動 24団体 対象 567人 市民団体等への学芸員講師派遣</li> <li>・「いちかわ自然博物館だより」発行 隔月6回</li> </ul> </li> <li> <ul> <li>調査研究事業</li> <li>・生物調査</li> <li>・市史関連調査</li> <li>資料収集事業 (通年)</li> <li>資料収集事業 (通年)</li> <li>・資料収集事業 (通年)</li> <li>資料収集事業 (通年)</li> <li>・資料収集事業 (通年)</li> <li>・資料収集事業 (通年)</li> <li>・資料収集事業 (通年)</li> <li>・常知の企業の会社を表する。</li> <li>・資料収集事業 (通年)</li> <li>・資料収集事業 (通年)</li></ul></li></ul>
青	少年自然の家の運営 31,208,151 (32,428,000)	自然の中での宿泊団体生活や野外活動を通じて、情操や社会性をはぐくみ、心身ともに健やかで豊かな少年の育成を図った。 また、一般参加の事業として、「プラネタリウムコンサート」「健康吹き矢」等を実施した。
少	〔目名〕	○ 利用状況       利用団体数       利用者数
	少年自然の家費	宿 泊 192 <sup>団体</sup> 9,142 <sup>人</sup>
年	〔節別決算額〕 賃金 2,747,759	プラネタリウム 93 8,643
育	報償費175,000需用費11,553,059	日帰り(野炊等)利用     74     4,442       実利用者数     266     16,141
成	<ul><li>役務費 1,114,939</li><li>委託料 13,729,287</li><li>使用料品が賃借料</li></ul>	※実利用者数は、重複利用を除いた人数 <ul><li>主催事業</li></ul>
課	使用料及び賃借料 1,888,107	区     分     実施回数     延人数       チャレンジャースクール     5 <sup>回</sup> 221 <sup>人</sup>
		プラネタリウムコンサート 2 243
教		ザ・チャレンジ自由研究     1     55       親子宿泊体験     1     19
		親子宿泊体験     1       健康吹き矢「脳の活性化」     2       17
育		大人の竹細工工房 1 12
費		冬 の 天 体 観 望 会 1 32
月		親子お月見の会 1 64

663

所管	主要施策の名称および決算額			施
	日日毎年日吟声者	次わか	富工化 医毒素	<b>电</b> (字 )
	国民健康保険事業		適正化、医療費	
	44,309,324,893 (45,336,683,000)	2016,	収納体制を強化	にし、
	〔款別決算額〕	. 55	1 6th 1-th 1171 170 471 11-h 31	मा क्षीच व
	総務費 493,411,236	月国 ○	是健康保険税賦認	果徴」
	保険給付費 28,917,617,934		区分	
	後期高齢者支援金等	医		
	6,415,669,082	療	一般被保険	者
国	前期高齢者納付金等	給	現年課税	分
	5,032,688		滞納繰越	分
民	老人保健拠出金 213,749	付	退職被保険者	等
14	介護納付金 2,749,339,201	費	現年課税	分
	共同事業拠出金	分	滞納繰越	-
健	4,639,078,830	後	1,1,1,1,1,1,0,0	
	保健事業費 440,115,007 基金積立金 851,237	期	一般被保険	_
康	基金積立金 851,237 諸支出金 647,995,929	高	現年課税	
	阳又口並 047,390,329	齢者	滞納繰越	分
保		支	退職被保険者	等
		援金	現年課税	分
険		分	滞納繰越	分
, ,		介	一般被保険	者
課		護	現年課税	分
沐		納	滞納繰越	
<u> </u>		付	退職被保険者	-
国				
民		金	現年課税	-
健		分	滞納繰越	
康		合		計
保		現	年 課 税	分
険		滞	納 繰 越	分
特				
別				
会			平成26年度玛	
			· 1 /	
計				医療網
)				<b></b>
			s	<b>卜護</b> 紀
			· 1 #	世帯
			<b>3</b>	医療網

策の内容および成果

知、診療報酬明細書の点検等の実施により、医療費の適正化を図ると 、税収の確保に努めた。

# 収状況

	区分	調定額	収納額	収納率
医		円	円	%
療	一般被保険者	14,176,114,236	8,225,528,484	58.02
給	現年課税分	8,307,248,277	7,212,806,443	86.83
	滞納繰越分	5,868,865,959	1,012,722,041	17.26
付	退職被保険者等	326,072,659	243,618,255	74.71
費	現年課税分	226,074,603	221,218,703	97.85
分	滞納繰越分	99,998,056	22,399,552	22.40
後	一般被保険者	2,859,851,211	1,727,638,951	60.41
期高	現年課税分	1,785,967,086	1,558,068,964	87.24
齢者	滞納繰越分	1,073,884,125	169,569,987	15.79
支	退職被保険者等	57,092,562	51,682,290	90.52
接金	現年課税分	49,643,454	47,833,905	96.35
分	滞納繰越分	7,449,108	3,848,385	51.66
介	一般被保険者	1,180,687,618	600,910,495	50.89
護	現年課税分	621,285,128	517,629,320	83.32
納	滞納繰越分	559,402,490	83,281,175	14.89
付	退職被保険者等	51,202,700	42,586,878	83.17
金	現年課税分	40,912,372	39,149,132	95.69
分	滞納繰越分	10,290,328	3,437,746	33.41
合	計	18,651,020,986	10,891,965,353	58.40
現	年 課 税 分	11,031,130,920	9,596,706,467	87.00
滞	納 繰 越 分	7,619,890,066	1,295,258,886	17.00

不納欠損額 875,794,049円

#### 度分

たりの負担額

給付費分 70,809円 高齢者支援金分 15,232円 納付金分 15,735円

当たりの負担額

給付費分 114,435円 後期高齢者支援金分 24,616円

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円	
		○ 保険給付状況(平成26年度)
		(1) 保険給付の内訳
		区分件数決算額
		療養給付費 1,776,114件 24,997,609,185円
		一般被保険者療養給付費 1,720,432 24,131,080,129
		退職被保険者等療養給付費   55,682   866,529,056
		療養費 69,369 523,633,527
		一般被保険者療養費 67,405 509,853,698
国		退職被保険者等療養費
		高 額 療 養 費   47,976   3,048,766,867   - 般被保険者高額療養費   46,652   2,913,775,960
		退職被保険者等高額療養費 1,324 134,990,907
民		高額介護合算療養費 93 4,643,005
		一般被保険者高額介護合算療養費 92 4,630,318
健		退職被保険者等高額介護合算療養費 1 12,687
		出 産 育 児 一 時 金 575 238,972,374
		葬 祭 費 598 31,740,000
康		合 計 1,894,725 28,845,364,958
		平成26年度分
保		・1人当たり保険給付費 239,358円
		・1世帯当たり保険給付費 386,827円
24		(2) 審査支払手数料
険		件 数 決 算 額
		1,850,763件 72,252,976円
課		
		○ 後期高齢者支援金等
国		支 援 金 6,415,216,491円
		事務費拠出金 452,591円
民		○ 介護納付金
健		介護納付金 2,749,339,201円
康		○ 特定健康診査・特定保健指導状況
保		糖尿病等の生活習慣病の予防の徹底を図ることを目的とし、平成20年度より、高齢者の医療
険		の確保に関する法律に基づき、医療保険者に、40歳以上の加入者を対象に特定健康診査・特定
		保健指導を行うことが義務づけられたことにより実施するもの。
特		
別		特定健康診査
会		40歳から74歳の市川市国民健康保険加入者に対して、メタボリックシンドローム該当者およ
計		び予備群を発見し、生活習慣病を予防するための特定保健指導に繋げる。
		対象者数 受診者数 受診率
		80,753 $^{\wedge}$ 34,915 $^{\wedge}$ 43.2 $^{\circ}$
		特定保健指導
		特定健康診査の結果により対象となった方に対して、6か月間の継続した支援を行い生活習
		慣病の予防に繋げる。
		対象者数 実施者数 実施率
		$2,916^{\text{A}}$ $714^{\text{A}}$ $24.5^{\text{\%}}$

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 アセットマネジメント 推進事業 15,120,000 (15,120,000)	老朽化が進む下水道施設の適切な維持管理や効率的な事業運営が求められており、これらの諸 問題を解決するため、ライフサイクルコストの低減、投資の平準化およびリスクのコントロール を図ることを目的としたアセットマネジメントの導入に伴い業務委託を行った。
河 川 · 下	〔目名〕 一般管理費 〔節別決算額〕 委託料 15,120,000	<ul> <li>・市川市下水道事業地方公営企業法適用基本計画策定業務委託</li> <li>・市川市下水道台帳電子化業務委託</li> <li>第二次実施計画で定めた数値目標等の実績</li> <li>事業内容の達成率(平成30年度末) 6.9%</li> </ul>
水道管	水洗化促進事業 32,884,117 (39,286,600) 〔目名〕 一般管理費	○ 水洗化普及業務 水洗化普及員により市内公共下水道区域を巡回し、未接続家屋の調査と水洗普及の啓発を行い、水洗化促進に努めた。 業務委託 2,447,037円
理課(	〔節別決算額〕 委託料 2,447,037 〔目名〕	<ul> <li>○ 私道下水道管渠敷設工事費助成金</li> <li>処理区域内私道の下水道管渠工事費の全額を助成した。</li> <li>助成件数</li> <li>助成額</li> <li>29,107,080円</li> </ul>
下水道事業	下水道管理費 〔節別決算額〕 負担金補助及び交付金 29,107,080 貸付金 1,330,000	<ul> <li>水洗便所改造資金貸付金</li> <li>汲取便所の水洗化工事および浄化槽廃止工事に対し無利子の貸付を行った。</li> <li>貸付件数 6世帯</li> <li>貸付額 1,330,000円</li> </ul>
特別会計)	下水道施設長寿命化対策事業 44,300,000 (44,300,000) [目名] 下水道管理費 〔節別決算額〕 委託料 44,300,000	事故の未然防止やライフサイクルコストの最小化を図るために策定した下水道施設の長寿命化計画に基づき、真間ポンプ場および菅野ポンプ場の改築更新工事のための実施設計を行った。 ・真間ポンプ場他1施設再構築実施設計業務委託 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 事業内容の達成率(平成31年度末) 8.6%
水循環推進課(下水道事業特別会計)	公共下水道計画策定事業 6,858,000 (9,169,200) [目名] 下水道事業費 [節別決算額] 委託料 6,858,000	大規模地震時における主要な下水道管渠の流下機能を確保するため、下水道総合地震対策計画 のうち、全体計画を策定した。 業務委託 6,858,000円 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 事業内容の達成率(年度末) 50%

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 公共下水道整備雨水事業 5,185,197,462 (7,332,920,669) 〔目名〕 下水道事業費	<ul> <li>◎公共下水道整備雨水事業に係る建設工事委託</li> <li>○ 大和田ポンプ場建設工事委託(継続費)</li> <li>○ 市川南7号幹線建設工事委託その1(継続費)</li> <li>○ 市川南7号幹線建設工事委託その2(継続費)</li> <li>○ 大和田排水樋管建設工事委託(継続費)</li> </ul>
河	<ul><li>(節別決算額)</li><li>需用費 280,715</li><li>役務費 1,052,013</li><li>委託料 4,858,082,661</li></ul>	<ul><li>◎公共下水道整備雨水事業に係る実施設計</li><li>○ 市川南ポンプ場実施設計(基本設計)業務委託</li><li>○ 大和田排水樋管実施設計(詳細設計)業務委託</li></ul>
лі •	工事請負費 86,248,000 公有財産購入費 237,648,394 補償補塡及び賠償金	<ul><li>◎公共下水道整備雨水事業に係る工事請負</li><li>○ 高谷排水樋管躯体築造工事(継続費)</li><li>○ 高谷排水樋管設備設置工事(継続費)</li></ul>
下	1,885,679	第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 下水道整備率(雨水整備優先区域:市川南第1・2・4排水区、高谷・田尻排水区) (年度末) 8.3%
水		
道	公共下水道整備汚水事業 1,519,185,182	<ul><li>◎下水道汚水管渠布設工事</li><li>○ 中山地区</li></ul>
整	(2,388,042,800)	管渠延長 286.5m (内径 250~350mm) 整備面積 1.59ha 施工箇所 中山1~2丁目
備	下水道事業費 〔節別決算額〕 需用費 1,155,466	○ 南大野地区 管渠延長 519.2m (内径 150~200mm)
課(一一	役務費1,044,925委託料289,576,024	整備面積 2.06ha 施工箇所 南大野 1 ~ 2 丁目
水道	使用料及び賃借料 1,886,724 工事請負費 899,491,730 負担金補助及び交付金	○ 国分・須和田地区 管渠延長 407.0m (内径 200mm) 整備面積 2.04ha 施工箇所 国分1丁目~須和田1丁目
事業特	127,405,400 補償補塡及び賠償金 198,624,913	○ 国府台地区 管渠延長 103.0m (内径 150~200mm) 整備面積 4.58ha 施工箇所 国府台 6 丁目
別会計		本年度計 管渠延長 1,315.7m 整備面積 10.27ha
		<ul><li>◎下水道汚水管渠布設工事に係る実施設計</li><li>○ 下水道管渠布設工事に伴う実施設計</li><li>管渠延長 4,368.0m</li></ul>
		第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 下水道普及率(汚水)(年度末) 70.8%
		( ) 中江之際田盛

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	市場管理事業 90,532,142 (136,528,000)	市場における青果物等の取引の適正化と流通の円滑化を図り、市民に対する青果物等の安定供給に努めた。
農政課(地方卸売市場事業特別会計)	<ul> <li>「目名」</li> <li>市場管理費</li> <li>「節別決算額」</li> <li>報酬 245,700</li> <li>賃金 1,132,980</li> <li>旅費 4,467</li> <li>需用費 33,681,683</li> <li>役務費 365,513</li> <li>委託料 28,019,092</li> <li>使用料及び賃借料 245,400</li> <li>工事請負費 23,328,000</li> <li>負担金補助及び交付金 1,624,707</li> <li>公課費 1,884,600</li> </ul>	○ 青果部取扱状況 平成26年度  □ 区 分 数 量 卸売金額 野 菜 38,459 <sup>t</sup> 7,667,869 <sup>千円</sup> 果 実 6,125 1,643,876 加 工 品 429 96,672 計 45,013 9,408,417 対 前 年 比 104.1% 103.8%  ○ 花き部取扱状況 平成26年度  □ 区 分 数 量 卸売金額 切 花 16,287 <sup>千本</sup> 894,393 <sup>千円</sup> 枝 物 766 68,763 鉢 物 52 6,721 そ の 他 25 4,666 計 17,130 974,543 対 前 年 比 104.9% 106.1%
介護老人保健施設ゆうゆう(介護老人保健施設特別会計)	介護老人保健施設運営事業 1,088,658,063 (1,107,313,000) 〔款別決算額〕 総務費 734,760,296 サービス事業費 151,131,921 公債費 202,765,846	介護保険法に基づく介護老人保健施設として、要支援者または要介護者に対して入所・通所サービスを行い、利用者の自立支援および介護者の負担軽減を図った。    近利用者数

# 所管 主要施策の名称および決算額

## 施策の内容および成果

#### 介護保険事業

22,473,198,730 (23,218,000,000)

## 〔款別決算額〕

介

護

福

祉

課

介護保

別会

計

総務費 494,100,304 保険給付費 21,736,404,751 基金積立金 13,161,846 諸支出金 229,531,829

#### ○ 要介護認定の審査・判定等

要介護認定申請に基づき介護認定審査会を開催し、要介護認定の審査・判定を行った。

#### (1) 認定申請受付状況(延件数)

由主 44 米4			申	請	別	内	訳	
申請件数	新	規	転	J		更	新	区分変更
15,341 <sup>件</sup>	4,5	567 <sup>件</sup>		209 <sup>f</sup>	牛	9,2	85 <sup>件</sup>	1,280件

## (2) 審査件数等(延件数)

審査件数	審査会開催回数	認定結果通知件数
14,877件	474 <sup>回</sup>	15,086件

※認定結果通知件数には転入継続分を含む。

#### (3) 認定の結果(延件数)

区	分	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
認知	定件数	126件	2,232件	2,116件	3,190件	2,561 <sup>件</sup>
構	成比	0.8%	14.8%	14.0%	21.2%	17.0%

区	分	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
認定作	<b>上数</b>	1,781 <sup>件</sup>	1,604 <sup>件</sup>	1,476 <sup>件</sup>	15,086 <sup>件</sup>
構成	比	11.8%	10.6%	9.8%	100.0%

#### ○ 賦課徴収状況

#### 介護保険料

区 分	調定額	収 納 額	収納率
特別徴収保険料	4,696,765,460 <sup>円</sup>	4,702,334,980 <sup>円</sup>	100.1%
普通徵収保険料	723,313,060	611,351,770	84.5
計	5,420,078,520	5,313,686,750	98.0
滞納繰越保険料	213,386,590	26,568,490	12.5
合 計	5,633,465,110	5,340,255,240	94.8

※特別徴収保険料の調定額を上回る収納額は、還付未済額である。

所管 主要施策	きの名称および決算	<b>工額</b>		施策の	内	容お。	よ び 成 果	
<ul><li>介護福祉課(介護</li></ul>	色の名称および決算	円 (1)	居 宅地域沿	次の内訳 区 分 ー ビ ス 等 ま サ ー ビ ス 密 着 型 サ ー ビ ス う サ ー ビ ス う サ ー ビ ス う サ ー ビ ス き サ ー ビ ス き サ ー ビ ス き サ ー ビ ス ま サ ー ビ ス	者費費費費費費費	件 数 346,334 <sup>件</sup> 316,602 7,215 22,517 51,507 51,493 14 38,072 2,346	決 算 額 19,725,179,803 12,546,766,980 1,225,464,209 5,952,948,614 866,893,271 865,871,908 1,021,363 380,622,531 76,342,736	म् म
	推進事業	(2)	審查支払手件数 392,761	·数料 决算額	i	29,792 468,051	666,942,838 21,715,981,179 、要介護状態への	移行の防止を図っ
地域支えあい課(介護保険特別会計)( 〔二〔賃報旅需役委二 目次節金償費用務託費 費費料		355) 通所型 358 380 445 009 092 380	<ul> <li>参加希望者数型介護予防事区</li> <li>委託</li> <li>直営</li> <li>計</li> <li>委託介護予防事</li> </ul>	手業 実施箇所 7 <sup>箇所</sup> 1 8 5教室参加後、修了		252 <sup>回</sup> 41 293 を直営で実施	参加者数(延) 2,596 <sup>人</sup> 399 2,995	

#### 所管 主要施策の名称および決算額 施策の内容および成果 円 二次予防事業対象者 介護予防事業の対象となる者(生活機能の低下のある者)を把握するため、65歳以上の方に基 把握事業 本チェックリストを発送、回収し、対象者を決定した。 11.892.818 (13.542.145)二次予防事業 発送数 返送数 〔目名〕 該当者数 二次予防事業費 76.017人 53,549人 11,107人 〔節別決算額〕 需用費 50.145 地 役務費 9,201,870 域 委託料 2,640,803 支 え あ Vi 課 介護予防推進事業 65歳以上の方を対象に、「いきいき健康教室」を実施し、高齢者の自立期間の延伸を図るため (一次予防事業) の健康づくりや地域交流による仲間づくりを支援した。 介 28,258,525 護 (28.637.000) 第二次実施計画で定めた数値目標等の実績 保 [目名] いきいき健康教室参加人数 険 80,706人 一次予防事業費 特 [節別決算額] 别 コース 延参加人数 賃金 会 6.338.402 いきいき健康教室 A 57.599人 18.510.000 計 報償費 いきいき健康教室 B 15,405 旅費 166,552 いきいき健康教室C 6.343 需用費 837,029 高齢者ミニデイセントー 1,359 役務費 48,000 80,706 計 使用料及び賃借料2,133,470 備品購入費 225,072 教室数 105教室 在宅の要援護高齢者および要援護となるおそれのある高齢者並びにその家族等の総合的な相談 介護予防推進事業 (在宅介 介 護支援センター委託事業) 等に応じ、在宅福祉の支援を図った。 護 112,596,000 福 (112.596.000) 数 11箇所 設 置 祉 [目名] 課 包括的支援事業費 〔節別決算額〕 介 委託料 112,596,000 護 保 険 特 别 会 計

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 地域包括支援センター 運営事業 58,807,554	高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、心身の健康の保持および生活の安定のために必要な援助を行い、その保健医療の向上および福祉の増進を包括的に支援した。
	58,807,554 (58,842,000) 〔目名〕 包括的支援事業費 〔節別決算額〕 需用費 79,554 委託料 56,784,000 使用料及び賃借料1,944,000	名 称
介護		
福祉課(介護保険	あんしん電話設置等 見守り支援事業 16,548,222 (16,576,000) 〔目名〕 任意事業費 〔節別決算額〕 役務費 2,838 委託料 16,545,384	ひとり暮らし高齢者等の自宅に設置された緊急通報装置からの緊急通報をあんしん電話受信センターにて受信し、見守り支援を行った。    設 置 台 数
特別会計)	成年後見制度利用支援事業 20,336,454 (21,677,000) [目名] 任意事業費 [節別決算額] 報償費 20,000 需用費 49,200 役務費 106,854 委託料 18,446,400 扶助費 1,714,000	成年後見制度に係る市民向け研修会や、後見開始等の審判の請求を行う親族がいない65歳以上の者等についての市長による審判の請求、後見人等に対して支払う報酬に係る助成、成年後見相談支援等業務委託等を実施した。 市民向け研修会 3回市長による審判の請求の件数 14件報酬費助成件数 7件 成年後見制度に係る相談支援等を市川市社会福祉協議会に業務委託した。 相談件数 141件

所管	主要施策の名称および決算額	施策の内容および成果
	円 紙おむつ給付事業 53,104,780 (59,713,440)	40歳以上のねたきり高齢者等で常時おむつを使用している方に対して、紙おむつを支給することにより在宅福祉の増進を図った。
	[目名]         任意事業費         [節別決算額]         需用費       49,399         役務費       77,363         扶助費       52,978,018	利用実人数 1,127人
介		
護		
福	食の自立支援事業 15,753,163 (18,077,000)	ひとり暮らし高齢者等で食事の支度をすることが困難な方に対して、配食サービスを実施し、 安否の確認等を行った。
祉課	(18,077,000) 〔目名〕 任意事業費	利 用 実 人 数 489人 配 食 数 延30,857食
介介	<ul><li>〔節別決算額〕</li><li>役務費 33,443</li><li>委託料 15,719,720</li></ul>	
護保険		
特別		
会 計 )		
		( ) 内!+圣管租箱

所管	主要施策の名称および決算額	施	策 の 内 容	および成果	Į.						
国民	円 後期高齢者医療制度事業 3,884,839,581 (3,930,341,000) 〔款別決算額〕 総務費 85,367,250 後期高齢者医療広域連合負担金 3,790,915,431 諸支出金 8,556,900	後期高齢者医療制度は、高齢者の医療費について高齢者世代と現役世代の負担を明確化し、国 民全体で公平に支える制度として平成20年4月に運営が開始された。 ○運営主体 千葉県後期高齢者医療広域連合 ○加入対象者 75歳以上の者 65歳以上75歳未満で一定の障害があり広域連合の認定を受けた者 【市川市】 平成27年3月末現在 39,867人 平成26年3月末現在 38,300人									
健		収納状況(平成26年度) 区 分	調定額	収納額	収納率						
		後期高齢者医療保険料	3,377,463,300円	3,334,097,100円	98.72%						
康											
保		収納状況(平成25年度)	den i be	1							
		区分	調定額	収納額	収納率						
険		後期高齢者医療保険料	3,199,188,900 <sup>円</sup>	3,154,736,950円	98.61%						
課 (後期高齢者医療特別会計)											

所管	主要施策の名	名称および決算額		施 策 の	) 内容	およ	び成	果			
	病院事業収益的支出	月 1,761,854,246 (1,784,900,000)	リハビリテーション医療に関する中心的医療機関として、地元医師会等との連携のもとに医療 需要に対応した。 医業収益 1,189,044,622円								
		(1,101,000,000)									
IJ			区分	延患者数	入 院 1日平均	利用割合	延患者数	外 来 1日平均	利用割合		
ハ		リハビリテーション科	22,448人	61.5人	74.5%	4,610人	18.9人	29.0%			
			整形外科	7,690	21.1	25.5	6,967	28.6	43.8		
ビ			内科・消化器科	0	0	0	2,368	9.7	14.9		
			歯科	_		_	1,960	8.0	12.3		
IJ			合 計	30,138	82.6	100	15,905	65.2	100		
			診療 日数		365日			244日			
テ											
1											
シ	資本的支出	239,789,317	○ 工事請負費	74,487	7,600円						
		(263,778,000)	地域防災計画で、	保健医療福	祉センター	の一部が福	祉避難所に	位置づけら	れたことから、		
3			災害時に福祉避難所						共施設再生可能		
レン			エネルギー等導入支								
			また、老朽化に伴い二酸化炭素消化設備(容器弁等)を更新した。								
病			○ 器械備品購入費	23.268	5,276円						
//3			ウロダイナミック			械備品を購	入した。				
院											
			○ 企業債償還金	142,033	,441円						
病			平成7・8・9年	度の病院建	設事業債分	および旧訪	問看護ステ	ーション建	設事業債分の元		
院			金を償還した。								
事											
業											
会											
計											
_											
									) 内は子質用な		